本書の見かた

本書ではお車の各装置や装備の正しい取り扱いかたと、快適ドライブ情報やお手入れのしかた、万一のときの応急処置などを記載しています。

◎お車を安全・快適にお使いいただくため、ご使用前に必ずお読みください。
◎「警告」「注意」は安全のために特に重要です。よく読んでお守りください。

■本書の中で使用しているマークと意味は次のようになっています。

安全のために守っていただきたいこと。	
⚠ 警告	守らないと生命の危険又は重大な傷害につながるおそれがあります。
⚠ 注意	守らないと傷害又は事故につながるおそれがあります。
お車のために守っていただきたいこと。	
アドバイス	守らないと車両破損につながるおそれや正規性能を確保できないことがあります。
お車を使ううえで知っておいていただきたいこと。	
知識	知っておくとお車やいろいろな装備を上手に使うことができ便利です。

■グレードにより異なる装備又はオプションのため、すべての車に付いていない装備は★マークで表示しています。

■参照して読んで頂きたいページなどを、⌕マークで表示しています。

■日産販売会社で取り付けられた装備（ディーラーオプション）については、その装備に付属の取扱説明書をお読みください。

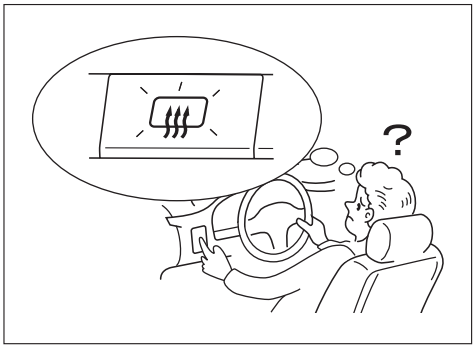
■点検･整備、保証については別冊のメンテナンスノートをお読みください。

■その他、ご不明な点はカーライフアドバイザー（営業部員）にお申しつけください。

・交通ルールやマナーを守って運転しましょう。
・自然環境保護に配慮してください。
・本書と別冊のメンテナンスノートはお車の中に保管してください。
・お車をゆずられるときは次に所有される方のために、本書をお車に付けておいてください。
・車両の仕様変更により、本書の内容が実車と一致しない場合がありますのであらかじめご了承ください。

検索のしかた

お客さまが知りたい内容・項目を簡単に検索できるように、色々な検索方法を用意しています。



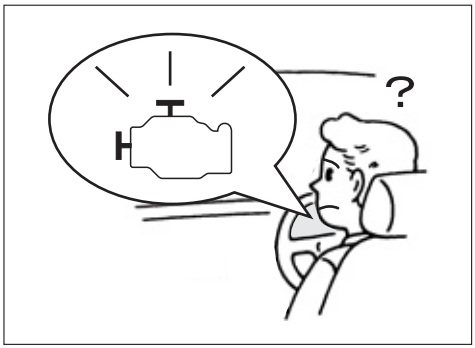
取り付け位置から探す

イラスト目次 …… 4



名称・タイトルから探す

五十音さくいん …… 231
アルファベットさくいん… 237



警告灯・警告表示から探す

警告灯さくいん …… 238

目次

イラスト目次 ……4

1. 必ずお読みください

お出かけまえには ……10
お子さまを乗せるときは ……13
走行するときは ……15
駐・停車するときは ……18
オートマチック車を運転するときは ……19
こんなことにも注意 ……21
こんなときは異常ではありません ……23
イベントデータレコーダ ……24

2. 走行する前に

各部の開閉のしかた ……26
キー ……26
リモートコントロールエントリーシステム ……27
インテリジェントキー ……29
ドアについて ……37
前席・後席ドア ……38
バックドア ……40
キー封じ込み防止機能 ……43
エンジンフード ……44
パワーウインドー ……46
燃料補給口 ……48
ハンドル・シート・ミラーの調節のしかた ……50
正しい運転姿勢 ……50
ハンドル ……51
前席シート ……52
後席シート ……54
ドアミラー ……56
ルームミラー ……58
シートベルトの着用のしかた ……59
シートベルトの正しい着用 ……59
シートベルトの着用のしかた ……62
前席ロードリミッター付プリテンショナーシートベルト ……64
チャイルドシート ……65
チャイルドシートについて ……65
各着席位置別チャイルドシート適合表 ……67
ISO FIX対応チャイルドシート固定専用アンカーについて ……69
SRSエアバッグ ……70
SRSエアバッグの作動 ……70
SRSエアバッグが作動するとき・しないとき ……74

3. 走行するとき

メーター・表示灯・警告灯の見かた ……78
メーター ……78
表示灯 …… 103
警告灯 …… 107
インテリジェントキー機能の警報について …… 118
警報装置 …… 122
スイッチの使いかた …… 124
ライトスイッチ …… 124
方向指示器スイッチ …… 126
非常点滅表示灯スイッチ …… 127
ヘッドランプレベライザースイッチ …… 127
ワイパー・ウオッシャースイッチ …… 128
リヤウインドーデフォッガースイッチ …… 130
ホーンスイッチ …… 130
運転のしかた …… 131
エンジンのかけかた（リモートコントロールエントリーシステム付車） …… 131
エンジンのかけかた（インテリジェントキー付車） …… 134
パーキングブレーキ …… 138
セレクトレバーの使いかた …… 139
オートマチック車の運転のしかた …… 142
e・4WD …… 146
アイドリングストップ …… 148
ABS …… 151

4. 室内装備の使いかた

エアコンの使いかた …… 154
エアコンについて …… 154
吹き出し口について …… 155
オゾンセーフマニュアルエアコン …… 157
オゾンセーフフルオートエアコン …… 159
オーディオの使いかた …… 163
オーディオについて …… 163
室内装備品の使いかた …… 166
サンバイザー …… 166
室内照明 …… 166
カップホルダー／ボトルホルダー …… 168
インストアッパーボックス …… 169
グローブボックス …… 169
電源ソケット …… 170
リヤパーセルシェルフ …… 171
フロアカーペット …… 172

5. 車との上手なつきあいかた

快適ドライブのために …… 174
雨の日の快適ドライブ …… 174
夏の快適ドライブ …… 175
寒冷時の取り扱い …… 176
タイヤチェーンについて …… 180
お手入れのしかた …… 181
外装のお手入れ …… 181
内装のお手入れ …… 183
その他のお手入れ …… 184
タイヤの交換 …… 185
より良い環境のために …… 188
環境に配慮した省エネ運転を
するために …… 188
使用済み部品は適切に
処理しましょう …… 188

6. 万一のとき

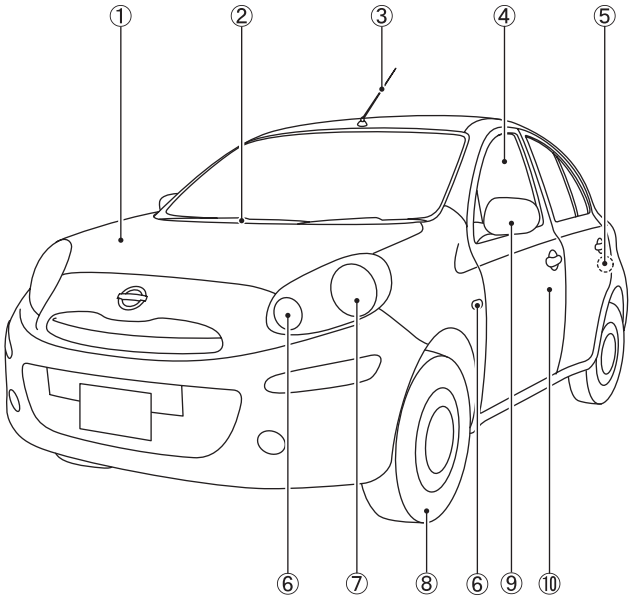
発炎筒の使いかた …… 190
路上で故障したときは …… 191
けん引するときは …… 192
他車にけん引してもらうとき …… 192
後ろ側のフックについて …… 195
バッテリーがあがったときは …… 196
オーバーヒートしたときは …… 198
ヒューズを点検・交換するときは …… 199
電球（バルブ）を交換するときは …… 201
**工具・ジャッキ・
スペアタイヤについて** …… 206
格納場所 …… 206
スペアタイヤについて（2WD車）…… 209
ジャッキアップのしかた …… 210
パンクしたときは …… 213
タイヤ交換のしかた（2WD車）…… 213
タイヤ応急修理のしかた
（e・4WD車）…… 217
事故がおきたときは …… 223

サービスデータ

サービスデータ …… 225

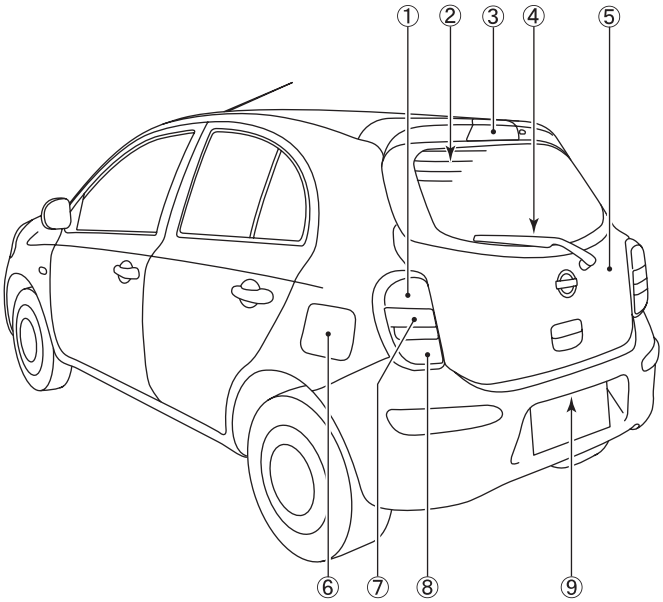
さくいん

五十音さくいん …… 231
アルファベットさくいん …… 237
警告灯・警告表示さくいん …… 238



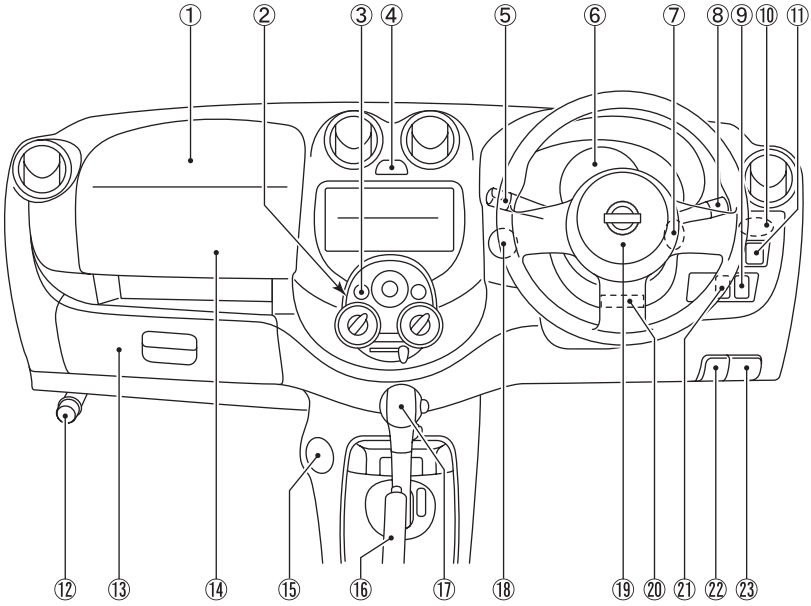
ZSI0173

①エンジンフード……44
②ワイパー……128
③アンテナ……164
④パワーウインドー……46
⑤チャイルドセーフティドアロック…40
⑥方向指示器 兼 非常点滅表示灯
……126、127、228
⑦ヘッドランプ……124、228
車幅灯……124、228
⑧タイヤ……185、228
⑨ドアミラー……56
⑩ドア……37



ZSI0174

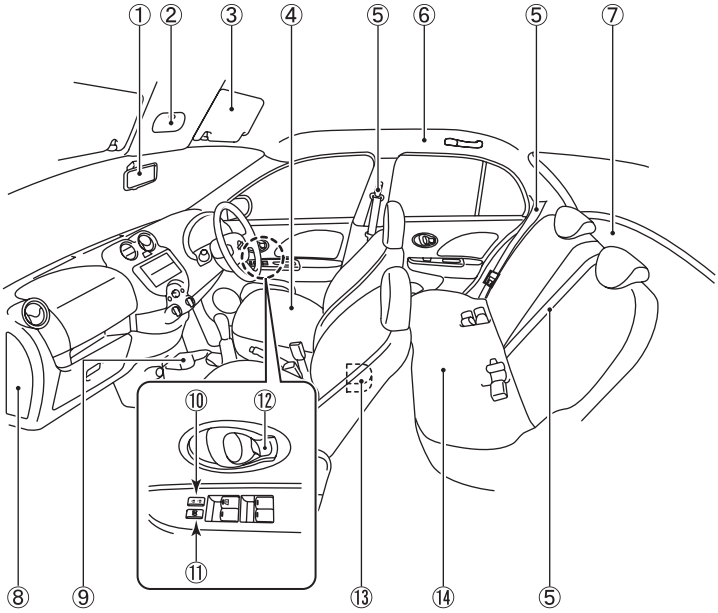
①制動灯／尾灯…… 124、228
②リヤウインドーデフォッガー…… 130
③ハイマウントストップランプ…… 201
④リヤワイパー…… 129
⑤バックドア…… 40
⑥燃料補給口…… 48
⑦方向指示器 兼 非常点滅表示灯
…… 126、127、228
⑧後退灯…… 228
⑨番号灯…… 124、228



ZSI0176

①助手席SRSエアバッグシステム …70
②エアコン…… 154
③リヤウインドーデフォッガー
スイッチ…… 130
④非常点滅表示灯スイッチ…… 127
⑤ワイパー・ウオッシャースイッチ
…… 128
⑥メーター……78
⑦キースイッチ…… 131
⑧ライトスイッチ…… 124
方向指示器スイッチ…… 126
⑨ヘッドランプレベライザー
スイッチ…… 127
⑩決定スイッチ❑／選択スイッチ●
……85
⑪ドアミラースイッチ……56
⑫発炎筒…… 190
⑬グローブボックス…… 169
⑭インストアッパーボックス…… 169
⑮電源ソケット…… 170
⑯パーキングブレーキ…… 138
⑰セレクトレバー…… 139
⑱エンジンスイッチ…… 134
⑲運転席SRSエアバッグシステム …70
⑳ハンドル位置調節レバー……51
㉑アイドリングストップOFF
スイッチ…… 150
2WD-4WD切替えスイッチ …… 146
㉒エンジンフードオープナー……44
㉓フューエルフィラーリッド
オープナー……48

※車両により異なる装備、オプション装備なども含んでいます。



ZSI0177

①ルームミラー……58
②ルームランプ…… 166
③サンバイザー…… 166
④前席シート……52
⑤シートベルト……59
⑥SRSカーテンエアバッグシステム
……70
⑦リヤパーセルシェルフ…… 171
⑧ヒューズボックス…… 199
⑨前席カップホルダー…… 168
⑩ドアロックスイッチ……39
⑪パワーウインドーロックスイッチ…46
⑫ロックノブ……41
⑬後席カップホルダー…… 168
⑭後席シート……54

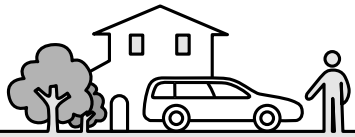
※車両により異なる装備、オプション装備なども含んでいます。

必ずお読みください 1

お車を安全にお使いいただくため、必ず守っていただきたい「警告」「注意」をまとめて記載しています。
ご使用前には各章と合わせて必ずお読みください。

●お出かけまえには…… 10
●お子さまを乗せるときは…… 13
●走行するときは…… 15
●駐・停車するときは…… 18
●オートマチック車を運転するときは…… 19
●こんなことにも注意…… 21
●こんなときは異常ではありません…… 23
●イベントデータレコーダ…… 24

⚠重要です。しっかりお読みください。



お出かけまえには

日常点検は必ず実施

●車を安全にお使いいただくため、日常点検は必ず実施してください。
車の状態に応じて、適切な時期に実施することが法律で義務づけられています。
Oメンテナンスノートをお読みください。

●いつもと違うことに気がついたら日産販売会社で点検を受けてください。
（音、振動、臭い、水・油漏れなど）



TCA0001Z

タイヤの空気圧を点検する

●タイヤの空気圧が不足したまま走行すると、バースト（破裂）するなど思わぬ事故につながるおそれがあります。日常点検でタイヤの空気圧を点検してください。
Oタイヤ空気圧の点検…P.186

バッテリーの液量を点検する

●バッテリーの液量が下限（LOWER LEVEL）以下になったまま使用、又は充電すると、バッテリーが爆発するおそれがあります。日常点検でバッテリーの液量を点検してください。
Oメンテナンスノートをお読みください。

車にあった燃料を補給

●指定以外の燃料は補給しないでください。

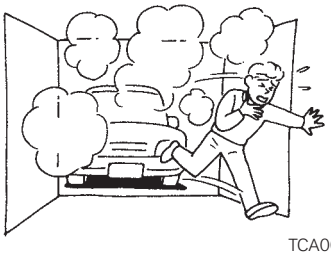
●軽油や有鉛ガソリン、粗悪な燃料を使用すると車に悪影響を与えます。

エンジン型式	指定燃料
HR12DE	無鉛レギュラーガソリン

車庫や屋内ではエンジンをかけたままにしない

●車庫や屋内など換気が悪い所では、排気ガスが充満しやすいため、エンジンをかけたままにしないでください。排気ガスには無色無臭で有害な一酸化炭素が含まれているため、吸い込むと一酸化炭素中毒になるおそれがあります。

●排気管に穴や亀裂がある場合や排気音に異常があるときは、日産販売会社で点検を受けてください。排気ガスが車内に侵入するおそれがあり危険です。

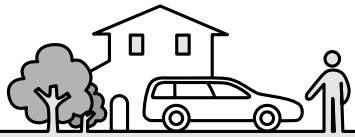


TCA0002Z

正しい運転姿勢に調節

●走行前にシート、ハンドル、ヘッドレストの位置を正しい運転姿勢がとれるように調節し、ドアミラー、ルームミラーなどを後方視界が十分確認できる位置に調節してください。
O正しい運転姿勢…P.50

⚠重要です。しっかりお読みください。



お出かけまえには

シートベルトは正しく着用

●走行する前に必ず全員がシートベルトを着用してください。

●シートベルトは正しく着用しないと、ベルトの効果が十分発揮できなかったり、ベルトによりケガをするおそれがあります。正しい着座姿勢で正しく着用してください。



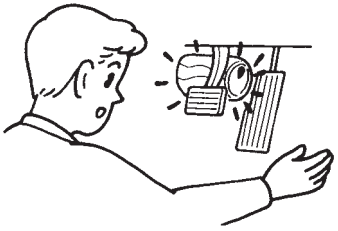
TCA0003Z

シートベルトの正しい着用…P.59

運転席足元には物を置かない

●足元のまわりにあき缶などの物を置かないでください。

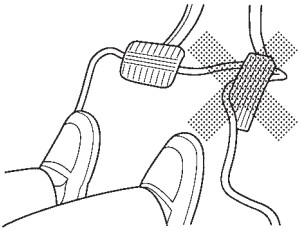
●ブレーキペダルやアクセルペダルに物が挟まると、ペダルの操作ができなくなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。



TCA0004Z

車に合わないフロアカーペットは使わない

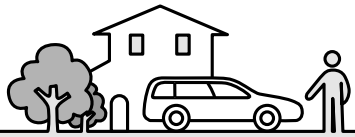
●この車（年式）専用のフロアカーペットを、床の上にしっかりと固定して正しく使用してください。フロアカーペットがずれて各ペダルと干渉し、思わぬスピードが出たりブレーキが効きづらくなるなど、重大な傷害につながるおそれがあります。



ESD0143Z

フロアカーペット…P.172

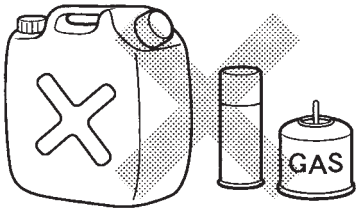
⚠重要です。しっかりお読みください。



お出かけまえには

燃料が入った容器やスプレー缶などを積まない

●ガソリンや可燃性ガスの入ったスプレー缶などは積まないでください。引火や爆発するおそれがあり危険です。

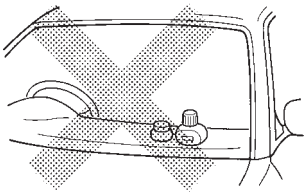


TCA0005Z

インストルメントパネルの上に物を置かない

●アクセサリーや芳香剤などを置かないでください。SRSエアバッグが作動したときの衝撃で飛び、思わぬ事故につながるおそれがあります。

●走行中に移動しやすい物や、視界を妨げるような大きい物は置かないでください。安全運転の妨げになり、思わぬ事故につながるおそれがあります。

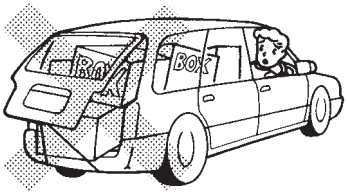


TCA0006Z

荷物を積みすぎない

●助手席や後席に荷物を重ねて積まないでください。急ブレーキなどのとき荷物が落ちてきて、思わぬ事故につながるおそれがあります。

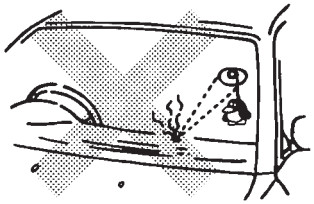
●ラゲッジルーム（荷室）に荷物を置くときは、背もたれの高さを越えないようにしてください。



TCA0244Z

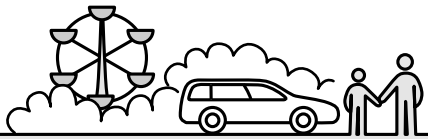
アクセサリーの取り付けに注意

●ウインドーにアクセサリーを取り付けると、視界の妨げになったり、吸盤がレンズの働きをして火災を起こしたり、SRSエアバッグが作動したときアクセサリーが飛んでケガをするなど、思わぬ事故につながるおそれがあります。



TCA0029Z

⚠重要です。しっかりお読みください。



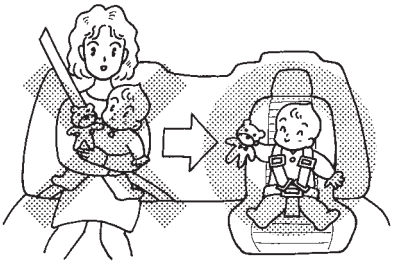
お子さまを乗せるときは

お子さまは後席に

●助手席に乗せるのは避けてください。お子さまの動作が気になったり、スイッチ、レバー類のいたずらなど安全運転の妨げになるおそれがあります。
また、助手席SRSエアバッグの格納部に近づいていると、万一の事故などでSRSエアバッグが作動したときに強い衝撃を受け、重大な傷害につながるおそれがあります。

お子さまにもシートベルトを着用

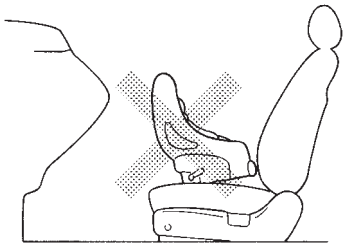
●お子さまにも必ずシートベルトを着用させてください。お子さまを抱いていると、衝突時などに支えることができず重大な傷害を受けるおそれがあります。
シートベルトの着用のしかた…P.62
●シートベルトが首や顔に当たったり、腰骨に掛からないような小さなお子さまには、チャイルドシートやジュニアシートをお使いください。また、ひとりで座れない小さなお子さまには、乳児用チャイルドシートをお使いください。
（詳しくは、日産販売会社にご相談ください。）



TCA0008Z

チャイルドシート※は後席に

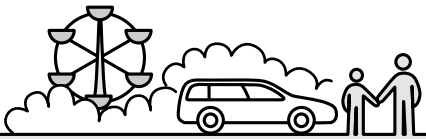
●チャイルドシートは後席に取り付け、走行する前に確実に固定されていることを確認してください。
固定方法及び取り扱いかたは、チャイルドシートに付属の取扱説明書に従ってください。
●助手席に乳児用チャイルドシートを取り付けたり、チャイルドシートを後ろ向きに取り付けることはやめてください。SRSエアバッグが作動したときに強い衝撃を受け、生命にかかわる重大な傷害につながるおそれがあります。やむを得ず助手席に取り付けるときは、シートをできるだけ後ろに下げ、必ず前向きに取り付けてください。乳児用チャイルドシートなど後ろ向きにしか使用できないシートは、必ず後席に取り付けてください。
●チャイルドシートは使用していないときでもシートにしっかりと固定するか、荷室などに収納してください。室内に放置したままにすると、急ブレーキ時などに思わぬ事故につながるおそれがあります。



TCA0355Z

※乳児用チャイルドシート、チャイルドシート、ジュニアシートの総称として「チャイルドシート」と呼んでいます。

⚠重要です。しっかりお読みください。



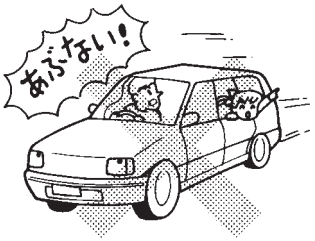
お子さまを乗せるときは

ドア、ウインドーなどは大人が操作

- ドア、ウインドーなどの開閉は、お子さまには操作させないでください。開閉時に手、首、足などを挟んだりして、重大な傷害につながるおそれがあります。
- チャイルドセーフティドアロック（P.40）やパワーウインドーロックスイッチ（P.47）を使用し、お子さまが操作できないようにしてください。

窓から手や顔を出さない

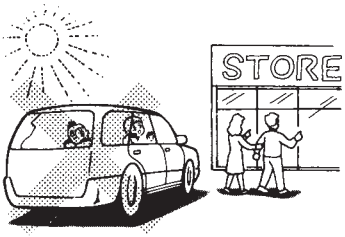
- お子さまが手や顔を出さないように注意してください。急ブレーキ時に窓枠などにぶつかったり、車外の障害物に当たったりして、重大な傷害につながるおそれがあります。



TCC0005Z

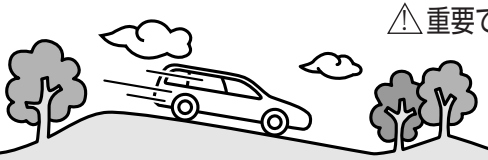
車内にお子さまだけを残さない

- 車から離れるときは、必ずお子さまを一緒に降ろしてください。炎天下では車内が高温になり、生命にかかわるおそれがあり危険です。
- お子さまのいたずらで車の発進、火災など、思わぬ事故につながるおそれがあります。



TSC1467Z

⚠重要です。しっかりお読みください。



走行するときは

車のためにならし運転を

●エンジン本体、駆動系などこの車両の持っている性能を十分に引き出すためには、ならし運転が必要です。
走行距離約1,600kmまでは適度な車速、エンジン回転数で運転してください。

走行中は電話をしない

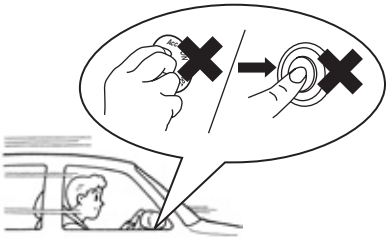
●運転しながらのハンズフリー以外の自動車電話や携帯電話などの使用はやめてください。周囲への注意力が低下し、思わぬ事故につながるおそれがあります。



TCA0031Z

走行中はエンジンを止めない

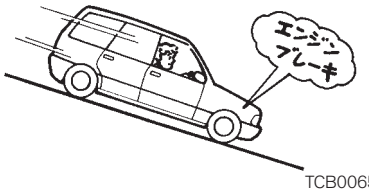
●エンジンが止まると、極度にハンドル操作力が重くなったり、ブレーキの効きが悪くなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。
●エンジンをかけないで坂道を利用した移動は、極度にブレーキの効きが悪かったり、ハンドル操作力が重くなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。



ZSS0004

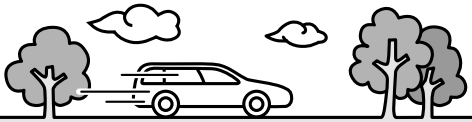
長い下り坂ではエンジンブレーキを併用

●ブレーキペダルを踏み続けると、ブレーキが過熱して効きが悪くなるおそれがあり危険です。坂の勾配に応じてエンジンブレーキを併用してください。（エンジンブレーキとは走行中アクセルペダルから足を離したときに発生するブレーキ力です。）
●坂の勾配に応じて最適なエンジンブレーキになるよう自動化してありますが、特に強いエンジンブレーキが必要なときは、セレクトレバーを**L**に入れます。



TCB0065Z

⚠重要です。しっかりお読みください。



走行するときは

雨天時の走行は速度を落とす

●路面がぬれると滑りやすくなります。
通常より注意して安全運転に心がけてください。

●わだちなどにできた水たまりに高速で進入すると、タイヤが水に乗った状態（ハイドロプレーニング現象）になり、ハンドルやブレーキが効かなくなり危険です。スピードを落として走行してください。特に摩耗したタイヤは、ハイドロプレーニング現象が起こりやすいので注意してください。

●冠水路など深い水たまりは走行しないでください。エンジン破損や車両故障につながるおそれがあります。



TCA0015Z

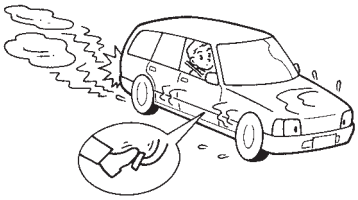
タイヤを傷つける運転をしない

●道路の縁石などにタイヤの側面を接触させたり、道路上の凹みや突起物の乗り越しなどは避けてください。タイヤを傷つけるおそれがあります。

水たまり走行後はブレーキの効きを確認

●水たまり走行後や洗車後は、ブレーキの効きが悪くなることがあります。ブレーキペダルを軽く踏んで効きを確認してください。

●効きが悪いときは、周囲の安全に十分注意しながら低速で走行し、効きが回復するまでブレーキペダルを繰り返し軽く踏んでください。

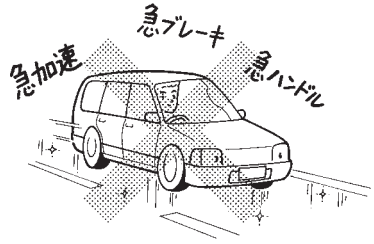


TCA0557Z

滑りやすい路面を走行するときは慎重に

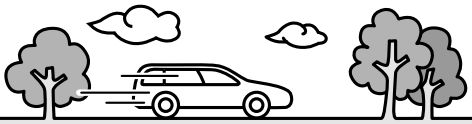
●ぬれた路面や凍結路、積雪路などではスピードを落としてください。

●急加速、急ブレーキ、急ハンドル、急激なエンジンブレーキは避けてください。
タイヤがスリップしやすく、思わぬ事故につながるおそれがあります。



TCA0558Z

⚠重要です。しっかりお読みください。

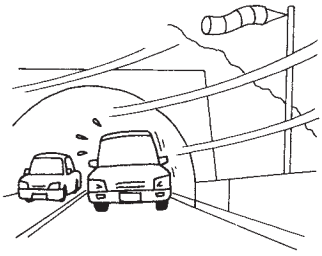


走行するときは

横風が強いときは

●横風を受け、車が横に流されるようなときは、ハンドルをしっかり握ってスピードを徐々に落としてください。

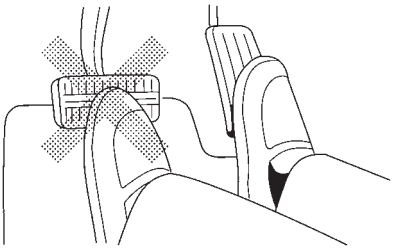
●トンネルの出口、橋の上、切り通しなどは特に横風が発生しやすいので注意してください。



TCA0018Z

ブレーキペダルに足をのせたままにしない

●ブレーキペダルに足をのせたまま走行しないでください。ブレーキの部品が早く摩耗したり、ブレーキが過熱し効きが悪くなるおそれがあります。



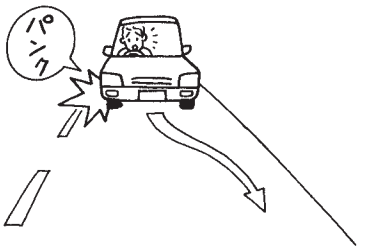
TCA0019Z

走行中に異常があったら

●警告灯（P.107）が点灯したら、ただちに安全な場所に停車し、適切な処置をしてください。
そのまま走行すると思わぬ事故につながるおそれがあります。

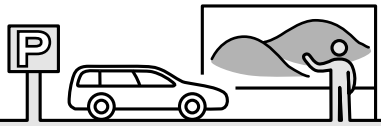
●走行中にタイヤがパンクやバースト（破裂）したときは、あわてずにハンドルをしっかり握ってスピードを徐々に落とし、安全な場所に停車してください。急ブレーキや急ハンドルを行うと、車両がコントロールできなくなり危険です。

●床下に強い衝撃を受けたときは、ただちに安全な場所に停車し、ブレーキ液や燃料の漏れ、マフラーなど車体下部の各部に損傷がないか確認してください。漏れや損傷がある場合は、日産販売会社に連絡してください。



TCA0020Z

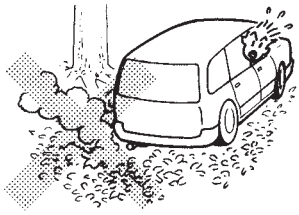
⚠重要です。しっかりお読みください。



駐・停車するときは

燃えやすい物の上や近くに駐・停車しない

●枯れ草、紙、木材、油など燃えやすい物の上や近くには駐・停車しないでください。排気管や排気ガスは高温になるため着火するおそれがあり危険です。



TSC1468Z

車から離れるときは必ずエンジンを止め施錠する

●無人で車が動き出したり、盗難など思わぬ事故につながるおそれがあります。車から離れるときは、必ずパーキングブレーキをかけ、エンジンを止めてから施錠してください。

●お子さまや介護が必要な方を車内に残したままにしたり、貴重品を置いたままにしないでください。

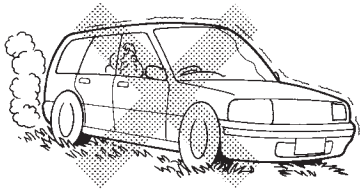
●坂道駐車はパーキングブレーキを確実にかけ、セレクトレバーを**P**に入れてください。更にタイヤに輪止めをすると効果があります。

仮眠や長時間駐車するときは必ずエンジンを止める

●無意識にセレクトレバーを動かしたり、アクセルペダルを踏み込んだりして思わぬ事故やエンジン過熱による火災などにつながるおそれがあり危険です。

●以下の状況ではエンジンをかけたままにしないでください。一酸化炭素中毒になるおそれがあります。

・雪が積もった場所や降雪時
・壁などに囲まれた換気の悪い場所
・他車の排気口が近くにあるとき

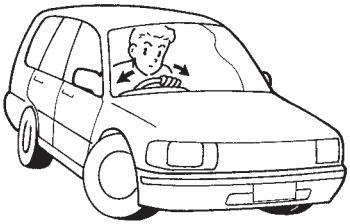


TCA0559Z

ハンドルをいっぱいに切った状態を長く続けない

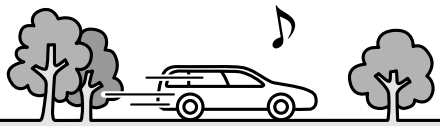
●車庫入れなどで、エンジンをかけたままハンドルをいっぱいに切った状態を長く続けると、ハンドル操作力が重くなることがありますが異常ではありません。

詳しくは、EPS（電動パワーステアリング）警告灯…P.113をお読みください。



TCA0560Z

⚠重要です。しっかりお読みください。



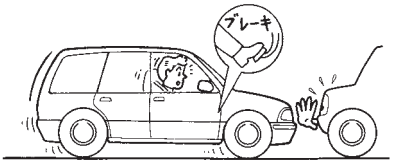
オートマチック車を運転するときは

オートマチック車はその特性や操作上の注意をよく理解することが大切です。
詳しくは、P.142の「オートマチック車の運転のしかた」も合わせてお読みください。

クリープ現象に注意

●エンジンがかかっているとき、セレクトレバーをP、N以外に入れると、アクセルペダルを踏まなくても車が動き出します。（これをクリープ現象といいます。）

●停車中はブレーキペダルをしっかりと踏んでください。特にエンジン始動直後やエアコン作動時など、エンジン回転数が上がっているときは、動く力が強くなりますので、しっかりと踏んでください。



TCA0250Z

キックダウンは適切に

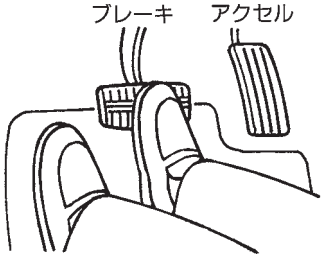
●セレクトレバーがDで走行中にアクセルペダルをいっぱいに踏み込むと、エンジン回転数が上がって、自動的に低速ギヤに切り替わり急加速します。（これをキックダウンといいます。）

●滑りやすい路面や急カーブではキックダウン操作を避けてください。キックダウンすると、タイヤがスリップして思わぬ事故につながるおそれがあります。

ペダルの位置を確認

●ペダルの踏み間違いは思わぬ事故につながります。エンジンをかける前に必ずペダルの位置を確認してください。

●アクセルペダルとブレーキペダルは右足で操作してください。



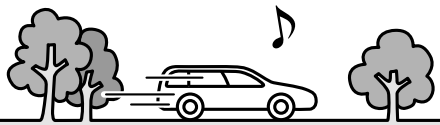
TCA0579Z

セレクトレバーの操作は正しく確実に

●発進時はブレーキペダルを踏んでセレクトレバーを操作してください。アクセルペダルを踏んだ状態で操作すると、急発進して危険です。

●後退したあとは、すぐセレクトレバーをRからNに戻す習慣をつけてください。
セレクトレバーの使いかた…P.139

⚠重要です。しっかりお読みください。

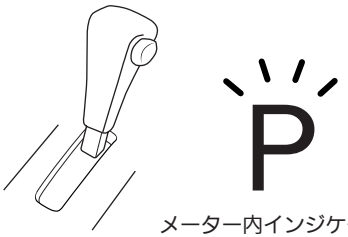


オートマチック車を運転するときは

セレクトレバー位置は目で確認

●エンジンをかけるときはP、前進するときはD、後退するときはRにあることを目で確認してください。

●キースイッチ（電源ポジション）がONのとき、セレクトレバーをRに入れると、後退位置を知らせるブザーが車内で鳴ります。(車外の人に注意するものではありません。)

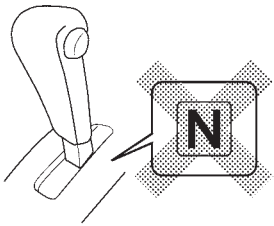


メーター内インジケーター

ESF0301Z

走行中はNにしない

●走行中にセレクトレバーをNにすると、エンジンブレーキが全く効かなくなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。また、トランスアクスルが故障する原因となります。



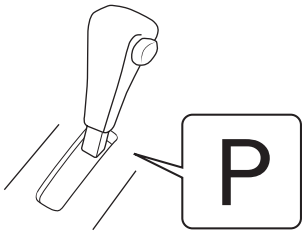
ESF0302Z

無用な空吹かしはしない

●万一、セレクトレバーがP、N以外に入っていると、急発進し、思わぬ事故につながるおそれがあります。

駐車するときはPにする

●エンジンがかかったまま、セレクトレバーがP、N以外に入っていると、クリープ現象で車が動き出したり、誤ってアクセルペダルを踏み込むと急発進したりして、思わぬ事故につながるおそれがあります。



ESF0303Z

シフトロックシステム

よく理解して正しく操作してください。

●キースイッチ（電源ポジション）がONのときは、ロック装置が作動し、ブレーキペダルを踏んでいないと、Pからセレクトレバーを動かすことができません。

●セレクトレバーをPに入れないと、キースイッチ（電源ポジション）がLOCKになりません。

●セレクトレバーのボタンを押したままブレーキペダルを踏むと、セレクトレバーを動かせないことがあります。
ブレーキペダルを踏んでから、セレクトレバーのボタンを押してセレクトレバーを動かしてください。

⚠重要です。しっかりお読みください。



こんなことにも注意

炎天下で駐車するときは

●炎天下で駐車するときは、車内にライターや炭酸飲料の缶、サングラス、カメラなどを置いたままにしないでください。車内が高温になり、爆発したり変形するおそれがあります。

ガスライターにも注意

●操作部が露出しているガスライターをグローブボックスなどに入れておいたり、床やシートのすき間に落としたままにしないでください。荷物を押し込んだときやシートを動かしたときに、ガスが噴出して、火災につながるおそれがあります。

工具や布などの置き忘れに注意

●点検や清掃に使用した工具や布などを、エンジンルーム内に置き忘れないようにしてください。故障や車両火災につながるおそれがあります。

ラジエーターが熱いときはキャップを外さない

●ラジエーターやリザーバータンクが熱いときはキャップを外さないでください。
蒸気や熱湯が噴き出し危険です。

●冷却水の補給は温度が下がってから行ってください。

⚠重要です。しっかりお読みください。

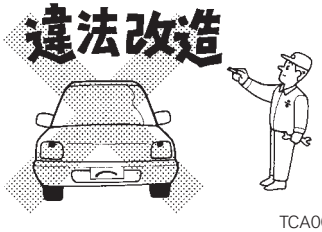


こんなことにも注意

違法改造はしない

●車の性能や機能に適さない部品を装着したり、自己流のエンジン調整や配線などを行わないでください。正常な性能を発揮できなかったり、故障や火災など思わぬ事故につながるおそれがあります。

●日産が国土交通省に届け出をした部品以外の物を装着すると、違法改造になることがあります。



TCA0030Z

●次のような場合には日産販売会社にご相談ください。

・タイヤ、ロードホイールの交換

指定以外のタイヤやロードホイールを装着しないでください。性能や機能に支障をきたし、安全な走行ができなくなるおそれがあります。

・電装品、無線機などの取り付け

適切でない電装品や無線機などを取り付けないでください。電子機器部品に悪影響を及ぼしたり、誤った配線は故障や火災など、思わぬ事故につながるおそれがあります。

また、バッテリー端子に電装品やアース線などを直接つながないでください。バッテリーがあがる可能性があります。

（詳しくは、日産販売会社へご相談ください。）

・ハンドルの取り外しや交換

ハンドルの取り外しや交換を不適切に行うと、SRSエアバッグが正常に作動しなかったり、不意に作動したりして、思わぬ傷害を受けるおそれがあります。

⚠重要です。しっかりお読みください。



こんなときは異常ではありません

ブレーキペダルを踏むと音がする

●朝一番及び長時間駐車後の走り始め、又は降雨後や洗車後など湿気が多いときにブレーキペダルを踏むと、“キー”という音がする場合があります。この音はブレーキパッドが水分を吸収し、表面の摩擦力が一時的に変化したためで異常ではありません。

●これらの音がときどきするのは異常ではありませんが、頻繁に音がする場合は、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。

●ブレーキペダルをゆっくりと奥まで踏み込むと、“カチッ”という音とブレーキペダルに若干の振動を感じることがありますが、ブレーキアシスト機構が正常に作動しているためで異常ではありません。

ヘッドランプなどのレンズ内面がくもる

●ヘッドランプ、制動灯などは、雨天走行や洗車などにより、レンズ内面が一時的にくもることがあります。またヘッドランプ内と外気との温度差により、レンズ内面が結露することもあります。これは雨天時などに窓ガラスがくもるのと同様の現象で、機能上の問題ではありません。

また、レンズの構造上、レンズのふちに水滴が付着することがありますが、機能上の問題ではありません。

ただし、ランプ内に水がたまっている場合やレンズ内面に大粒の水滴が付着している場合は、日産販売会社にご相談ください。

⚠重要です。しっかりお読みください。



イベントデータレコーダ

車両データの記録・蓄積について

●この車両に装備されている以下システムの各コンピュータはEDR（イベントデータレコーダ）機能を備えています。
以下システムの各コンピュータは正常に作動しているかどうかを常に診断し、EDRで車両が衝突したときの車両データを記録・蓄積しています。

SRSエアバッグシステム

●SRSエアバッグシステムが作動したときに下記車両データを記録・蓄積します。
・エアバッグシステムの作動に関する情報
・エアバッグシステムの故障診断情報

知識

●EDR（イベントデータレコーダ）は一般的なデータレコーダとは異なり、会話などの音声や映像は記録しません。

データの扱いについて

●日産自動車および日産自動車が委託した第三者は、EDRに記録されたデータを日産自動車の車両衝突安全性能の向上を目的として、取得・利用することがあります。
なお、日産自動車および日産自動車が委託した第三者は、取得したデータを以下の場合を除き、第三者へ開示・提供することはありません。
・車両の使用者の同意がある場合
・裁判所命令など、法的強制力のある要請に基づく場合
・統計的な処理を行うなど、使用者や車両が特定できないように加工したデータを研究機関などに提供する場合

走行する前に 2

●各部の開閉のしかた…… 26
キー …… 26
リモートコントロールエントリーシステム … 27
インテリジェントキー …… 29
ドアについて …… 37
前席・後席ドア …… 38
バックドア …… 40
キー封じ込み防止機能 …… 43
エンジンフード …… 44
パワーウインドー …… 46
燃料補給口 …… 48

●ハンドル・シート・ミラーの調節のしかた…… 50
正しい運転姿勢 …… 50
ハンドル …… 51
前席シート …… 52
後席シート …… 54
ドアミラー …… 56
ルームミラー …… 58

●シートベルトの着用のしかた…… 59
シートベルトの正しい着用 …… 59
シートベルトの着用のしかた …… 62
前席ロードリミッター付プリテンショナーシートベルト … 64

●チャイルドシート…… 65
チャイルドシートについて …… 65
各着席位置別チャイルドシート適合表 …… 67
ISO FIX対応チャイルドシート固定専用アンカーについて … 69

●SRSエアバッグ …… 70
SRSエアバッグの作動 …… 70
SRSエアバッグが作動するとき・しないとき… 74

各部の開閉のしかた

キー

⚠ 警告

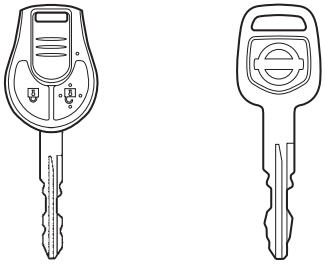
- 航空機内ではリモコン（インテリジェントキー）のスイッチを押さないでください。また、バッグなどに収納するときは、荷物などでスイッチが押されないようにしてください。
  万一スイッチが押されると電波が発信され、航空機の運航に支障をきたすおそれがあります。

知識

- キーを紛失したときは、盗難などを防ぐため、ただちに日産販売会社にご相談ください。
- キー番号を打刻したタグは、大切に保管してください。キー番号を日産販売会社に連絡すると購入できます。

リモートコントロールエントリーシステム付車

- キーは2本ついています。



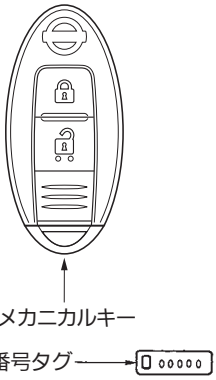
（リモコン付きキー）



TCG0024Z

インテリジェントキー付車

- インテリジェントキー（メカニカルキー内蔵）が2個ついています。



ESG1051Z

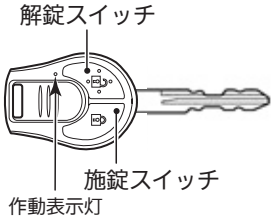
メカニカルキー…P.36

リモートコントロールエントリーシステム★

離れたところ（約1m）から全ドアの施錠・解錠ができます。

■使いかた

- 車に近づき、リモコンのスイッチを押します。
- 施錠・解錠時に、非常点滅表示灯が点滅します。
  （施錠時：1回、解錠時：2回）
- 施錠したあとは、必ず施錠されたことを確認してください。



TSG0029Z

スイッチ	作　動
施錠スイッチ	全ドアを施錠します。
解錠スイッチ	全ドアを解錠します。

オートロック機能

- 解錠スイッチを押してから約30秒以内にいずれかのドアを開けなかったとき、又はキースイッチにキーを差し込まなかったときは、盗難防止のため自動的に全ドアが施錠されます。
  （施錠されるまでの間に、再度解錠スイッチを押すと、その時点から約30秒後に施錠されます。）

■作動しないとき

- 次のような場合は作動しません。
  - ・キーをキースイッチに差し込んでいるとき。
  - ・ドアが完全に閉まっていない（半ドア）とき。（解錠のみできます。）
  - ・車から離れすぎているとき。
  - ・リモコンの電池が切れているとき。

アドバイス

- 周囲の状況によっては、作動する距離が変わることがあります。確実に作動させるためには、車両から約1mまで近づいてください。
- リモコンは精密電子機器です。故障を防止するため、次のことをお守りください。
  - ・長時間高温になる場所に置かない。
  - ・無理に曲げたり、落としたり、強い衝撃を与えたりしない。
  - ・水にぬらさない。

知識

- リモコンは同じ車両で最大5個まで使うことができます。ご購入やご使用開始方法については、日産販売会社にご相談ください。
- リモコンを紛失したときは、盗難などを防ぐため、ただちに日産販売会社にご相談ください。
- スイッチを押すと作動表示灯が点灯します。点灯しない場合は、電池の消耗が考えられます。電池が切れた場合は、新しい電池と交換してください。（P.28）

キー連動室内照明システム

- ドアを解錠すると、室内照明が約15秒間点灯します。（P.167）

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

■電池の交換のしかた

⚠ 警告

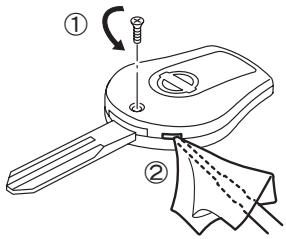
- 電池及び取り外した部品は、お子さまが飲み込まないように注意してください。

アドバイス

- 電池交換の際、キーを破損するおそれがあります。日産販売会社での交換をおすすめします。

使用電池：リチウム電池CR1620

①お手持ちのプラスの精密ドライバーでネジを外します。
②スリットにマイナスの精密ドライバーを差し込み、ひねって上下に分解します。

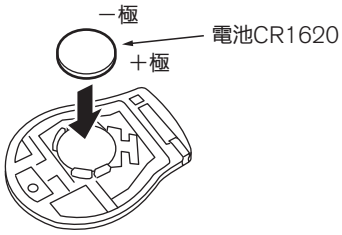


ESH0632Z

アドバイス

- 本体に傷をつけるおそれがあるため、ドライバーに布などを当てて外してください。ドライバーを奥に差し込みすぎると内部の基板を傷つけるおそれがあります。

③古い電池を取り外し、新しい電池の＋極を下側にしてはめ込みます。

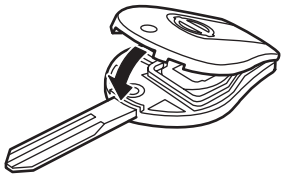


ESH0633Z

アドバイス

- 電池の＋極と－極は必ず正しい向きにしてはめ込んでください。
- 内部回路、電子端子などに触れないでください。故障の原因となります。

④組み付けるときはふたの先端を合わせてから上下を組み付けます。



ESH0634Z

⑤取り外したネジを取り付けます。

アドバイス

- 電池交換後は、リモートコントロールエントリーシステムの機能が正常に作動するか必ず確認してください。

インテリジェントキー★

インテリジェントキー機能とは、インテリジェントキーを携帯することにより、キーを取り出すことなくドアの施錠・解錠やエンジンの始動が可能になる大変便利なシステムです。従来通り、リモートコントロールエントリー機能も使えます。

⚠ 注意

インテリジェントキーは運転者が必ず携帯してください。

- エンジンの始動やドアの施錠・解錠など、車を操作するためにはなくてはならないものです。大切に保管してください。

アドバイス

- インテリジェントキーは微弱な電波を使用しています。
  次のような使用環境では機能に障害が起こるため、インテリジェントキー機能やリモートコントロールエントリー機能が正常に作動しない場合があります。
  インテリジェントキーが正常に作動しないとき…P.137
  - 近くにテレビ塔や発電所、放送局など強い電波を発生する設備があるとき。
  - 無線機や携帯電話などの無線通信機器を一緒に携帯しているとき。
  - インテリジェントキーが金属性のものに接したり、覆われたりしているとき。
  - 近くで電波式リモートコントロールエントリーを使用しているとき。
  - インテリジェントキーをパソコンなどの電化製品の近くに置いたとき。
  - コインパーキングに駐車したとき。（車両検出用の電波の影響があるため）
  - 近くで電波式侵入警報装置を使用しているとき。
  - 極端に気温が低いとき（電池の性能が低下するため）
- インテリジェントキーは電波法の認証に適合しています。次のことを必ずお守りください。
  - 電池を交換するとき以外は分解しない。（分解、改造したものを使用することは法律で禁止されています。）
  - 日本国内のみで使用する。
- インテリジェントキーは車両との通信のために常時受信動作をしているため、常に電池を消耗しています。電池の寿命は使用状況によりますが約2年程度です。電池が切れた場合は、新しい電池と交換してください。（P.32）
- インテリジェントキーの電池が切れたとき、応急処置としてエンジンの始動やドアの施錠・解錠を行うことができます。
  インテリジェントキーが正常に作動しないとき…P.137
- インテリジェントキーをテレビやパソコンなどの電化製品の近くに置かないでください。電池を著しく消耗することがあります。
- 本車両は電気的にステアリングロックを制御しているため、電源ポジションがLOCKのときにバッテリーがあがると、ステアリングロックの解除が行えなくなります。バッテリーあがりには特に注意してください。
- 万一バッテリーがあがったときは、すみやかにバッテリーを充電してください。（P.196）

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

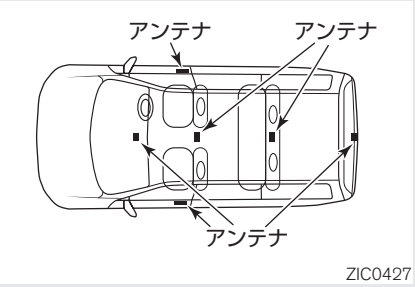
キーについて

インテリジェントキーには以下の機能があります。

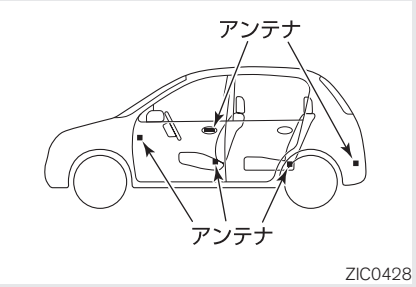
- インテリジェントキー機能 （P.33）
- リモートコントロールエントリー機能 （P.35）
- メカニカルキー機能 （P.36）

⚠ 警告

- 植え込み型心臓ペースメーカー及び植え込み型除細動器（ICD）を使用している方は、アンテナから約22cm以内の範囲に装着部位が近づかないようにしてください。ドア開閉時、各リクエストスイッチ操作時、エンジン始動時などにインテリジェントキーの電波が植え込み型心臓ペースメーカー及び植え込み型除細動器（ICD）の作動に影響を与えるおそれがあります。



ZIC0427



ZIC0428

- 植え込み型心臓ペースメーカー及び植え込み型除細動器（ICD）以外の医療電気機器を使用している方は、インテリジェントキーの電波が医療電気機器の動作に影響を与える場合があるため、医療電気製造業者などへ影響を確認してからご使用ください。
- 詳しくは、日産販売会社にお問い合わせください。

アドバイス

- インテリジェントキーは送信機を内蔵している精密電子機器です。故障を防止するため、次のことをお守りください。
  - ・長時間高温になる場所に置かない。
  - ・分解しない。
  - ・無理に曲げたり、落としたり、強い衝撃を与えたりしない。
  - ・水にぬらさない。
  - ・超音波洗浄器などにかけない。
  - ・磁気を帯びたキーホルダーなどを付けない。
  - ・テレビ、オーディオなど、磁気を帯びた機器の近くに置かない。
- インテリジェントキーはドアポケットに入れないでください。ドアを閉めるとき衝撃により破損するおそれがあります。またドアポケット内に一緒に入れておいた物がドアを閉めた衝撃で当たるなどして勝手にスイッチが入り、キーを車内に封じ込めるおそれがあります。

知識

- インテリジェントキーは同じ車両で最大4個まで使うことができます。ご購入やご使用開始方法については、日産販売会社にご相談ください。
- キーを紛失したときは、盗難などを防ぐため、ただちに日産販売会社にご相談ください。
- キー番号を打刻したタグは大切に保管してください。キー番号を日産販売会社に連絡すると購入できます。
- インテリジェントキーのスイッチを押しても作動しないときは、電池の消耗又は故障が考えられます。日産販売会社にご相談ください。

電池の交換のしかた…P.32

■電池の交換のしかた

⚠ 警告

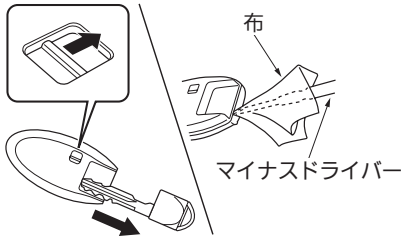
- 電池及び取り外した部品は、お子さまが飲み込まないように注意してください。

アドバイス

- 電池交換の際、キーを破損するおそれがあります。日産販売会社での交換をおすすめします。

使用電池：リチウム電池CR2025

①インテリジェントキー裏側のロックを外しながら、メカニカルキーを引き抜きます。
②スリットにマイナスの精密ドライバーを差し込み、ひねって上下に分解します。

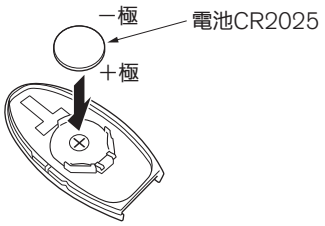


ESG0742Z

アドバイス

- 本体に傷をつけるおそれがあるため、ドライバーに布などを当てて外してください。ドライバーを奥に差し込みすぎると内部の基板を傷つけるおそれがあります。

③古い電池を取り外し、新しい電池の＋極を下側にしてはめ込みます。

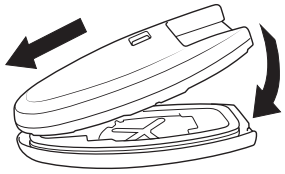


ECE0138Z

アドバイス

- 電池の＋極と－極は必ず正しい向きにしてはめ込んでください。
- 内部回路、電子端子などに触れないでください。故障の原因となります。

④組み付けるときはふたの先端を合わせてから上下を組み付けます。



ECH0006Z

アドバイス

- 電池交換後は、インテリジェントキーシステムの機能が正常に作動するか必ず確認してください。

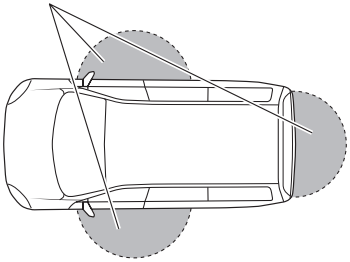
インテリジェントキー機能について

車内及び車外の作動範囲内でインテリジェントキーを携帯しているときに操作できます。

■ドア施錠・解錠の作動範囲

- 作動範囲は、各リクエストスイッチから周囲約80cm以内です。
  ドアの施錠・解錠…P.39
  バックドアの施錠・解錠…P.41

作動範囲（各リクエストスイッチから周囲約80cm以内）



ESF0119Z

アドバイス

- 車両（ドアガラスやドアハンドル、リヤバンパーなど）に近づきすぎている場合などは作動しないことがあります。
- 作動範囲は各リクエストスイッチを中心に約80cmの球状になっているため、地面近くや高い場所では作動しないことがあります。
- インテリジェントキーの電池が消耗しているときや、強い電波、ノイズのある場所では、作動範囲が狭くなったり、作動しないことがあります。

知識

キー連動室内照明システム

- ドアを解錠すると、室内照明が約15秒間点灯します。（P.167）

アンサーバック機能

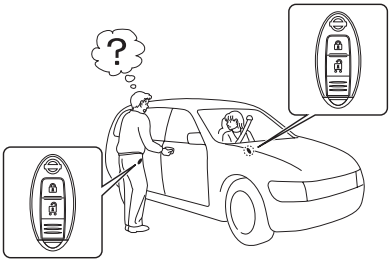
- ドアの施錠・解錠時に、作動確認のためのブザーと非常点滅表示灯が作動します。
  （施錠時1回、解錠時2回）
- アンサーバック機能を停止することができます。日産販売会社にご相談ください。

オートロック機能

- リクエストスイッチ（又はインテリジェントキーのドア解錠スイッチ）を押して、解錠後約30秒以内に以下のいずれの操作も行わなかった場合は、盗難防止のため自動的に全ドアが施錠されます。
  （施錠されるまでの間に、再度インテリジェントキーの解錠スイッチを押すと、その時点から約30秒後に施錠されます。）
  ・ドアを開ける。
  ・エンジンスイッチを押す。

知識

- インテリジェントキーが作動範囲内にあれば、インテリジェントキーを携帯している人以外でもリクエストスイッチを押して施錠、解錠ができます。
- 自車のインテリジェントキーが車内にあるときは、キー封じ込み防止のため、リクエストスイッチによるドアの施錠はできません。
  施錠したいときは、以下のことを行ってください。
  ・車内にあるインテリジェントキーを取り出し、リクエストスイッチを押す。
  ・リモートコントロールエントリー機能（P.35）又はメカニカルキー機能（P.36）で施錠する。



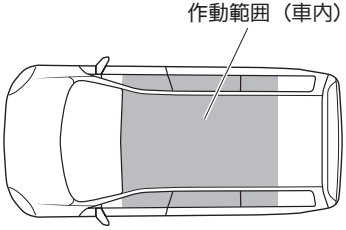
ESE0216Z

作動しないとき

- 次のような場合、インテリジェントキー機能によるドアの施錠・解錠ができません。
  ・電源ポジションがAcc、ONのとき。
  ・ドアが完全に閉まっていない（半ドア）とき。
  ・インテリジェントキーが施錠・解錠作動範囲内（P.33）にないとき。
  ・携帯しているインテリジェントキー以外に自車のインテリジェントキーが車内にあるとき。（解錠のみできます。）
  ・インテリジェントキーの電池が切れているとき。（P.32）

■エンジン始動の作動範囲

作動範囲は、車両室内です。（ラゲッジルーム内は除きます。）



ESF0120Z

アドバイス

- インテリジェントキーの電池が消耗しているときや、強い電波、ノイズのある場所では、作動範囲が狭くなったり、作動しないことがあります。

知識

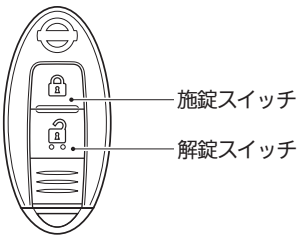
- ラゲッジルーム内は作動範囲ではありませんが、エンジンの始動が可能になることもあります。
- 車内でもインストルメントパネル上、グローブボックス内、ドアポケット内などにインテリジェントキーがあるときは、エンジンの始動ができないことがあります。
- 車外でもドアやドアガラスに近づきすぎた場合は、エンジンの始動が可能になることがあります。

リモートコントロールエントリー機能

離れたところ（約1m）から全ドアの施錠･解錠ができます。

■使いかた

- 車に近づき、インテリジェントキーのスイッチを押します。
- リモートコントロールエントリー機能で施錠したあとは、必ず施錠されたことを確認してください。



ECF0090Z

スイッチ	作　動
施錠スイッチ	全ドアを施錠します。
解錠スイッチ	全ドアを解錠します。

知識

- ドアの施錠・解錠時にはキー連動室内照明システム、アンサーバック機能、オートロック機能が作動します。（P.33）
- 施錠スイッチを押したときに車外警報ブザーが“ピピピピ…”と鳴ったときは、ドアが施錠されていません。以下を確認し、再度施錠してください。
  - ・いずれかのドアが半ドアになっていないか。
  - ・ドアを閉める前に施錠スイッチを押していないか。

■作動しないとき

●次のような場合は、インテリジェントキーのスイッチを押しても作動しません。
・電源ポジションがAcc、ONのとき。
・ドアが完全に閉まっていない（半ドア）とき。（解錠のみできます。）
・車から離れすぎているとき。
・インテリジェントキーの電池が切れているとき。

アドバイス

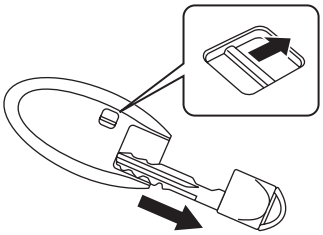
●周囲の状況によっては、作動する距離が変わることがあります。確実に作動させるためには、車両から約1mまで近づいてください。

メカニカルキー機能

インテリジェントキーの電池が切れたときや、車両のバッテリーがあがったときなどにドアの施錠・解錠ができます。

■メカニカルキーの取り外しかた

●インテリジェントキー裏側のロックを外しながらメカニカルキーを引き抜きます。



ZIC0035

●元に戻すときは、ロックが戻るまで確実に差し込みます。

⚠ 注意

●インテリジェントキーは必ずメカニカルキーを内蔵した状態で携帯してください。

エンジンイモビライザー★（盗難防止装置）

車両の盗難に対する防御性能を高めるために、インテリジェントキーに送信機を内蔵し、あらかじめ登録されているインテリジェントキー以外でのエンジンの始動を禁止するシステムです。

- エンジンイモビライザーが働いているときは、セキュリティーインジケーター（P.106）が点滅します。

アドバイス

- 電源ポジションをONにしたときセキュリティーインジケーターが点灯し続ける場合は、システムの異常が考えられます。日産販売会社で点検を受けてください。

知識

- インテリジェントキーに登録された信号は、インテリジェントキーごとに異なります。
- エンジンが始動できない場合は、一度電源ポジションをOFFにして、5秒以上経過してから再始動してください。
- 上記の操作を行ってもエンジンが始動できない場合は、日産販売会社で点検を受けてください。

ドアについて

警告

- ドアの開閉はお子さまにはさせないでください。手、首、足などを挟んだりして、重大な傷害につながるおそれがあります。
- ドアを開けるときは、周囲の安全を十分確認してください。後続車や通行人にぶつかるおそれがあります。風が強いときは特に注意して開けてください。
- 走行する前にドアを確実に閉めてください。走行中に突然ドアが開き、思わぬ事故につながるおそれがあります。

注意

- 車から離れるときは、盗難や事故防止のため、必ずエンジンを止め施錠してください。

知識

- ドアハンドルを引きながら解錠しようとすると、ドアが解錠できないことがあります。一度ドアハンドルを戻すと自動的に解錠し、再度ドアハンドルを引くとドアを開けることができます。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

前席・後席ドア

知識

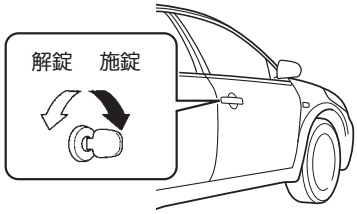
キー連動室内照明システム

- ドアを解錠すると、室内照明が約15秒間点灯します。（P.167）

■キー（メカニカルキー）による施錠・解錠

車両前方に回すと施錠し、車両後方に回すと解錠します。

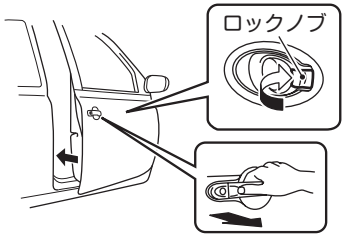
- 運転席ドアを施錠・解錠すると、全ドアが同時に、施錠･解錠します。



TSH0072Z

■キー（インテリジェントキー）を使わない施錠

- 前席ドアは車内のロックノブを押し込み、ドアハンドルを引きながらドアを閉めます。
- 後席ドアは車内のロックノブを押し込み、そのままドアを閉めます。



ZIC0154

アドバイス

- キー（インテリジェントキー）封じ込み防止のため、キー（インテリジェントキー）を携帯していることを確認してから施錠してください。
  インテリジェントキー付車のキー封じ込み防止機能…P.43

知識

- 以下の場合は、運転席ロックノブ又はドアロックスイッチで施錠できません。
  - ・キースイッチにキーが差し込まれているとき。（リモートコントロールエントリーシステム付車）
  - ・インテリジェントキーが車内にあるとき。（インテリジェントキー付車）

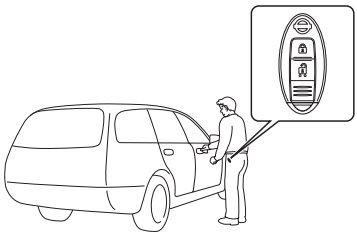
■リモコン（インテリジェントキー）による施錠・解錠

- 車に近づき、リモコン（インテリジェントキー）のスイッチを押します。

リモートコントロールエントリーシステム付車…P.27
インテリジェントキー付車…P.29

■インテリジェントキー機能による施錠・解錠★

キーを取り出すことなく施錠や解錠ができます。



ESE0205Z

- インテリジェントキーを携帯しているとき、運転席ドア又は助手席ドアの施錠・解錠作動範囲内でドアハンドル・リクエストスイッチを押すと全ドアが施錠又は解錠します。
- 施錠したあとは、必ず施錠されたことを確認してください。



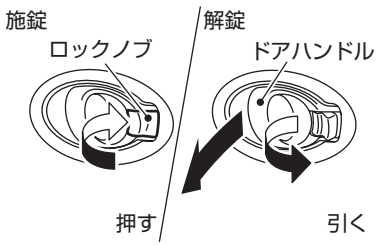
ZIC0155

知識

- インテリジェントキーを検知しているドアハンドル・リクエストスイッチでのみ施錠・解錠を行うことができます。
- ドアの施錠・解錠時にはアンサーバック機能、オートロック機能（P.33）が作動します。

■ロックノブによる施錠・解錠

- 車内のロックノブを押し込むと施錠し、手前に引くと解錠します。
- 運転席のロックノブで施錠・解錠すると、全ドアが同時に施錠・解錠します。
- ドアを開けるときは、解錠後ドアハンドルを引きます。



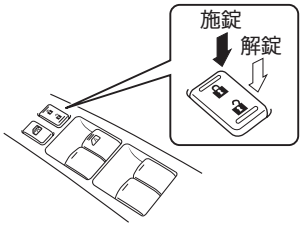
ZIC0156

知識

- 運転席ドアは、施錠したままでもドアハンドルを引くとドアが開けられます。そのとき、全ドアが同時に解錠します。

■ドアロックスイッチによる施錠・解錠

- 運転席のドアロックスイッチを押すと、全ドアの施錠・解錠ができます。



ZIC0141

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

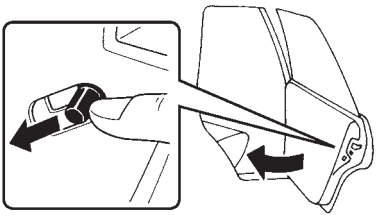
チャイルドセーフティドアロック

車内のロックノブの位置に関係なく、後席ドアを車内から開けられなくなります。

- お子さまを乗せるときに使います。

■施錠のしかた

- 左右の後席ドアにあるロックレバーをLOCK側にしてドアを閉めます。



ESF0676Z

- ロックを解除するときは、ロックレバーを元に戻します。

■ドアを開けるとき

- ロック作動中にドアを開けるときは、車内のロックノブを解錠し、車外からドアハンドルを引きます。

知識

- 車内から開けるときは、窓ガラスを下げ、手を出して車外のドアハンドルを引きます。

バックドア

⚠ 警告

- ラゲッジルーム（荷室）に人を乗せて走行しないでください。急ブレーキをかけたときなど、重大な傷害につながるおそれがあります。
- 走行前に、バックドアが確実に閉まっていることを必ず確認してください。バックドアを開けたまま走行すると、車内に排気ガスが侵入し、一酸化炭素中毒になるおそれがあります。

⚠ 注意

- バックドアは必ず全開してください。途中で止めると突然閉まるおそれがあります。
- 風が強いときに開けると、風にあおられ急に閉まることがありますので特に注意してください。
- バックドアを閉めるときは、手などを挟まないよう注意してください。

施錠・解錠のしかた

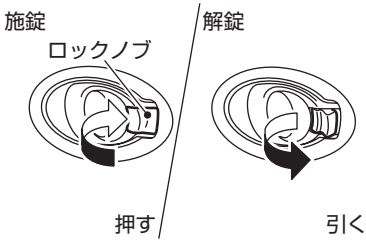
■リモコン（インテリジェントキー）による施錠・解錠

●車に近づき、リモコン（インテリジェントキー）のスイッチを押します。

リモートコントロールエントリーシステム付車…P.27
インテリジェントキー付車…P.29

■ロックノブによる施錠・解錠

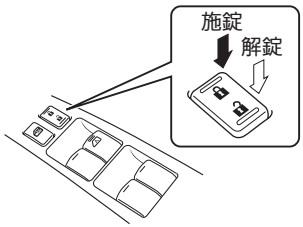
●運転席のロックノブで施錠・解錠すると、バックドアが同時に施錠・解錠します。



ZIC0157

■ドアロックスイッチによる施錠・解錠

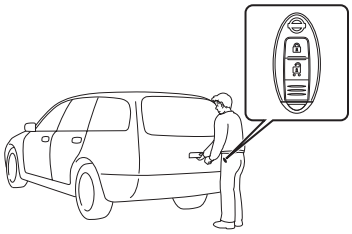
●運転席のドアロックスイッチを押すと、バックドアの施錠・解錠ができます。



ZIC0141

■インテリジェントキー機能による施錠・解錠★

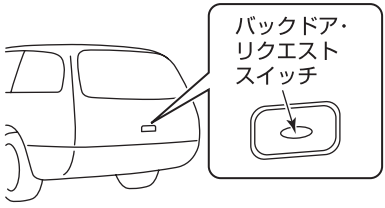
キーを取り出すことなく施錠や解錠ができます。



ZIC0423

●インテリジェントキーを携帯しているとき、作動範囲内でバックドア・リクエストスイッチを押すとバックドア（ドアも同時に）が施錠又は解錠します。

●施錠したあとは、必ず施錠されたことを確認してください。



ZIC0424

知識

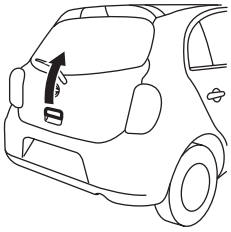
- 解錠後、バックドアハンドルを引くとバックドアが開きます。
- 施錠するときは、バックドアを閉めてからバックドア・リクエストスイッチを押します。
- 施錠・解錠時にはアンサーバック機能、オートロック機能（P.33）が作動します。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

開閉のしかた

■開けかた

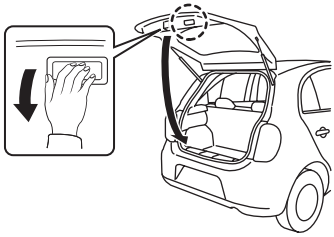
- 解錠後、ハンドルを引いてバックドアを持ち上げます。



ZIC0425

■閉めかた

- ドアグリップに手を掛け、バックドアを降ろし確実にロックするまで押しつけます。



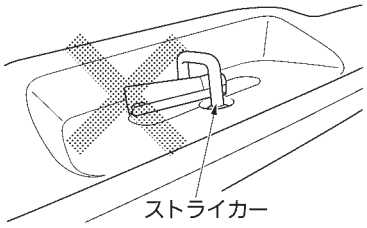
ZIC0426

⚠ 注意

- バックドアや車体側に手を触れたままバックドアを閉めると、手を挟まれてケガをするおそれがあります。
- バックドアを閉めるときは、バックドアのふちやその周辺に手を掛けないでください。必ず外から押して閉めてください。

アドバイス

- バックドアを閉めるときは、ストライカーに異物をかみ込まないようにしてください。ストライカーやバックドアのロックが破損し、バックドアが閉まらなくなるおそれがあります。



ESF0147Z

キー封じ込み防止機能★

インテリジェントキーを車内に入れたまま施錠することを防ぐ機能です。

アドバイス

- 次のような場所に置いているときは、キー封じ込み防止機能が作動しないことがあります。
  - ・インストルメントパネル上
  - ・グローブボックス内
  - ・ドアポケット内
  - ・スペアタイヤ付近(スペアタイヤ付車)
  - ・金属製のバッグの中
  - ・金属製のものの近く
- 周囲の電波環境によってはキー封じ込み防止機能が作動しないことがあります。
- インテリジェントキーが車外にあっても、車両（ドアやドアガラス、リヤバンパーなど）に近づけすぎた場合、キー封じ込み防止機能が作動することがあります。

- インテリジェントキーが車内にあるとき
  ⇒運転席ドアを開けた状態での運転席のロックノブ又はドアロックスイッチによる施錠ができません。（施錠後、すぐに全ドアが解錠されます。）

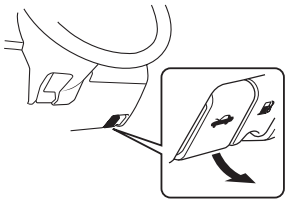
- ドアを開けた状態で運転席のロックノブ又はドアロックスイッチにより全ドアを施錠し、インテリジェントキーを車内に入れてしまったとき
  ⇒全ドアを閉めると、車外警報ブザーが“ピピピピ…”と鳴り、全ドアが解錠されます。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

エンジンフード

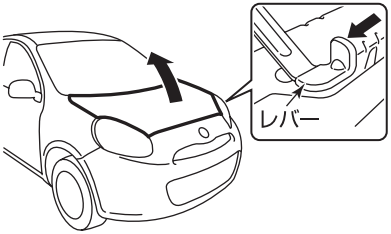
■開けかた

①運転席右下にあるオープナーを引きます。
ロックが外れエンジンフードの先端が少し浮き上がります。



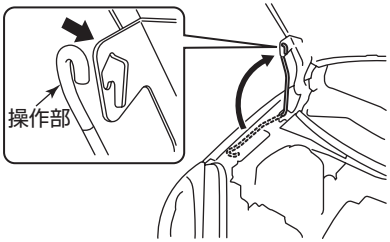
ZIC0163

②エンジンフード先端のすき間に手を入れ、レバーを横に倒しながらエンジンフードを持ち上げます。



ZIC0429

③ステーの操作部を持ってフックから外し、エンジンフードの穴に確実に差し込みます。



ZIC0430

⚠ 注意

- 風が強いときに開けると、風にあおられますので、しっかり持ってゆっくり開けてください。
- エンジン回転中やエンジン停止直後はステーが高温になるため、やけどをするおそれがあります。ステーを持つ前に必ず確認して下さい。
- ステーを持つときは、必ず操作部を持ってください。
- エンジンフードを開けたときは、フードに頭などをぶつけないように注意してください。
- エンジンがかかっているとき、エンジンルーム内に手、衣服、工具などを入れないでください。思わぬケガをするおそれがあります。
- エンジン停止直後は、排気系部品、ラジエーターなどの高温部に触れないでください。やけどをするおそれがあります。

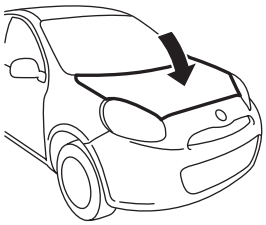
アドバイス

- ワイパーアームを起こしたままエンジンフードを開けないでください。エンジンフードやワイパーを損傷します。

■閉めかた

①エンジンフードを支えながらステーを持って穴から外し、フックに固定します。

②エンジンフードをゆっくり降ろし、先端を押しつけ、確実にロックします。



ZIC0431

⚠ 警告

- 走行前に、エンジンフードが確実に閉まっていることを、必ず確認してください。ロックされていないと、走行中エンジンフードが開いて、思わぬ事故につながるおそれがあります。

⚠ 注意

- エンジンフードを閉めるときは、手などを挟まないようにゆっくり降ろしてください。

パワーウインドー

キースイッチ（電源ポジション）がONのとき操作できます。

⚠ 警告

- 走行中は顔や手、物などを車外に出さないでください。車外のものに当たったり、急ブレーキ時に重大な傷害につながるおそれがあります。
- 窓ガラスを閉めるときは、手や首などを挟まないよう注意してください。
- お子さまを乗せているときは、パワーウインドーロックスイッチを押し込み、操作させないようにしてください。重大な傷害につながるおそれがあります。

知識

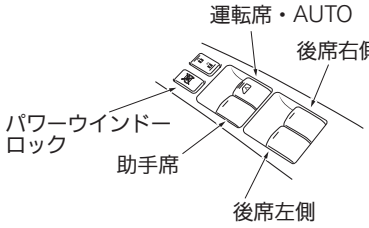
- 運転席のパワーウインドーロックスイッチが押し込まれているときは、助手席・後席窓ガラスの操作ができません。

キーOFF後作動機構

- 運転席の窓ガラスはキースイッチ（電源ポジション）をAcc又はOFFにしたあとでも、約15分間は開閉することができます。ただし、その約15分間に運転席ドアを開けて閉める（ドアが開いているときは閉める）と、窓ガラスの開閉はできなくなります。

運転席スイッチ

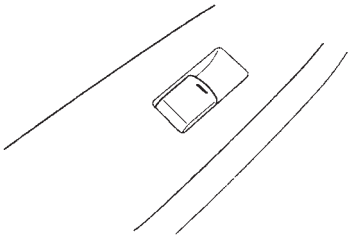
運転席スイッチで、各席の窓ガラスの開閉ができます。



ZIC0142

助手席・後席スイッチ

助手席スイッチ、後席スイッチで自席の窓ガラスの開閉ができます。



ZIC0049

■開閉のしかた

- スイッチを押している間、開きます。
- スイッチを引き上げている間、閉まります。

■ワンタッチ開閉のしかた

運転席の窓ガラスは、ワンタッチで開閉できます。

- スイッチを強く押すと全開します。
- スイッチを強く引き上げると全閉します。
- 途中で止めたいときは、スイッチを操作した反対側に軽く押すか引きます。

■挟み込み防止機構

- 運転席の窓ガラスを自動で閉めているときやキーOFF後作動機構で閉めているときに、車体と窓ガラスの間に異物の挟み込みを感知すると、窓ガラスの上昇が停止し、自動で少し下降し止まります。
- 環境や走行条件により、異物を挟んだときと同じような衝撃や荷重が窓ガラスに加わると作動することがあります。

⚠ 注意

- 窓ガラスを確実に閉めるため、閉め切る直前の部分では挟み込みを感知できない領域があります。指などを挟まれないよう注意してください。

アドバイス

- 故障などで挟み込み防止機構が作動してしまい、窓ガラスを自動で閉めることができないときは、スイッチを上側へ引き続けて閉めてください。

■パワーウインドーのロックのしかた

- パワーウインドーロックスイッチを押し込むと、助手席と後席の窓ガラスの開閉ができなくなります。
- スイッチを押し戻すと開閉できます。

スイッチ位置	作　動
ON	ロックされます。
OFF	ロックが解除されます。

■正常に作動しないとき

バッテリーを外したり、開閉操作を連続して行うと、運転席窓ガラスの自動閉操作、挟み込み防止機構、キーOFF後作動機構が正常に作動しないことがあります。
以下の操作を行い、初期設定してください。

①キースイッチ（電源ポジション）をONにします。
②運転席・AUTOスイッチを押し、窓ガラスを全開にします。（すでに全開しているときは、操作する必要はありません。）
③運転席・AUTOスイッチを引き上げ続け、窓ガラスが全閉して3秒以上たってから手を離します。
④正常に作動することを確認します。
・正常に作動しないときは、再度上記の操作を行ってください。

アドバイス

- 上記の操作で作動できない場合は、早めに日産販売会社で点検を受けてください。

燃料補給口

燃料補給口は助手席側の車両後方にあります。

⚠ 警告

- 燃料補給時は、以下のことを必ずお守りください。
  - ・エンジンを止める。
  - ・車のドアや窓を閉める。
  - ・タバコなどの火気を近づけない。
  - ・気化した燃料を吸わない。
- 補給作業を行う前に、金属部分に触れて身体の静電気を除去してください。放電による火花で燃料に引火したり、やけどをするおそれがあります。
- 補給作業はひとりで行ってください。作業中に車内に戻ったり、帯電している人や物に触れると再帯電するおそれがあります。
- キャップを開けるときはゆっくり回し、燃料タンク内の圧力を下げてから外してください。急に開けると、燃料が補給口から吹き返すおそれがあります。
- 給油ノズルは確実に給油口へ挿入してください。給油ノズルの挿入が浅いと、給油の自動停止が遅れるため、燃料が吹きこぼれ火災につながるおそれがあります。
- 給油ノズルの自動停止後は、給油の継ぎ足しをしないでください。継ぎ足しをすると、燃料があふれて火災につながるおそれがあります。
- ガソリンスタンド内に掲示されている注意事項を守ってください。

■燃料の補給

●燃料タンクの容量は、約41ℓです。

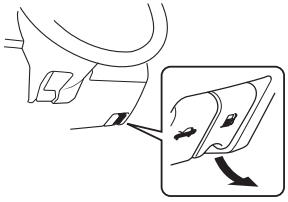
エンジン型式	指定燃料
HR12DE	無鉛レギュラーガソリン

アドバイス

- 指定以外の燃料は補給しないでください。

■開けかた

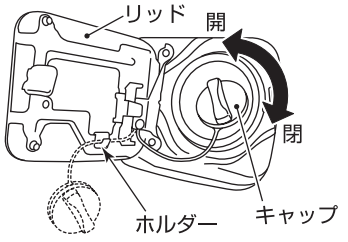
①運転席右下にあるオープナーを引きリッドを開けます。



ZIC0207

②キャップを左にゆっくり回して開けます。

・補給時、キャップのひもはリッド裏側のホルダーに引っ掛けます。



ZIC0432

■閉めかた

①キャップを“カチッ、カチッ”と、2回以上音がするまで右に回して閉めます。
②リッドを押し付けてロックします。

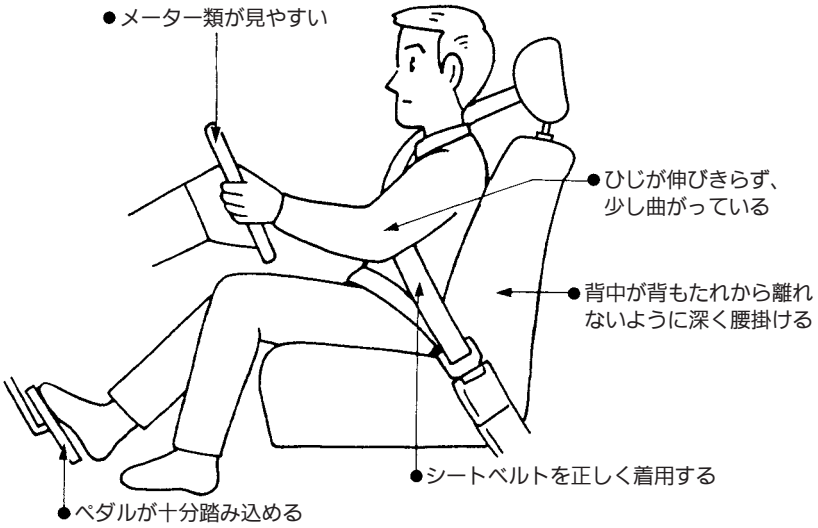
⚠ 警告

- キャップは確実に閉めてください。閉まっていないと走行中に燃料が漏れ、火災につながるおそれがあります。
- 日産純正品以外のキャップは使用しないでください。

ハンドル・シート・ミラーの調節のしかた

正しい運転姿勢

正しい運転姿勢がとれるよう、ハンドル、シート、ミラーを調節してください。



TCD0008Z

⚠ 警告

- ハンドル、シート、ミラーの調節は安全のため必ず走行前に行ってください。走行中に調節をすると前方不注意となり危険です。
- 調節したあとは確実に固定されたことを確認してください。ハンドルやシートが固定されていないと突然運転姿勢が変わり、思わぬ事故につながるおそれがあります。
- 背もたれを倒したまま走行しないでください。シートベルトが効果を十分発揮せず、衝突時などに重大な傷害を受けるおそれがあります。

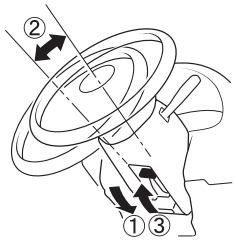
⚠ 注意

- 調節するときは、動いている部分に手や足などを近づけないでください。挟まれてケガをするおそれがあります。
- 背もたれを調節するときは、背もたれを支えながら調節してください。顔や身体に当たり思わぬケガをするおそれがあります。
- 背もたれと背中の間にクッションなどを入れないでください。運転姿勢が不安定になり、思わぬ事故につながるおそれがあります。
- 室内を清掃するときやシートの下に落とした物を拾うときなど、シートの下に手を入れるときは十分に注意してください。シートレールやシートフレームに当たりケガをするおそれがあります。

ハンドル

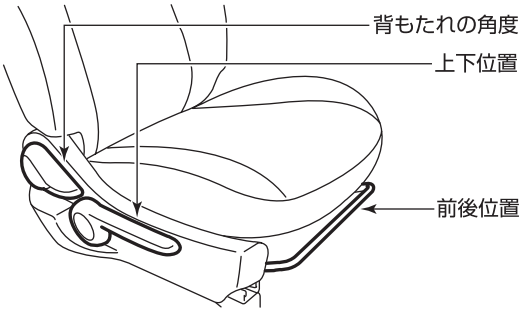
■上下調節

①レバーを押し下げます。
②ハンドルを上下に動かし、適切な位置で止めます。
③レバーを引き上げ固定します。

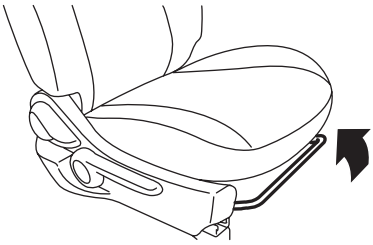
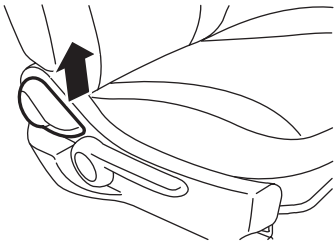
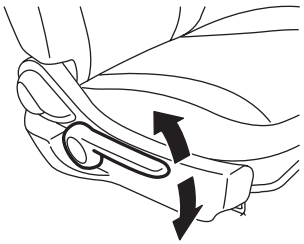


ZIC0433

前席シート



ZIC0434

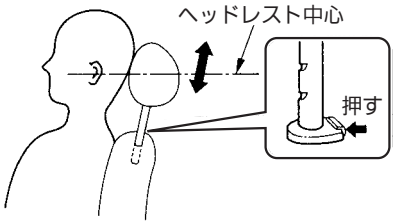
調節箇所	レバー	操　作	運転席	助手席
前後位置 (スライド)	 ZIC0435	●引いたまま調節したい方向にシートを動かします。	○	○
背もたれの角度 (リクライニング)	 ZIC0436	●引いたまま調節したい方向に背もたれを動かします。	○	○
上下位置 (リフター)	 ZIC0437	●引き上げると高くなります。 ●押し下げると低くなります。	○	−

ヘッドレストの使いかた

■上下調節のしかた

ヘッドレストの中心が、耳の高さになるように調節します。

- 上げるときは、そのままヘッドレストを引き上げます。
- 下げるときは、ボタンを押しながらヘッドレストを下げます。



TCE0051Z

■脱着のしかた

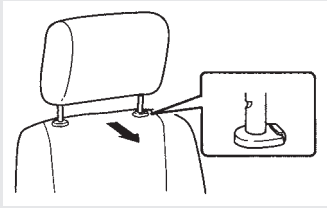
- 取り外すときは、ボタンを押しながらヘッドレストを引き上げます。
- 取り付けるときは、ボタンを押しながらヘッドレストを差し込みます。

⚠ 警告

- ヘッドレストは外したまま走行しないでください。万一のとき、頭部への衝撃を防ぐことができなくなり、重大な傷害につながるおそれがあります。

⚠ 注意

- 取り付けるときは、前後の向きを間違えないでください。

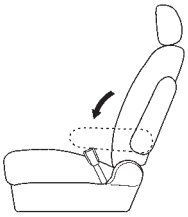


ESC0811Z

- 取り付けたあとは、ヘッドレストを持ち上げ、抜け出さないことを確認してください。万一のとき、ヘッドレストが効果を十分発揮せず、思わぬケガをするおそれがあります。

運転席アームレストの使いかた★

- アームレストを前に倒して使います。格納するときは引き上げます。



TSE0416Z

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

後席シート

背もたれの倒しかた

後席シートを折りたたみ、ラゲッジルームのスペースを広げることができます。

⚠ 警告

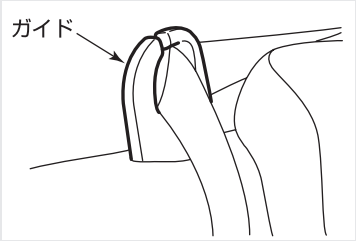
- ラゲッジルーム（荷室）に人を乗せて走行しないでください。急ブレーキをかけたときなど、重大な傷害につながるおそれがあります。

⚠ 注意

- 後席に人が乗っていたり、物や飲物などを置いたまま操作を行うと、ケガをしたり、物を壊したり、室内を汚すおそれがあります。特にラゲッジルーム側から背もたれを倒すときは、後席が見えにくいので注意してください。
- 後席中央のシートベルトをガイドに通したまま操作してください。
- ラゲッジルームに荷物を積むときは、シートベルトに傷をつけないよう注意してください。

⚠ 注意

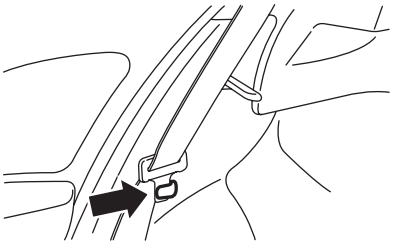
- やむを得ず後席中央のシートベルトをガイドから外して操作するときは、以下のことを必ずお守りください。
  - ・背もたれを元に戻したときは、シートベルトを必ずガイドに通してください。
  - ・背もたれの操作によって、シートベルトに傷をつけないよう注意してください。



ZIC0441

アドバイス

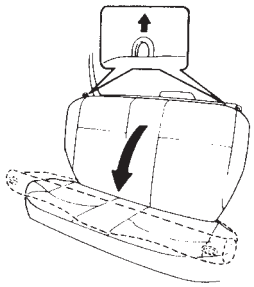
- シートベルトのタングの穴部分をベルトクリップで留めてから操作してください。操作するときはシートベルトが背もたれに巻き込まれないようにしてください。



ZIC0438

ベンチシート

- 背もたれの左右にあるツマミを引き上げながら、前方に倒します。
- 元に戻すときは、背もたれを起こし、手で後方に押し付けてロックします。

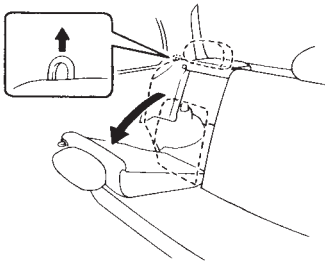


TSC0002Z

6：4分割シート

左右別々に倒すことができます。

- 背もたれのツマミを引き上げながら、前方に倒します。
- 元に戻すときは、背もたれを起こし、手で後方に押し付けてロックします。



TSE0102Z

ヘッドレストの使いかた

- ロックする位置まで上げた状態で使います。
- 脱着のしかたは、前席シートと同じです。

知識

- 後席のヘッドレストは調節できません。

ドアミラー

⚠ 警告

- 鏡面の調節は走行前に行ってください。走行中の調節は前方不注意となり、思わぬ事故につながるおそれがあります。

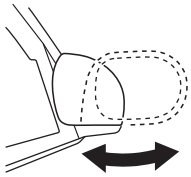
アドバイス

- ミラーの映像は実際より遠くに見えるので注意してください。

■格納するとき

手動式★

- ミラー本体の外端を後方に押すと倒れます。
- 戻すときは前方に“カチッ”と音がするまで押し戻します。



ESC0136Z

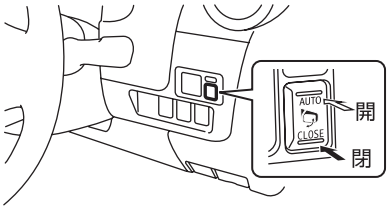
⚠ 注意

- 格納するときは手を挟まないように注意してください。
- ミラーを格納したまま走行しないでください。後方確認ができないため危険です。

電動式★

キースイッチ（電源ポジション）がAcc又はONのとき操作できます。

- スイッチのCLOSE側を押すと、左右のミラー本体が格納されます。
- スイッチのAUTO側を押すと、元に戻ります。



ZIC0439

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

ドアロック連動自動格納機能（インテリジェントキー付車）

ドアの施錠に連動させ、ミラーを格納することができます。
スイッチのAUTO側を押した状態で使います。

- ドアハンドルリクエストスイッチ又はリモートコントロールエントリー機能で施錠すると、左右のミラーが格納されます。
- キースイッチ（電源ポジション）をAcc又はONにすると、元に戻ります。

⚠ 注意

- ミラーが動いているときは手を触れないでください。手を挟んだり、ミラーが故障する原因になるおそれがあります。
- ミラーを格納したまま走行しないでください。後方確認ができないため危険です。
- 手動で開閉すると走行中ミラーが前方又は後方に倒れるおそれがあります。手動で開閉したあとは、走行前に電動で開閉操作を行ってください。

アドバイス

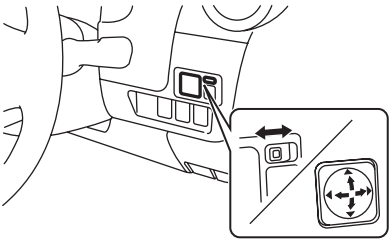
- スイッチ操作を連続して行うと、途中で停止することがありますが、故障ではありません。しばらくしてから作動させてください。
- 手動で開閉した場合、格納スイッチの位置により、キースイッチ（電源ポジション）をAcc又はONにしたときにミラーが動き出すことがあります。
- スイッチのAUTO側が押されたままでミラーを前方に倒したとき、キースイッチ（電源ポジション）をAcc又はONにするとミラーが更に前方に倒れます。元の状態に戻すときは一度格納操作をしてください。

■角度調節のしかた

キースイッチ（電源ポジション）がAcc又はONのとき操作できます。

①左右切り替えスイッチを調節する側に動かします。

②角度調節スイッチを上下・左右に押して、後方が十分確認できる位置に調節します。



ZIC0440

知識

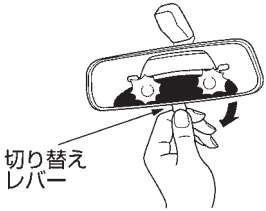
ヒーター付ドアミラー★

- キースイッチ（電源ポジション）がONのときにリヤウインドーデフォッガースイッチ（P.130）を押すと、バックドアガラスのくもりを取るのと同時にドアミラーの霜やくもりを取ります。

ルームミラー

通常は防眩切り替えレバーを前方に押した状態で使います。

- ミラー本体を持って、後方視界が十分確認できる位置に角度を調節します。
- 後続車のヘッドライトがまぶしいときは、防眩切り替えレバーを手前に引くと反射が弱くなります。



ESC0822Z

警告

- ミラーの調節は走行前に行ってください。また、防眩への切り替えは必要なときのみ行ってください。思わぬ事故につながるおそれがあります。

アドバイス

- ルームミラーのまわりに無線機やアクセサリーなどを取り付けたり、配線から電源をとったりしないでください。リモコン又はインテリジェントキーの電波受信機が内蔵されているため、ドアの施錠・解錠が正常に作動しなくなるおそれがあります。また、インテリジェントキー付車は、インテリジェントキー機能によるエンジンの始動などができなくなるおそれがあります。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

シートベルトの着用のしかた

シートベルトの正しい着用

- 走行する前に全員が必ずシートベルトを着用してください。
- シートベルトは正しい姿勢で正しく着用しないと、シートベルトの効果が十分発揮できなかったり、ベルトによりケガなどをするおそれがあります。
- 次の使用方法、警告にしたがって正しく着用してください。



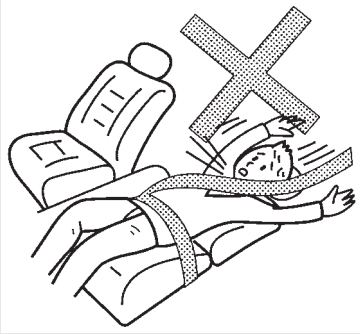
TCD0009Z

⚠ 警告

- 走行する前に全員がシートベルトを着用してください。着用しないと、万一の事故時や急ブレーキ時に、生命にかかわる重大な傷害につながるおそれがあります。
- シートベルトを正しく着用しないと、万一のとき重大な傷害につながるおそれがあります。着用するときは以下のことを必ずお守りください。
  - ・運転者は正しい運転姿勢で、同乗者は正しい着座姿勢で着用してください。
  - ・ベルトは1人用です。2人以上で1本のベルトを使わないでください。
  - ・ベルトはねじれた状態で着用しないでください。ねじれがあるとベルトの幅が狭くなり、万一のとき衝撃力が分散できず、局部的に強い力を受けることがあります。
  - ・腰部ベルトは腰骨のできるだけ低い位置にぴったりと着用してください。ベルトが腰骨からずれていると、腹部に強い圧迫を受けることがあります。
  - ・肩ベルトは脇の下を通さず、確実に肩に掛けてください。肩に十分掛かっていないと、上半身を拘束しないことがあります。
  - ・シートベルトをクリップなどで故意にたるみをつけ、身体から浮いた状態に調節しないでください。ベルトにたるみがあると、十分な効果を発揮しないことがあります。

⚠ 警告

- シートの背もたれを倒したまま走行しないでください。シートベルトが効果を十分発揮せず、衝突時などに身体がシートベルトの下に入り込み、ベルトにより重大な傷害を受けるおそれがあります。



TCA0041Z

- バックルや巻き取り装置の中に異物を入れないでください。シートベルトが正常に機能を発揮せず、万一のとき重大な傷害につながるおそれがあります。
- 妊娠中や疾患のある方も、万一のときのためにシートベルトを着用してください。ただし、局部的に強い圧迫を受けるおそれがありますので医師に相談し、注意事項を確認してください。妊娠中の方は、腰ベルトを腹部から避けて腰部のできるだけ低い位置にぴったりと着用してください。肩ベルトは、確実に肩を通し、腹部を避けて胸部に掛かるように着用してください。

- お子さまにも必ずシートベルトを着用させてください。お子さまをひざの上に抱いていると、衝突時などにお子さまを支えることができず、お子さまが重大な傷害を受けるおそれがあります。



TCA0042Z

- シートベルトが首や顔に当たるなど、適正な着用ができない小さなお子さまには、チャイルドシートやジュニアシートをお使いください。また、ひとりで座れない小さなお子さまには乳児用チャイルドシートをお使いください。
- 一度強い衝撃を受けたシートベルトやベルト部分に傷がついたり破れたりしているシートベルトは、機能を十分発揮しないことがあります。事故などにより衝撃を受けたり傷がついた場合は、日産販売会社に点検を依頼してください。

⚠ 警告

- シートベルトの清掃は中性洗剤かぬるま湯で行い、乾かしてからお使いください。ベンジンやガソリンなどの有機溶剤は絶対に使わないでください。ベルトの性能が落ち、シートベルトが機能を十分発揮しないことがあります。

知識

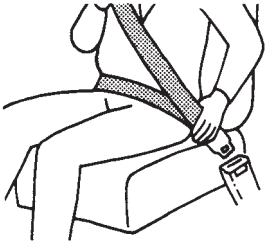
- 運転者がシートベルトを着用していないと、警告灯（P.112）や警報（P.123）が作動します。
- チャイルドシートは年齢、体格に応じて使い分けるように設定しています。（P.67）

シートベルトの着用のしかた

ELR（緊急固定）付3点式シートベルト

通常は身体の動きに合わせて伸縮しますが、衝突時など強い衝撃を受けると、ベルトが自動的にロックし身体を固定します。

①タングを持ってベルトをゆっくり引き出します。
・ベルトがロックして引き出せないときは、ベルトをゆるめ再度ゆっくり引き出してください。
②ベルトを腰骨のできるだけ低い位置に掛け、たるみがないように密着させます。



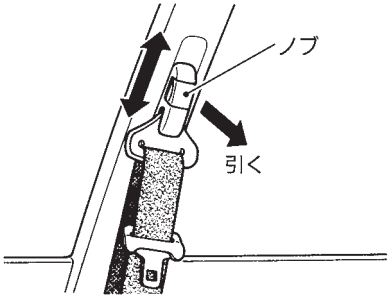
TCA0043Z

③ベルトがねじれないようにして、タングをバックルに“カチッ”と音がするまで確実に差し込みます。



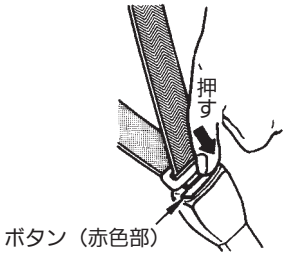
TCA0044Z

④前席は、肩ベルトのアンカー位置の高さを調節します。
・ノブを引きながらアンカー部を上下させ、ベルトが肩に確実に掛かる位置に調節し手を離します。
・手を離したあと、“カチッ”と音がするまで動かし固定させます。



TCD0028Z

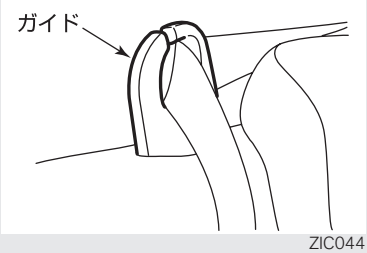
●外すときは、バックルのボタンを押し、タングを持ってゆっくり戻します。



TCG0046Z

⚠ 警告

- 肩ベルトのアンカー位置は確実に肩に掛かるように調節してください。また、アンカーは確実に固定されていることを確認してください。ベルトが肩から外れたり、万一のときシートベルトが十分効果を発揮せず、重大な傷害につながるおそれがあります。
- 後席中央のシートベルトは、必ずガイドにシートベルトを掛けた状態で着用してください。



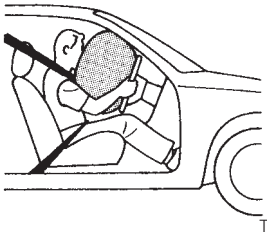
ZIC0441

前席ロードリミッター付プリテンショナーシートベルト

正面衝突など車両前方から強い衝撃を受けたとき、装着したシートベルトを瞬時に巻き取るプリテンショナーと乗員に加わるシートベルトの拘束力を一定レベルに保つロードリミッターが付いています。

- 運転席・助手席SRSエアバッグシステムと同時に作動します。

SRSエアバッグが作動するとき・しないとき…P.74



TCA0050Z

警告

- 使用方法は通常のシートベルトと同じです。正しく着用しないと、プリテンショナー及びロードリミッターの効果が十分発揮できず、重大な傷害につながるおそれがあります。

注意

- キースイッチ（電源ポジション）をON後約7秒間はシステムチェックを行うため、プリテンショナーは作動しません。SRSエアバッグ警告灯が消灯してから走行してください。

■プリテンショナーシートベルト付車の取り扱いについて

警告

- プリテンショナーシートベルトの部品や配線を修理したり、電気テスターを使ってプリテンショナーのシステムの回路診断をしないでください。誤って作動したり、正常に作動しなくなるおそれがあります。

注意

- 廃車にするときやプリテンショナーシートベルトを廃棄するときは、必ず日産販売会社にご相談ください。

アドバイス

- プリテンショナーが作動したとき作動音や白煙が出ますが、火災ではありません。
- プリテンショナーは、一度作動すると再使用できません。衝突を起こしたときは必ず日産販売会社で点検を受け、作動済みの場合は交換してください。

チャイルドシート

チャイルドシートについて

乳児用チャイルドシート、チャイルドシート、ジュニアチャイルドシートの総称として「チャイルドシート」と呼んでいます。
チャイルドシートの固定機構を使ってチャイルドシートを固定することができます。

⚠ 注意

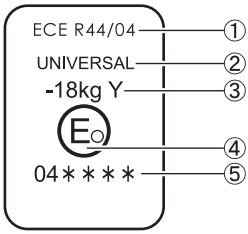
- お子さまの年齢や体格にあった、適切なチャイルドシートをお選びください。
- 固定方法及び取り扱いかたは、チャルドシートに付属の取扱説明書に従ってください。

知識

- この車は2006年10月1日施行の新保安基準に適合したISO FIX対応チャイルドシート固定専用アンカーを標準装備しています。

新保安基準適合マークについて

新保安基準適合品の汎用（ユニバーサル）チャイルドシートには、下記の認証マークが表示されています。新保安基準適合品をお使いください。



ZIC0388

①法規番号
②チャイルドシートのカテゴリー
（UNIVERSALは汎用品の認可であることを表します。）
③対象となるお子さまの体重範囲
④当該装置を認可した国番号
⑤当該装置認可番号

チャイルドシートの質量グループ

■質量グループについて

ECE R44※の基準に適合するチャイルドシートはお子さまの体重により以下のように分類されます。

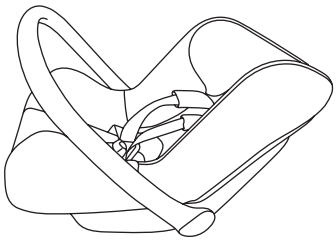
質量グループ	お子さまの体重
グループ0	10kgまで
グループ0+	13kgまで
グループⅠ	9～18kgまで
グループⅡ	15～25kgまで
グループⅢ	22～36kgまで

※ECE R44はチャイルドシートに関する国際法です。

チャイルドシートの種類

■乳児用チャイルドシート

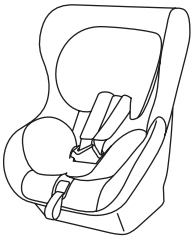
●ECE R44基準のグループ0、0+に相当します。



ZIC0381

■チャイルドシート

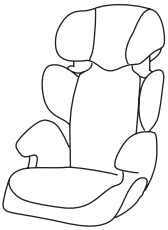
●ECE R44基準のグループ0+、Ⅰに相当します。



ZIC0382

■ジュニアチャイルドシート

●ECE R44基準のグループⅡ、Ⅲに相当します。



ZIC0383

各着席位置別チャイルドシート適合表

チャイルドシートの固定方法には、シートベルトで取り付ける方法と、ISO FIXチャイルドシート固定専用アンカーで取り付ける方法があります。次の表から各着席位置でどのチャイルドシートが使用できるかを選択してください。

シートベルトで取り付けるチャイルドシートについて

■選択の目安

詳しくは、チャイルドシートに付属の取扱説明書をお読みください。

質量グループ	着席位置				
	前席（助手席）	ベンチシート		6：4分割シート	
		後席左右	後席中央	後席左右	後席中央
0（10kgまで）	×	U	U	U	U
0^{+}（13kgまで）	×	U	U	U	U
Ⅰ（9～18kg）	UF	U	U	U	U
Ⅱ（15～25kg）	UF	U	U	U	U
Ⅲ（22～36kg）	UF	U	U	U	U

凡例

U　：この質量グループでの使用を認可された汎用（ユニバーサル）カテゴリーのチャイルドシートに適合しています。

UF　：この質量グループでの使用を許可された汎用（ユニバーサル）カテゴリーの前向きチャイルドシートに適合しています。

×　：チャイルドシートを取り付けることはできません。

⚠ 注意

- 表に記載されていないチャイルドシートを使用するときは、チャイルドシート製造業者又は販売業者にご相談ください。

ISO FIX対応チャイルドシート固定専用アンカーで取り付けるチャイルドシートについて

■選択の目安

詳しくは、チャイルドシートに付属の取扱説明書をお読みください。

質量グループ	サイズ等級	固定具	着座位置				
			前席（助手席）	ベンチシート		6：4分割シート	
				後席左右	後席中央	後席左右	後席中央
キャリーコット	F	ISO/L1	−	×	−	×	−
	G	ISO/L2	−	×	−	×	−
0（10kgまで）	E	ISO/R1	−	×	−	×	−
0+（13kgまで）	E	ISO/R1	−	×	−	×	−
	D	ISO/R2	−	×	−	×	−
	C	ISO/R3	−	×	−	×	−
Ⅰ（9～18kg）	D	ISO/R2	−	×	−	×	−
	C	ISO/R3	−	×	−	×	−
	B	ISO/F2	−	IUF	−	IUF	−
	B1	ISO/F2X	−	IUF	−	IUF	−
	A	ISO/F3	−	IUF	−	IUF	−
Ⅱ（15～25kg）	−	−	−	×	−	×	−
Ⅲ（22～36kg）	−	−	−	×	−	×	−

凡例

IUF　：この質量グループでの使用を認可された汎用（ユニバーサル）カテゴリーのISO FIX対応前向きチャイルドシートに適合しています。

×　：チャイルドシートを取り付けることはできません。

⚠ 注意

- ISO FIX対応のチャイルドシートをすでにお持ちの場合、ご使用前に2006年10月1日施行の新保安基準に適合していることを確認してください。新保安基準に適合していないチャイルドシートは取り付けられません。詳しくは日産販売会社にご相談ください。

ISO FIX対応チャイルドシート固定専用アンカーについて

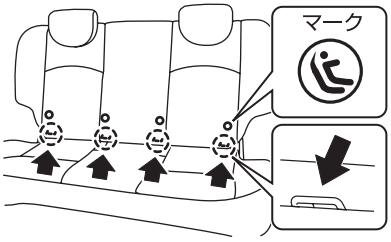
後席シート左右にはISO FIX対応チャイルドセーフティシートを取り付けるためのアンカー（固定装置）が装備されています。

⚠ 注意

- ISO FIX対応チャイルドセーフティシートを取り付けるときは、ヘッドレストをロックする位置にしてください。

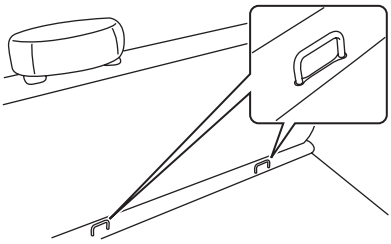
■アンカーの場所

- ISO FIX対応チャイルドシート用ロアアンカーは、マーク下側にあります。



ZIC0442

- テザーアンカーは、ラゲッジルームにあります。



ZIC0443

- 取り付けかた及び取り外しかたは、チャイルドシートに付属の取扱説明書をお読みください。

⚠ 警告

- チャイルドシートを取り付けるときは、アンカー部周辺に異物がないことや、シートベルトなどのかみ込みがないことを確認してください。異物やシートベルトなどをかみ込むとチャイルドシートが固定されず、衝突時や急ブレーキ時にお子さまが重大な傷害を受けるおそれがあります。
- チャイルドシートは確実に固定してください。確実に固定されていないと、衝突時や急ブレーキ時にお子さまが重大な傷害を受けるおそれがあります。

知識

- シートカバーを装着するときは、スリットがあるものを使用してください。日産純正シートカバーをおすすめします。

SRSエアバッグ

SRSエアバッグの作動

SRSエアバッグは、シートベルトと併用することで安全性を高めます。シートベルトは必ず着用してください。

※SRSとは、Supplemental Restraint Systemの略でシートベルトの補助拘束装置の意味です。

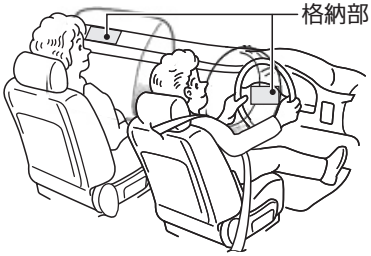
●キースイッチ（電源ポジション）がONのとき作動可能です。

■運転席・助手席SRSエアバッグシステム

車両前方から強い衝撃を受けたときSRSエアバッグが瞬時に膨らみ、乗員の頭部にかかる衝撃を緩和するシステムです。

●運転席SRSエアバッグは、ハンドル部に格納されています。

●助手席SRSエアバッグは、助手席側インストルメントパネル部に格納されています。乗員がいなくても運転席と同時に作動します。

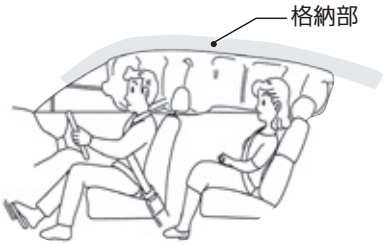


ESG0449Z

■SRSカーテンエアバッグシステム★

車両側面から強い衝撃を受けたとき、衝撃を受けた側のSRSカーテンエアバッグが瞬時に膨らみ、乗員の主に頭部にかかる衝撃を緩和するシステムです。

●SRSカーテンエアバッグは左右のルーフサイドに格納されています。助手席側は乗員がいなくても作動します。



ESG0451Z

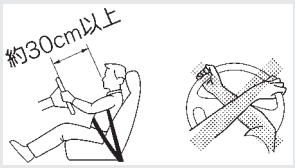
★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

⚠ 警告

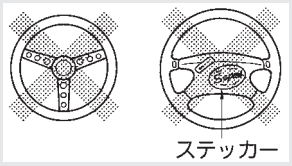
- SRSエアバッグはシートベルトを補助する装置です。SRSエアバッグだけでは、身体の飛び出しなどを防止することはできません。SRSエアバッグの効果を発揮させるため、必ずシートベルトを正しい姿勢で正しく着用してください。
- 乗車するときは必ず次のことをお守りください。守らないと、SRSエアバッグが誤って作動したり正常に作動しなくなり、重大な傷害につながるおそれがあります。
  - ・ハンドルまわり、車両前部、インストルメントパネルまわり、前席シートまわり、センターピラー（ロックピラー）まわり、センターコンソールまわり、ルーフサイド部などのSRSエアバッグ格納部を修理するときは、日産販売会社にご相談ください。また、SRSエアバッグ格納部に傷がついていたりひび割れがあるときは、そのまま使用せず日産販売会社で交換してください。
  - ・SRSエアバッグ格納部に過度の衝撃を与えないでください。
  - ・電気テスターを使ってSRSエアバッグの回路診断をしたり、回路を変更しないでください。
  - ・エアロパーツなどを取り付けたりサスペンションを改造するときは、日産販売会社にご相談ください。不適正な改造をすると衝撃を正しく検知できません。

運転席SRSエアバッグシステム

- 必ず次のことをお守りください。守らないと、SRSエアバッグ作動時に強い衝撃を受けたり正常に作動しなくなり、重大な傷害につながるおそれがあります。
  - ・ハンドルから顔をできるだけ（約30cm以上）離し、ハンドルにもたれかかるなどSRSエアバッグ格納部に手や顔、胸などを不必要に近づけないでください。また、内がけでのハンドル操作はしないでください。
  - ・不適正なハンドルに交換したり、センターパッド部（SRSエアバッグ格納部）にステッカーなどを貼らないでください。
  - ・前面ガラスにアクセサリーなどを付けないでください。



TCG0030Z

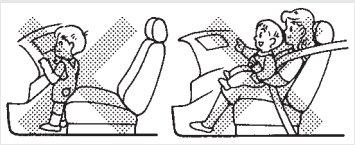


TCG0031Z

⚠ 警告

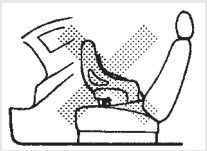
助手席SRSエアバッグシステム

- 必ず次のことをお守りください。守らないと、SRSエアバッグ作動時に強い衝撃を受けたり正常に作動しなくなり、重大な傷害につながるおそれがあります。
  - ・インストルメントパネル（SRSエアバッグ格納部）に手や足を置いたり、顔や胸などを近づけないでください。また、お子さまをSRSエアバッグ格納部の前に立たせたりひざの上に抱いたりせず、後席に乗せてください。



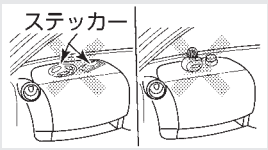
TCG0032Z

  - ・チャイルドシートは後席シートに取り付けてください。やむを得ず助手席シートに取り付けるときは、シートをできるだけ後ろに下げ、必ず前向きに取り付けてください。乳児用チャイルドシートなど後ろ向きにしか使用できないシートは必ず後席シートに取り付けてください。



TSG0038Z

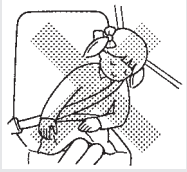
  - ・チャイルドシートは走行する前に確実に固定されていることを確認してください。固定方法及び取り扱いかたは、チャイルドシートに付属の取扱説明書に従ってください。
  - ・インストルメントパネル上面及び前面にステッカーなどを貼ったり、アクセサリーや芳香剤などを置かないでください。



ZIC0444

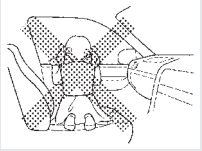
SRSカーテンエアバッグシステム

- 必ず次のことをお守りください。守らないと、SRSエアバッグ作動時に強い衝撃を受けたり正常に作動しなくなり、重大な傷害につながるおそれがあります。
  - ・ドアにもたれるなど、SRSカーテンエアバッグ格納部に近づかないでください。特にお子さまが窓から腕を出したりしないように注意してください。



TSG0065Z

  - ・前席ドアをガラスが割れるほど強く閉めないでください。SRSエアバッグが誤作動するおそれがあります。
  - ・センターピラー（ロックピラー）まわり、ルーフサイド部などのSRSカーテンエアバッグ格納部付近に、アクセサリーやハンガーなどを取り付けないでください。



TSG0066Z

⚠ 注意

- キースイッチ（電源ポジション）をONにしたあと約7秒間はメーター内のSRSエアバッグ警告灯が点灯し、システムチェックを行うため、SRSエアバッグは作動しません。警告灯が消灯してから走行してください。
- SRSエアバッグは膨らんだあと高温になるため、30分以内はさわらないでください。やけどをするおそれがあります。
- SRSエアバッグは高温のガスにより高速で膨らむため、事故の状態によっては、擦過傷、打撲、やけどなどを負うことがあります。
- SRSエアバッグが膨らむとき、作動音や白煙が出ますが火災ではありません。また、発生するガスによりむせることがありますが毒性はありません。ただし、SRSエアバッグ作動時の残留物（カス）などが目や皮膚に付着したときは、できるだけ早く水で洗い流してください。皮膚の弱い方などは、まれに皮膚に刺激を感じることがあります。
- 廃車にするときやSRSエアバッグを廃棄するときは必ず日産販売会社にご相談ください。SRSエアバッグの作動により、思わぬ傷害を受けるおそれがあります。

アドバイス

- SRSエアバッグは、一度膨らむと再使用できません。日産販売会社で交換してください。

知識

- 助手席SRSエアバッグが作動した衝撃でフロントガラスが割れることがあります。
- 運転席、助手席SRSエアバッグは膨らんだあとすぐにしぼむので、視界の妨げになることはありません。

SRSエアバッグが作動するとき・しないとき

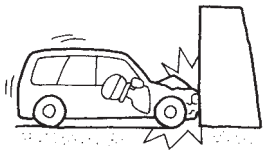
正面衝突時や側面衝突時において、乗員がシートベルトを正しく着用していても重大な傷害を受けるおそれのあるような衝撃を受けた場合に作動します。しかし衝撃が車体で吸収又は分散され、車両の損傷は大きくても乗員への衝撃が強くならない場合には、必ずしも作動するとはかぎりません。

■作動するとき

運転席・助手席SRSエアバッグシステム

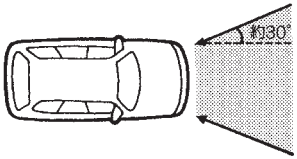
次のような衝撃が強いときに作動します。

- 25km/h以上の速度で厚いコンクリートのような壁に正面衝突したとき



TCG0053Z

- 車両前方左右、約30度以内の方向から強い衝撃（左図と同等）を受けたとき



TCG0054Z

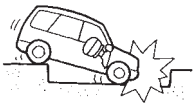
次のような、車両下部に強い衝撃を受けたときも作動することがあります。
（車両の損傷は少なくても乗員への衝撃は強いとき）

- 高速で縁石などに衝突したとき



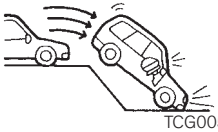
TCG0055Z

- 深い穴や溝に落ち込んだとき



TCG0056Z

- ジャンプして地面にぶつけたとき

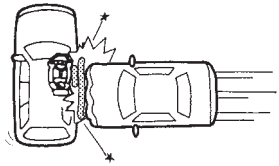


TCG0057Z

SRSカーテンエアバッグシステム

次のような衝撃が強いときに作動します。

- 一般的な乗用車に25km/h以上の速度で側面に真横から衝突されたとき



〈SRSカーテンエアバッグシステム〉

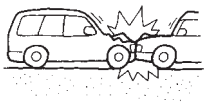
TCG0059Z

■作動しにくいとき

次のような衝撃が弱いときは作動しないことがあります。
衝突したものが変形したり移動したときや、衝突したものの形状や衝突の状態によって衝突時の衝撃が緩められたときは、作動しにくくなります。

運転席・助手席SRSエアバッグシステム

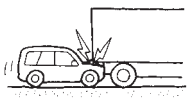
- 停車している同クラスの車に約50km/h以下の速度で衝突したとき


TCG0060Z

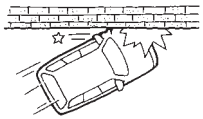
- 衝突時に折れない電柱などに約30km/h以下の速度で正面衝突したとき


TCG0061Z

- トラックなどの荷台の下にもぐり込んだようなとき

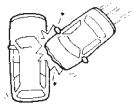

TCG0062Z

- 斜め前方からガードレールなどに衝突したとき


TCG0063Z

SRSカーテンエアバッグシステム

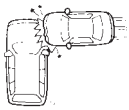
- 側面に斜め方向から衝突されたとき


TCG0064Z

- 側面にバイクが真横から衝突したとき


TCG0065Z

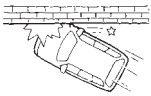
- エンジンルーム（ラゲッジルーム）に衝突されたとき


TCG0066Z

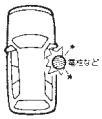
- 横転、転覆したとき


TCG0067Z

- 斜め前方から衝突したとき


TCG0068Z

- 電柱などに衝突したとき



TCG0069Z

■作動しないとき

一度、SRSエアバッグが作動したあとに衝突しても作動しません。また、次のようなときは作動しません。

運転席・助手席SRSエアバッグシステム

- 横方向や後ろから衝突されたとき

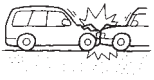

TCG0070Z

- 横転、転覆したとき


TCG0071Z

SRSカーテンエアバッグシステム

- 停車中や走行中の車に正面衝突したとき


TCG0072Z

- 後ろから衝突されたとき


TCG0073Z

走行するとき 3

●メーター・表示灯・警告灯の見かた…… 78
メーター …… 78
表示灯 …… 103
警告灯 …… 107
インテリジェントキー機能の警報について … 118
警報装置 …… 122

●スイッチの使いかた…… 124
ライトスイッチ …… 124
方向指示器スイッチ …… 126
非常点滅表示灯スイッチ …… 127
ヘッドランプレベライザースイッチ …… 127
ワイパー・ウオッシャースイッチ …… 128
リヤウインドーデフォッガースイッチ …… 130
ホーンスイッチ …… 130

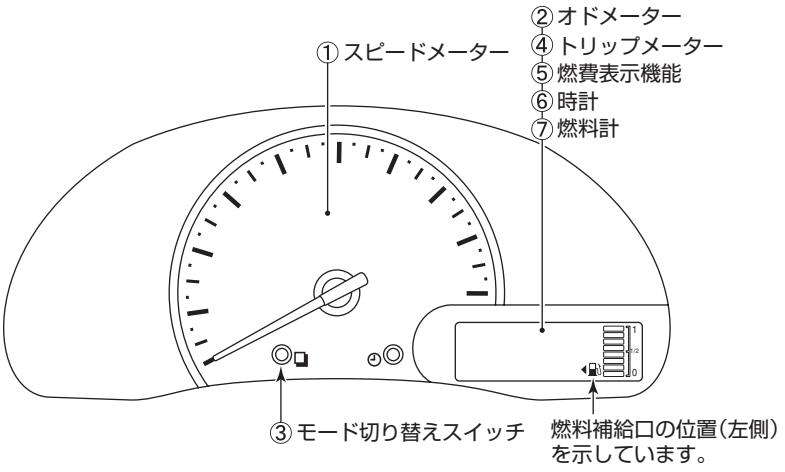
●運転のしかた…… 131
エンジンのかけかた
(リモートコントロールエントリーシステム付車)… 131
エンジンのかけかた
(インテリジェントキー付車) …… 134
パーキングブレーキ …… 138
セレクトレバーの使いかた …… 139
オートマチック車の運転のしかた …… 142
e・4WD …… 146
アイドリングストップ …… 148
ABS …… 151

メーター・表示灯・警告灯の見かた

メーター

単針式メーター★

メーター内の装備は、車種、グレードなどの違いにより異なります。



ZPA0546

知識

- キースイッチ（電源ポジション）をOFFにしてからしばらくして指針が振れることがありますが故障ではありません。

①スピードメーター（速度計）

走行速度を表示します。

②オドメーター（積算距離計）

キースイッチ（電源ポジション）がONのとき、総走行距離をkmで表示します。



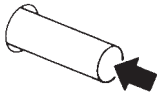
TCA0084Z

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

③モード切り替えスイッチ

キースイッチ（電源ポジション）がONのとき、表示するモードを選択します。スイッチを押すごとに、次の順で各モードに切り替わります。





TCA0220Z

知識

- 表示される数値は、走行状況などにより実際の数値と異なる場合があります。

④トリップメーター（区間距離計）

TRIP AとTRIP Bで2種類の区間走行距離をkmで表示します。



ZPA0547

※イラストは、Aの表示です。

- モード切り替えスイッチを押して表示させます。
- リセットするときは0にしたい方を表示させ、モード切り替えスイッチを約1秒以上押します。

知識

- バッテリーを外したときは、AとBの記憶が消去され0に戻ります。

⑤燃費表示機能

モード切り替えスイッチを押して表示させます。

瞬間燃費

走行を開始してからの瞬間燃費を表示します。



ZPA0643

平均燃費

リセットしてから次にリセットするまでの平均燃費を表示します。

- リセットするときは、モード切り替えスイッチを約1秒以上押します。



ZPA0644

知識

- バッテリーを外したときやリセット後は「---」と表示します。
- 数値は30秒ごとに更新します。

航続可能距離

現在の燃料残量と平均燃費から航続可能な距離を表示します。

- 航続可能距離が少なくなったとき（燃料残量警告表示が点滅したとき）は、表示が点滅します。
- 燃料残量警告表示後も燃料を補給しないと自動的に航続可能距離に切り替わり、「----」という表示が点滅します。（モードを切り替えても「航続可能距離」の点滅表示は続きます。）



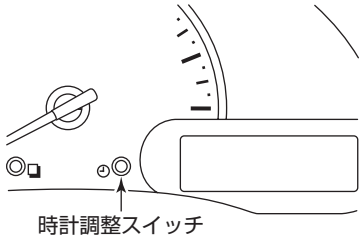
ZPA0645

知識

- 数値は約30秒ごとに更新します。

⑥時計

キースイッチ（電源ポジション）がONのとき、時計を表示します。



ZPA0548

知識

- バッテリーを外したときは、時刻の記憶が消去されます。バッテリーを接続後、正しい時刻に調整してください。

時刻を合わせるとき

①時計調整スイッチを3秒以上押して、時計調整モードにします。
（“時”が点滅）
②時計調整スイッチを押して“時”を調整します。
・時計調整スイッチを押し続けると速く進みます。
・調整後、約5秒間経過すると、“分”調整モードになります。
（“分”が点滅）
③時計調整スイッチを押して“分”を調整します。
・時計調整スイッチを押し続けると速く進みます。
・調整後、約5秒間経過すると“秒”リセットモードになります。
（“：”が点滅）
④スイッチを押して“秒”をリセットします。
・時計調整スイッチを約1分間以上操作しないと自動的に時計調整モードが終了し、通常の時計表示に戻ります。

⑦燃料計

キースイッチ（電源ポジション）がONのとき、燃料の残量を表示します。

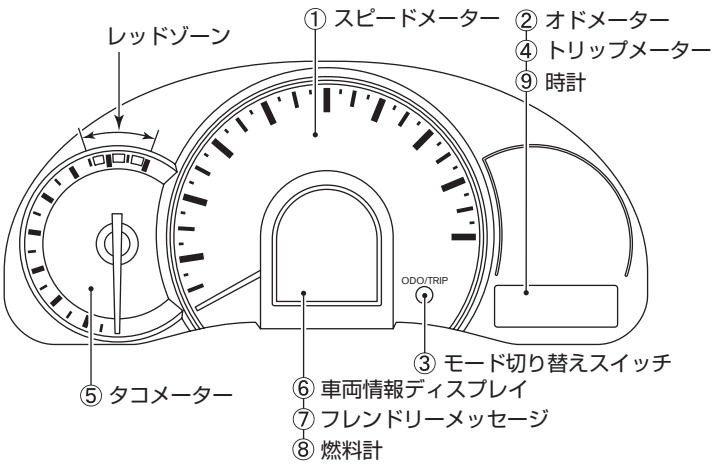
- 燃料タンクの容量は約41 ℓ です。

知識

- 坂道やカーブなどでは、タンク内の燃料が移動するため、燃料計の表示が上下することがあります。

2針式メーター★

メーター内の装備は、車種、グレードなどの違いにより異なります。



ZPA0549

知識

- 電源ポジションをOFFにしてからしばらくして指針が振れることがありますが故障ではありません。

①スピードメーター（速度計）

走行速度を表示します。

②オドメーター（積算距離計）

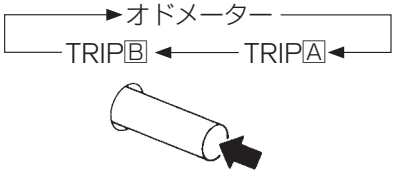
電源ポジションがONのとき、総走行距離をkmで表示します。



TCA0084Z

③モード切り替えスイッチ

電源ポジションがONのとき、表示するモードを選択します。スイッチを押すごとに、次の順で各モードに切り替わります。



TCA0220Z

知識

- 表示される数値は、走行状況などにより実際の数値と異なる場合があります。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

④トリップメーター（区間距離計）

Aと Bで2種類の区間走行距離をkmで表示します。



ZPA0550

※イラストは、Aの表示です。

- モード切り替えスイッチを押して表示させます。
- リセットするときは0にしたい方を表示させ、モード切り替えスイッチを約1秒以上押します。

知識

- バッテリーを外したときは、AとBの記憶が消去され0に戻ります。

⑤タコメーター（エンジン回転計）

1分間あたりのエンジン回転数を表示します。

⚠ 注意

- レッドゾーン（赤色表示部）に入らないように運転してください。レッドゾーンではエンジンが過回転となり故障の原因になります。

⑥車両情報ディスプレイ

以下の情報を表示することができます。

- インテリジェントキー表示・警告…P.99
- フレンドリーメッセージ…P.84

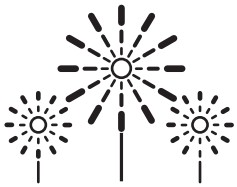
⑦フレンドリーメッセージ

電源ポジションをONにしたときに誕生日、結婚記念日、その他の記念日を表示します。

知識

- インテリジェントキー表示・警告をしているときは表示されません。

謹賀新年



ZPA0563

- 現在日時を設定すると、表示します。

現在日時の設定…P.91

その他の記念日



ZPA0565

- 現在日時を設定すると、表示します。

誕生日、記念日の設定…P.92

⑧燃料計

電源ポジションがONのとき、燃料の残量を表示します。

- 燃料タンクの容量は約41ℓです。

知識

- 坂道やカーブなどでは、タンク内の燃料が移動するため、燃料計の表示が上下することがあります。

⑨時計

電源ポジションがONのとき、時計を表示します。

日時設定…P.91

ドライブコンピューター★

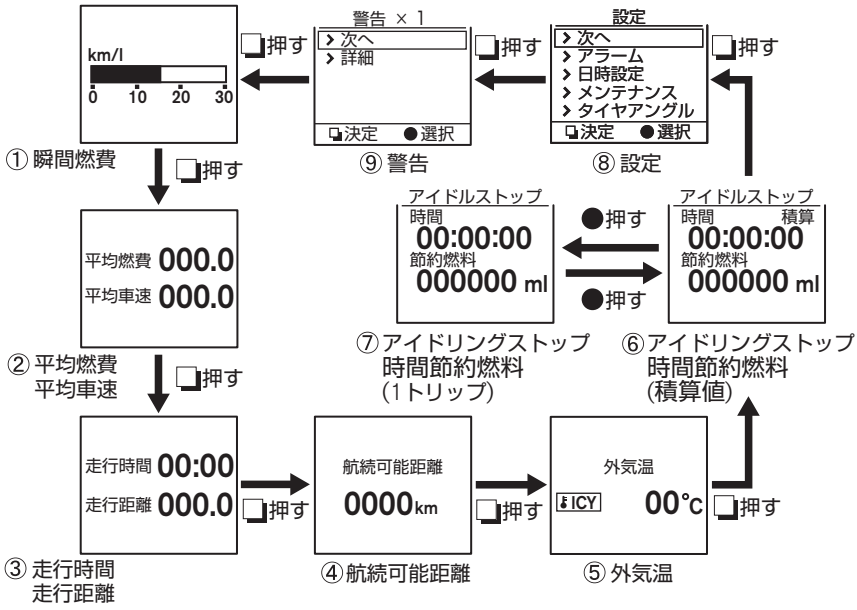
車両情報ディスプレイに表示されます。
車両情報ディスプレイの表示は、車種、グレードなどの違いにより異なります。

■切り替えかた

●決定スイッチ❑を押すごとに表示が切り替わります。



ZPA0551



ZPA0552

知識

- ③アイドリングストップ付車は、走行距離を表示しません。
- ⑤外気温の表示は、外気温によって表示が一部異なります。
- アイドリングストップ無車は、⑥アイドリングストップ時間節約燃料（積算値）、⑦アイドリングストップ時間節約燃料（1トリップ）を表示しません。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

■表示について

知識

- 表示される数値は、走行状況などにより実際の数値と異なる場合があります。

①瞬間燃費

- 走行を開始してからの瞬間燃費を表示します。

②平均燃費、平均車速

- リセットしてから次にリセットするまでの平均燃費、平均車速を表示します。
- リセットするときは、選択スイッチ●を約1秒以上押します。（平均燃費と平均車速を同時にリセットします。）

知識

- バッテリー接続後やリセット後は「---」と表示します。
- 数値は約30秒ごとに更新します。

③走行時間、走行距離★

- リセットしてから次にリセットするまでの走行時間、走行距離を表示します。
- リセットするときは、選択スイッチ●を約1秒以上押します。（走行時間、走行距離を同時にリセットします。）

④航続可能距離

- 現在の燃料残量と平均燃費から航続可能な距離を表示します。
- 燃料残量警告（P.97）が表示されると、航続可能距離の距離表示が点滅します。
- 燃料残量警告表示後も燃料を補給しないと「----」と表示します。

知識

- 数値は約30秒ごとに算出しています。

⑤外気温

- 外気温を表示します。

知識

- 次の場合には、正しく外気温が表示されないことがあります。
  - ・外気温が−30℃以下、又は60℃以上のとき。
  - ・停車又は低速走行（約20km/h以下）しているとき。
- 外気温が3℃以下になると「ICY」と表示します。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

⑥アイドリングストップ時間節約燃料（積算値）★

- リセットしてから次にリセットするまでのアイドリングストップしている時間と節約燃料の量を表示します。
- リセットするときは、選択スイッチ●を約1秒以上押します。

⑦アイドリングストップ時間節約燃料（1トリップ）★

- 電源ポジションをONにするごとのアイドリングストップしている時間と節約燃料の量を表示します。
- リセットするときは、選択スイッチ●を約1秒以上押します。

⑧設定

アラーム、メンテナンス、日時設定、タイヤアングルインジケーターを設定することができます。

知識

- 以下の場合は、設定することができません。
  - ・走行しているとき。
  - ・インテリジェントキー表示・警告を表示しているとき。

アラーム

走行時間、凍結注意の表示を設定できます。

- 走行時間
  設定した時間まで連続走行したことを知らせます。



そろそろ
休みませんか？

ZPA0553

- 凍結注意
  外気温が3℃以下になったことを知らせます。

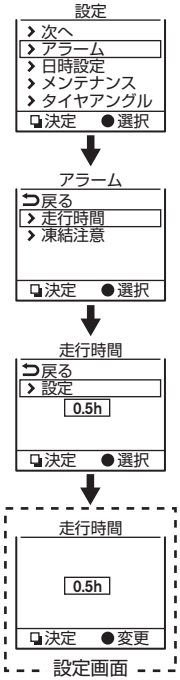


ZPA0554

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

設定のしかた

●選択スイッチ●で項目を選び、決定スイッチ❑で決定して各設定画面にします。



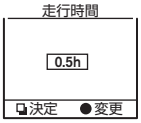
ZPA0555

例：走行時間の設定の場合

知識

● 設定の最初の画面に戻るときは、決定スイッチ❑を約1秒以上押します。

〈走行時間の設定〉



ZPA0556

●最大6時間まで設定できます。

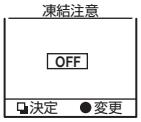
●走行時間設定画面で選択スイッチ●を押して時間を切り替えます。

短く押す：
0.5h（30分）単位で切り替わる

長く（約1秒以上）押す：
1.0h（60分）単位で切り替わる

●設定しないときは、「−」にします。

〈凍結注意表示の設定〉



ZPA0557

●凍結注意の設定画面で選択スイッチ●を押してON／OFFを切り替えます。

ON ：アラーム設定
OFF：アラーム解除

メンテナンス

各種交換時期の設定ができます。

●設定した距離を超えると、以下の表示で知らせます。

エンジンオイル



ZPA0558

タイヤ



ZPA0560

オイルフィルタ



ZPA0559

その他の部品



ZPA0561

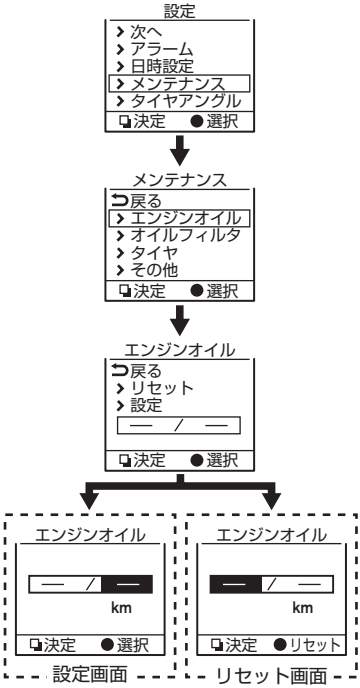
知識

●走行距離を元にお知らせしているもので、実際の車両状態を示したものではありません。目安としてお使いください。

●「その他」には、お好みの部品の交換時期を設定してください。

設定のしかた

●選択スイッチ●で項目を選び、決定スイッチ❑で決定して各設定画面、リセット画面にします。



ZPA0562

例：エンジンオイルの設定の場合

知識

- 車種によって、上記と表示が一部異なります。
- 設定の最初の画面に戻るときは、決定スイッチ❑を約1秒以上押します。

〈距離の設定〉

●最大30,000kmまで設定できます。

●各設定画面で選択スイッチ●を押して距離を切り替えます。

短く押す：
500km単位で切り替わる

長く（約1秒以上）押す：
1,000km単位で切り替わる

●設定しないときは、「−」にします。

〈距離のリセット〉

●走行した距離をリセットできます。

●リセット画面で選択スイッチ●を押して決定スイッチ❑で決定します。

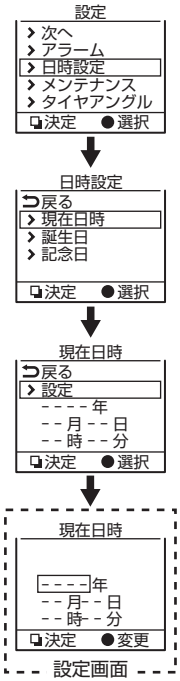
■日時設定

現在日時

現在日時の設定ができます。

設定のしかた

●選択スイッチ●で項目を選び、決定スイッチ❑で決定して各設定画面、リセット画面にします。



ZPA0564

〈現在日時の設定〉

●各設定画面で選択スイッチ●を押して日時を切り替えます。

短く押す：
遅く切り替わる

長く（約1秒以上）押す：
速く切り替わる

●設定しないときは、「－」にします。

知識

●設定の最初の画面に戻るときは、決定スイッチ❑を約1秒以上押します。

誕生日、記念日

誕生日や各種記念日の設定ができます。

●設定した日付になると、表示します。

記念日



記念日
0000年00月00日

ZPA0565

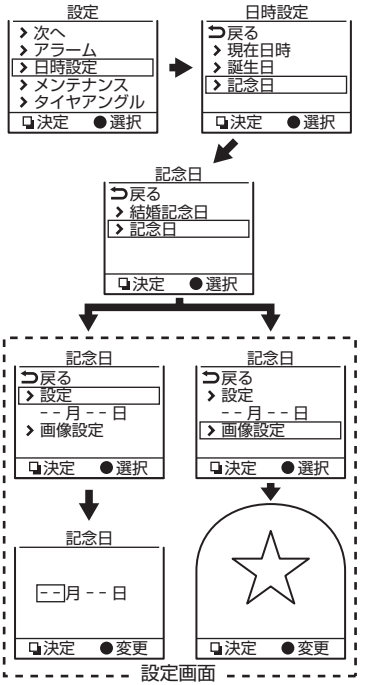
例：記念日の場合

知識

●「その他の記念日」は、4種類の表示から選ぶことができます。

設定のしかた

●選択スイッチ●で項目を選び、決定スイッチ❑で決定して各設定画面にします。



ZPA0566

例：記念日の設定の場合

知識

●設定の最初の画面に戻るときは、決定スイッチ❑を約1秒以上押します。

〈誕生日、記念日の設定〉

●各設定画面で選択スイッチ●を押して日付を切り替えます。
短く押す：
遅く切り替わる
長く（約1秒以上）押す：
速く切り替わる

●設定しないときは、「－」にします。

知識

●約1秒以上押し続けると、早く切り替えることができます。

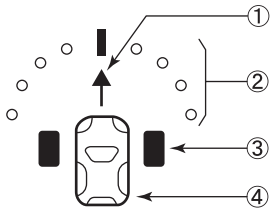
タイヤアングルインジケーター

前進時や後退時のタイヤの方向や角度と進行方向を一目で確認することができます。

●タイヤアングルインジケーターを表示するか表示しないかを設定することができます。

知識

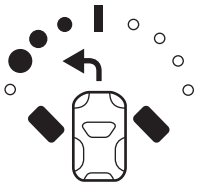
●次の場合に表示します。
・電源ポジションをONにしてから約20秒間。
・Rに1秒以上入れたとき。



ZPA0631

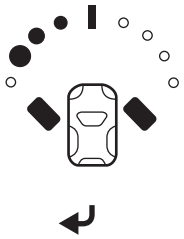
①現在のセレクトレバー位置と前輪タイヤの向きで自車が進む方向を表示します。
②ハンドルを切っている角度と大きさを表示します。
③前輪タイヤが向いている方向を表示します。
④自車を表します。

例：セレクトレバーがP、R、N以外でハンドルを左に切っているとき、自車が左前方向に進むことを示しています。



ZPA0567

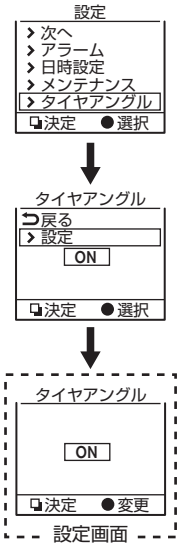
例：セレクトレバーがRでハンドルを左に切っているとき、自車が左後ろ方向に後退することを示しています。



ZPA0568

設定のしかた

●選択スイッチ●で項目を選び、決定スイッチ❑で決定して各設定画面にします。



ZPA0570

●タイヤアングルの設定画面で選択スイッチ●を押してON／OFFを切り替えます。

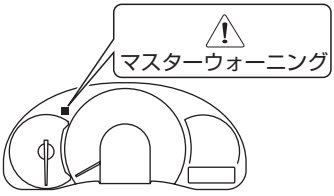
ON ：タイヤアングルインジケーター設定

OFF：タイヤアングルインジケーター解除

⑨警告

●以下の内容を検知するとマスターウォーニング（P.117）が点灯し、警告を表示します。

●警告が表示されたときは、すみやかに適切な処置をしてください。放置すると故障や思わぬ事故につながるおそれがあります。



ZPA0571

●警告表示中に決定スイッチ❑を押すと、元の表示に戻す（また、処置されていない警告を確認する）ことができます。

インテリジェントキー持ち出し警告



ZPA0572

●電源ポジションがONのとき、インテリジェントキーが車外へ持ち出されると表示します。

➡ 処置

- インテリジェントキーが車外へ持ち出されていないか確認してください。
- 電源ポジションをOFF又はLOCKにしてください。

知識

- 次の場合に表示が消えます。
  ・インテリジェントキーが車内に戻ってきたとき。

ドア、バックドア開き警告



ZPA0573

●ドア又はバックドアが確実に閉まっていないとき、開いている位置を表示します。

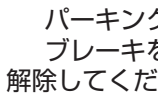
➡ 処置

- ドアやバックドアを確実に閉めてください。

⚠ 注意

- 走行前に表示が消えていることを確認してください。ドア、バックドアが完全に閉まっていない（半ドア）と走行中に突然開き、思わぬ事故につながるおそれがあります。

パーキングブレーキ戻し忘れ警告



ZPA0574

●パーキングブレーキ（P.138）を戻し忘れたまま走行すると（約7km/h以上）、表示します。

➡ 処置

- すみやかにパーキングブレーキを解除してください。

アドバイス

- 低速走行時には表示されない場合があります。走行するときは必ずパーキングブレーキを解除してください。

燃料残量警告



ZPA0575

●燃料が少なくなると表示します。残っている燃料で航続可能な距離を表示します。

➡ 処置

- すみやかに指定の燃料を補給してください。

知識

- 燃料の残量が約5.0ℓ以下で表示します。
- 車両姿勢、走行状況によっては、燃料がタンク内で移動するため、警告が表示されるタイミングが変わる場合があります。

シートベルトリマインダー



シートベルトを
してください

ZPA0576

●電源ポジションがONのとき、運転者がシートベルトを着用していない状態で走行すると（約15km/h以上）、表示します。

⚠ 警告

- 走行中は全員がシートベルトを着用してください。着用しないと、万一の事故時や急ブレーキ時に、死亡や重大な傷害につながるおそれがあります。

知識

- 走行前にメーター内のシートベルト警告灯が消灯していることを確認してください。

シートベルト警告灯…P.112

ライト消し忘れ警告



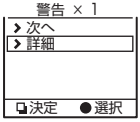
ライト消灯
してください

ZPA0577

●ライトを点灯したまま、電源ポジションをOFF又はLOCKにして運転席ドアを開けると、表示します。

〈警告の確認のしかた〉

●選択スイッチ●で「詳細」を選び、決定スイッチ❑で決定します。



ZPA0578

●警告が複数ある場合は、決定スイッチ❑を押して表示を切り替えます。

知識

- 設定の最初の画面に「警告×0」と表示している場合は、警告事項がありません。その場合、「＞詳細」「●選択」を表示しません。

インテリジェントキー表示・警告★

●警告を表示したときは、同時に警報ブザーが鳴ります。
インテリジェントキー機能の警報について…P.118

■エンジン始動操作表示



ESG0226Z

●ブレーキペダルを踏みながらエンジンを始動することを表示します。

➡ 処置

●ブレーキペダルを踏みながら、エンジンスイッチを押してください。

知識

●次の場合に表示が消えます。
・エンジンを始動したとき。
・電源ポジションをOFFにしてから約15秒経過したとき。
・リモートコントロールエントリー機能、又はリクエストスイッチでドアを施錠したとき。
・セレクトレバーがP以外になったとき。

■ステアリングロック未解除表示



ESG0227Z

●ステアリングロックを解除できないときに表示します。

➡ 処置

●ハンドルを軽く左右に回しながらエンジンスイッチを押してください。

知識

●次の場合に表示が消えます。
・ステアリングロックを解除したとき。
・表示から約15秒経過したとき。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

■インテリジェントキー電池切れ表示



ZPA0118

●インテリジェントキーの電池切れが近くなると電池の交換を知らせます。

➡ 処置

- 新しい電池に交換してください。（P.32）

知識

- 次の場合に表示が消えます。
  - ・表示から約30秒経過したとき。
  - ・電源ポジションをON以外にしたとき。

■インテリジェントキー持ち出し警告



ZPA0572

●電源ポジションがAccのとき、インテリジェントキーが車外へ持ち出されると表示します。

➡ 処置

- インテリジェントキーが車外へ持ち出されていないか確認してください。
- 電源ポジションをOFF又はLOCKにしてください。

知識

- 次の場合に表示が消えます。
  - ・インテリジェントキーが車内に戻ってきたとき。

●インテリジェントキーを携帯していないときに表示します。

➡ 処置

- インテリジェントキーを携帯してください。

●携帯しているインテリジェントキーの電池が切れているときに表示します。

➡ 処置

- 新しい電池に交換してください。（P.32）

●登録されていないインテリジェントキーを携帯しているときに表示します。

➡ 処置

- 自車のインテリジェントキーであることを確認してください。

知識

- 表示から約5秒経過すると表示が消えます。

■P戻し忘れ警告



ESG0233Z

●セレクトレバーがP以外のとき、電源ポジションをONからOFFにすると表示します。
●セレクトレバーがP以外にあることをお知らせします。

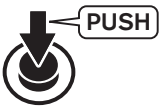
➡ 処置

- セレクトレバーをPにしてください。

知識

- 次の場合に表示が消えます。
  - ・セレクトレバーをPにしたとき。
  - ・電源ポジションをONにしたとき。

■電源ポジションOFF忘れ警告



ESG0234Z

- 電源ポジションがAccでP戻し忘れ警告の表示中に、セレクトレバーを操作してPにしたときに表示します。
- 上記を操作後、エンジンスイッチを押して電源ポジションをONにしたときに表示します。

➡ 処置

- 電源ポジションをOFFにしてください。

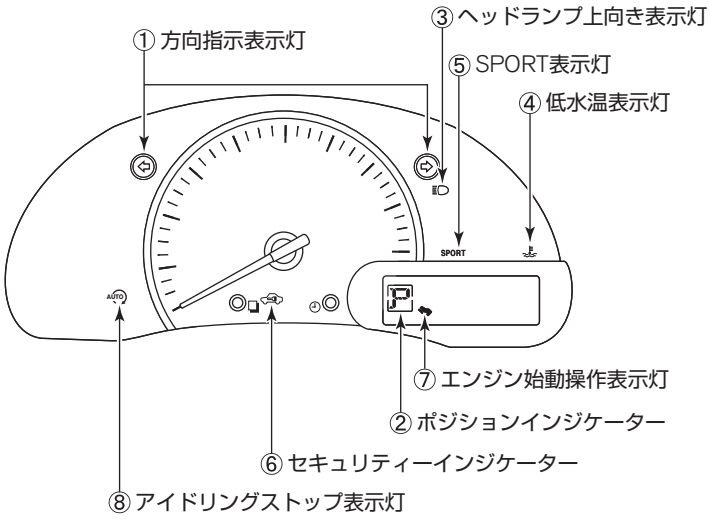
知識

- 次の場合に表示が消えます。
  - ・電源ポジションをOFFにしたとき。
  - ・エンジンを始動したとき。
  - ・セレクトレバーをP以外にしたとき。

表示灯

メーター内の装備は、車種、グレードなどの違いにより異なります。

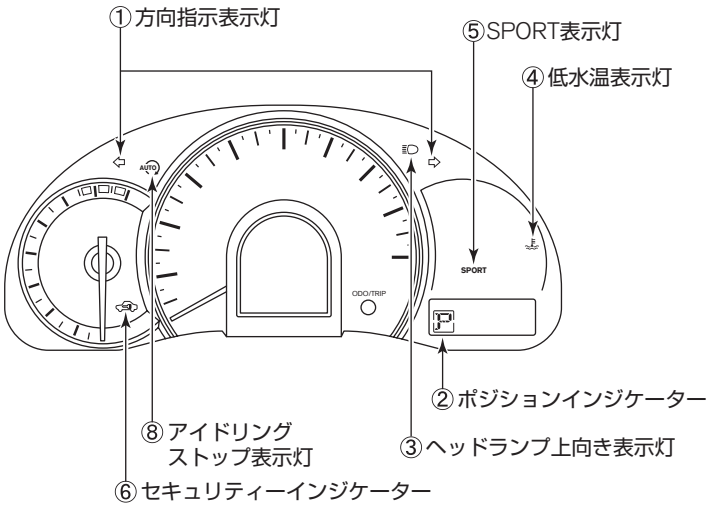
単針式メーター★



ZPA0579

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

2針式メーター★



ZPA0580

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

①方向指示表示灯



TCA0087Z

方向指示器又は非常点滅表示灯を作動させると点滅します。

知識

- 方向指示器のランプの電球が切れたときは点滅が速くなります。電球を交換してください。
  電球（バルブ）を交換するときは…P.201

方向指示器スイッチ…P.126
非常点滅表示灯スイッチ…P.127

②ポジションインジケーター



ESH0941Z

セレクトレバーのセット位置を表示します。
セレクトレバーの使いかた…P.139

③ヘッドランプ上向き表示灯



TCA0089Z

ヘッドランプの上向きを点灯させると点灯します。
ヘッドランプの上向き、下向き切り替え…P.126

④低水温表示灯（緑色表示）



ESC0041Z

キースイッチ（電源ポジション）をONにすると、約2秒間点灯後、消灯します。

- エンジン冷却水の温度が低いと点灯します。

アドバイス

- しばらく走行したあとも点灯し続けるときは、水温センサーの異常が考えられます。すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。

赤色のマークの方が点灯したときは、P.114をお読みください。

⑤SPORT表示灯



TSA2077Z

キースイッチ（電源ポジション）をONにすると、約2秒間点灯後、消灯します。

- セレクトレバーがDのとき、スポーツモードスイッチをONにすると点灯します。
  スポーツモードスイッチの使いかた…P.140

⑥セキュリティーインジケーター★



TSC1941Z

電源ポジションがON以外のときに点滅します。

アドバイス

- 電源ポジションをONにしたあとも点灯し続けるときは、システムの異常が考えられます。日産販売会社で点検を受けてください。

Qエンジンイモビライザー（盗難防止装置）…P.37

⑦エンジン始動操作表示灯★



ZPA0158

ブレーキペダルを踏みながらエンジンスイッチを押して、エンジンを始動することを表示します。

知識

- 次の場合に消灯します。
  - ・エンジンを始動したとき。
  - ・セレクトレバーがP以外になったとき。

⑧アイドリングストップ表示灯★



ZPA0581

アイドリングストップが可能な状態と、アイドリングストップ中に点灯します。

- アイドリングストップ中に、運転席ドアが開いたときや、エンジンフードが開いたときに、速く点滅します。
- アイドリングストップの異常のときに、遅く点滅します。
- アイドリングストップOFFスイッチをONにすると消灯します。

処置

速い点滅をしたとき
（約1秒間に2回）

- 運転席ドアが開いていないか確認してください。
- エンジンフードが開いていないか確認してください。エンジンフードが開いていると、通常のエンジン停止状態となります。その場合はエンジンをかけ直してください。

遅い点滅をしたとき
（約2秒間に1回）

すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。

知識

- 停車前にアイドリングストップ表示灯が点灯していても、坂道やハンドル操作などにより、アイドリングストップしないことがあります。

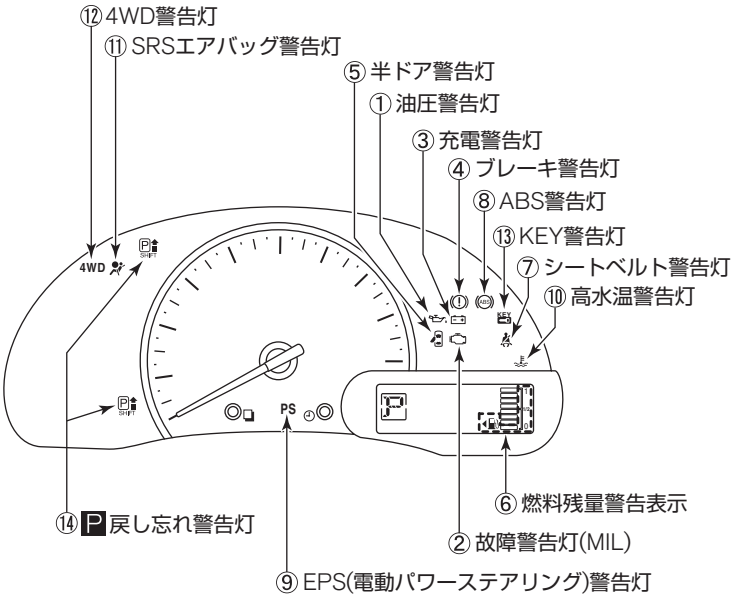
Qアイドリングストップ警告ブザー…P.123
Qアイドリングストップ…P.148

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

警告灯

警告灯が点灯又は点滅したときは、すみやかに適切な処置をしてください。
放置すると故障や思わぬ事故につながるおそれがあります。
メーター内の装備は、車種、グレードなどの違いにより異なります。

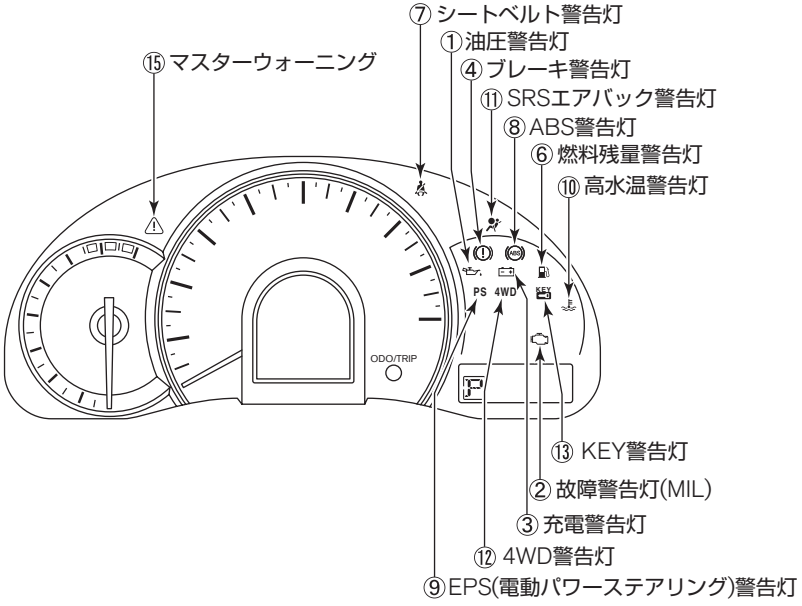
単針式メーター★



ZPA0582

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

2針式メーター★



ZPA0583

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

①油圧警告灯



TCA0097Z

キースイッチ（電源ポジション）をONにすると点灯し、エンジンがかかると消灯します。

- エンジン回転中、エンジン内部を潤滑しているオイルの圧力が低下すると点灯します。

➡ 処置

- 点灯したときは、ただちに安全な場所に停車してエンジンを止め、日産販売会社に連絡してください。

⚠ 注意

- 点灯したまま走行しないでください。エンジンを破損するおそれがあります。

②故障警告灯（MIL）



TCA0098Z

キースイッチ（電源ポジション）をONにすると点灯し、エンジンがかかると消灯します。

- エンジン回転中、エンジン電子制御システムに異常があると点灯又は点滅します。

➡ 処置

- 点灯又は点滅したときは、ただちに日産販売会社に連絡してください。

③充電警告灯



TCA0099Z

キースイッチ（電源ポジション）をONにすると点灯し、エンジンがかかると消灯します。

- エンジン回転中、バッテリーの充電系統に異常があると点灯します。

➡ 処置

- 点灯したときは、すみやかに安全な場所に停車して、日産販売会社に連絡してください。

⚠ 注意

- 点灯したまま走行しないでください。バッテリーが破損したり、エンジンが突然停止し、思わぬ事故につながるおそれがあります。

④ブレーキ警告灯



TCE0049Z

パーキングブレーキを解除しているとき、キースイッチ（電源ポジション）をONにすると点灯し、エンジンがかかると消灯します。

- キースイッチ（電源ポジション）がONで、次のような場合に点灯します。
  - ・パーキングブレーキをかけたとき。

➡ 処置

- 走行中はパーキングブレーキを解除してください。

⚠ 注意

- パーキングブレーキの解除のし忘れに注意してください。パーキングブレーキをかけたまま走行すると、パーキングブレーキ戻し忘れ警報（P.123）が鳴ります。

  - ・ブレーキ液が不足しているとき。（エンジン始動後でパーキングブレーキを解除しているとき。）

➡ 処置

- パーキングブレーキを解除しても点灯し続けるときは、ただちに安全な場所に停車して、日産販売会社に連絡してください。この場合はブレーキの効きが極度に悪くなっているおそれがあります。ブレーキの効きが悪いときは、ブレーキペダルを強く踏んで停車してください。

  - ・ABSのシステムに異常があるとき。（パーキングブレーキを解除し、ブレーキ液量が正常でABS警告灯と同時に点灯したとき。）

➡ 処置

- エンジン始動後や走行中に点灯したときは、高速走行や急ブレーキを避け、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。

⚠ 警告

- パーキングブレーキを解除しても点灯し続けるときは、点灯したまま走行しないでください。また、ブレーキ液が規定量以下になっていたら走行しないでください。ブレーキの効きが極度に悪くなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。

⑤半ドア警告灯★



ECD0005Z

キースイッチ（電源ポジション）がONのとき、全ドアが確実に閉まっていないと点灯します。

➡ 処置

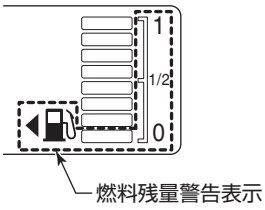
- ドアを確実に閉めてください。

⚠ 注意

- 走行前に消灯していることを確認してください。ドアが完全に閉まっていない（半ドア）と走行中に突然開き、思わぬ事故につながるおそれがあります。

⑥燃料残量警告灯（表示）

単針式メーター



ZPA0592

キースイッチ（電源ポジション）がONのとき、燃料の残量が少ないと破線内が点滅します。

2針式メーター



ESE0879Z

電源ポジションがONのとき、燃料の残量が少ないと点灯します。

➡ 処置

- 単針式メーター

点滅したとき

すみやかに指定の燃料を補給してください。

- 2針式メーター

点灯したとき

すみやかに指定の燃料を補給してください。

知識

- 燃料の残量が約5.0ℓ以下で点滅します。
  なお、走行に使用できる燃料容量は上記残量より若干少なくなります。
- 車両姿勢、走行状況などによっては燃料がタンク内で移動するため、警告灯の点灯するタイミングが変わる場合があります。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

⑦シートベルト警告灯



TCH0012Z

キースイッチ（電源ポジション）がONのとき、運転者がシートベルトを着用していないと点灯します。

➡ 処置

- 点灯したときはシートベルトを着用してください。

⚠ 警告

- 走行中は全員がシートベルトを着用してください。着用しないと、万一の事故時や急ブレーキ時に、死亡や重大な傷害につながるおそれがあります。

知識

- 点灯したまま走行すると、シートベルト非着用警報（シートベルトリマインダー）（P.123）が鳴ります。

⑧ABS警告灯



TSA1106Z

キースイッチ（電源ポジション）をONにすると数秒間点灯後、消灯します。

- キースイッチ（電源ポジション）がONのとき、ABSのシステムに異常があると点灯します。

➡ 処置

- キースイッチ（電源ポジション）をONにしても点灯しないとき、又はエンジン始動後や走行中に点灯したときは、高速走行や急ブレーキを避け、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。

アドバイス

- 点灯したときはABSは作動しませんが、ABSのない普通のブレーキ性能は確保されています。この場合は、滑りやすい路面でのブレーキ時や急ブレーキ時にタイヤがロックすることがあります。

ABS…P.151

⑨EPS（電動パワーステアリング）警告灯



TSA2076Z

キースイッチ（電源ポジション）をONにすると点灯し、エンジンがかかると消灯します。

- エンジン回転中、電動パワーステアリングのシステムに異常があると点灯します。

➡ 処置

- 点灯したときは、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。

アドバイス

- 停車中又は極低速走行中にハンドル操作を繰り返したり、ハンドルに力をかけた状態を長く続けると、電動パワーステアリングシステムの過熱を防ぐためにシステムの働きを制限します。
  そのためハンドル操作力が重くなりますが、異常ではありません。
  しばらくハンドル操作を控えると、電動パワーステアリングシステムの温度が下がり、通常のハンドル操作力に戻ります。
- 電動パワーステアリングシステムが過熱するようなハンドル操作を繰り返すと、電動パワーステアリングシステムが故障する原因となります。

知識

- 点灯しているときは、電動パワーステアリングは作動しませんが、マニュアルステアリングの性能は確保されています。この場合は、ハンドル操作力が重くなります。
- すばやいハンドル操作を行うと、ハンドル付近から擦れるような音が聞こえてくることがありますが、異常ではありません。

⑩高水温警告灯（赤色表示）



ESC0041Z

キースイッチ（電源ポジション）をONにすると約2秒間点灯後、消灯します。

- エンジン回転中、エンジン冷却水の温度が異常に高くなったとき点灯します。

➡ 処置

- 点灯したときは、ただちに安全な場所に停車して処置してください。
  オーバーヒートしたときは…P.198

⚠ 警告

- そのまま走行を続けると、エンジンが故障する原因となり、火災につながるおそれがあります。

⑪SRSエアバッグ警告灯



TCA0335Z

キースイッチ（電源ポジション）をONにすると約7秒間点灯後、消灯します。

- キースイッチ（電源ポジション）がONのとき、SRSエアバッグのシステム、プリテンショナー機能に異常があると、点灯又は点滅を続けます。

➡ 処置

- キースイッチ（電源ポジション）をONにしても点灯しないとき、又は約7秒間たっても点灯、点滅を続けるときは、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。

⚠ 警告

- キースイッチ（電源ポジション）をONにしても点灯しないときや、点灯、点滅を続けるときは、放置したまま走行しないでください。万一のときSRSエアバッグ、プリテンショナーシートベルトが正常に作動せず、重大な傷害につながるおそれがあります。

SRSエアバッグ…P.70
前席ロードリミッター付プリテンショナーシートベルト…P.64

⑫4WD警告灯（e・4WD車）



ESA1276Z

キースイッチ（電源ポジション）をONにすると点灯し、エンジンがかかると消灯します。

- エンジン回転中、e・4WDシステムに異常があると点灯します。

➡ 処置

- 点灯したときは高速走行をせず、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。

- 次のような場合は点滅し、e・4WDの作動が停止します。
  - ・モーターの温度が上昇したとき。

➡ 処置

- すみやかに安全な場所に停車し、アイドリング状態にしてください。しばらくして点滅しなくなると4WDモードに復帰します。

  - ・4輪に同一サイズのタイヤが装着されていないとき。

➡ 処置

- 装着タイヤの種類を点検し、異なる場合は同一のタイヤを装着してください。点滅しなくなると4WDモードに復帰します。

  - ・セレクトレバーが正しい位置にないと点滅します。

➡ 処置

- セレクトレバーを正しい位置にセットし直してください。
  4WDモードのときは、点滅しなくなると4WDモードに復帰します。

アドバイス

- 4WD警告灯が点灯又は点滅したときは2WD-4WD切替えスイッチの4WD表示灯は消灯します。このとき、e・4WDの作動は停止しますが、2WDモードでの走行は可能です。
  しかし場合によっては、エンジン回転数や速度が制限されることがあります。

e・4WD…P.146

⑬KEY警告灯★



ZPA0606

単針式メーター、2針式メーター

電源ポジションをONにすると約2秒間点灯後、消灯します。

- ステアリングロックやインテリジェントキーのシステムに異常があると黄色に点灯します。

➡ 処置

- 点灯したときは、日産販売会社に連絡してください。エンジンがかからないことや電源ポジションがLOCKから動かないことがあります。

単針式メーター

- 電源ポジションがAcc又はONのとき、インテリジェントキーが車外へ持ち出されると、黄色に点滅します。

➡ 処置

- 黄色に点滅したときは、すみやかにキーの場所を確認してください。運転中は、運転者が必ずインテリジェントキーを携帯してください。また、車外に出るときは電源ポジションをLOCKに戻してください。

- インテリジェントキーの電池切れが近くなると、緑色に点滅します。

➡ 処置

- 緑色に点滅したときは、新しい電池に交換してください。（P.28）

⑭P戻し忘れ警告灯★



ZPA0171

- セレクトレバーがP以外のとき、電源ポジションをONからOFFにすると点灯します。
- セレクトレバーがP以外にあることをお知らせします。

➡ 処置

- セレクトレバーをPにしてください。

知識

- 次の場合に消灯します。
  - ・セレクトレバーをPにしたとき。
  - ・電源ポジションをONにしたとき。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

⑮マスターウォーニング★



ESG0221Z

●車両情報ディスプレイに警告が表示されると点灯します。

➡ 処置

- 点灯したときは車両情報ディスプレイの警告表示を確認して、適切な処置をしてください。

知識

- 警告された要因が処置されると消灯します。
- 車両情報ディスプレイの表示を切り替えても、警告された要因を処置しないとマスターウォーニングは消灯しません。

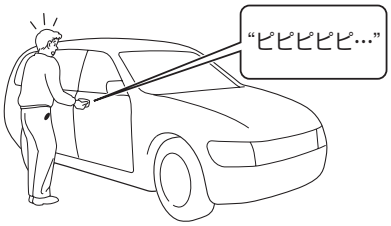
車両情報ディスプレイ（警告）… P.96

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

インテリジェントキー機能の警報について★

インテリジェントキー機能では、誤操作などによる予期せぬ車両の動き出しや、車両盗難などを防ぐため、車内外で警報ブザーを鳴らします。

●警報ブザーが鳴ったときは、必ず車両及びインテリジェントキーの確認を行ってください。



ESE0214Z

知識

- 車両情報ディスプレイ付車は、警報と同時に車両情報ディスプレイにインテリジェントキー表示・警告（P.99）を表示する場合があります。
- 車両情報ディスプレイ無車は、警報と同時に警告灯が点灯する場合があります。

■ドア開閉時の警報

ドアを閉めたときに、車外警報ブザーが“ピッピッピッ”と鳴ったとき

ドアを閉めたときに、車内警報ブザーが“ピピッピピッピピッ”と鳴ったとき

●電源ポジションがAcc又はONのまま、インテリジェントキーが車外へ持ち出されていませんか？
⇒インテリジェントキーを車内に戻してください。
⇒電源ポジションをOFF又はLOCKにしてください。

アドバイス

- インテリジェントキーがインストルメントパネル上、グローブボックス内、ドアポケット内、リヤパーセル上、ラゲッジルーム内などにあると警報ブザーが作動することがあります。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

ドアを閉めたときに、車外警報ブザーが“ピー”と鳴り続けたとき

●セレクトレバーがP以外に入っているときに、インテリジェントキーが車外へ持ち出されていませんか？
⇒セレクトレバーをPにしてからインテリジェントキーを持ち出してください。

知識

●車外警報ブザーはセレクトレバーをPに戻すと停止します。

運転席ドアを開けたときに、車内警報ブザーが“ピピピピッ、ピピピピッ…”と鳴ったとき

●電源ポジションがLOCKになっていますか？
⇒電源ポジションをLOCKにしてください。

知識

●車内警報ブザーは下記のいずれかの操作を行うと停止します。
・電源ポジションをLOCKにする。
・運転席ドアを閉める。

ドアを閉めたときに、車外警報ブザーが“ピピピピ･･･”と鳴ったとき

●無意識にリクエストスイッチを押していませんか？
⇒リクエストスイッチに触れないようにしてドアを閉めてください。

■ドア施錠時の警報

リクエストスイッチを押したときに、車外警報ブザーが“ピピピピ…”と鳴ったとき

●電源ポジションがOFF又はLOCKになっていますか？
⇒電源ポジションをOFF又はLOCKにしてください。

●インテリジェントキーを車内又はラゲッジルーム内に置き忘れていませんか？
⇒インテリジェントキーを取り出してください。

●いずれかのドアが半ドアになっていませんか？
⇒ドアを閉め直してください。

●ドアを閉める前にリクエストスイッチを押していませんか？
⇒ドアを閉めてからリクエストスイッチを押してください。

知識

- 警報ブザーが鳴ったときは、施錠されていません。原因を確認し、再度施錠してください。
- 次の場合にインテリジェントキーの施錠スイッチを押しても警報ブザーが作動します。
  - ・いずれかのドアが半ドアのとき。
  - ・ドアを閉める前に施錠スイッチを押したとき。

■エンジンスイッチを押したときの警報

車内警報ブザーが“ピピピピピピッ”と鳴ったとき

●セレクトレバーがPになっていますか？
⇒セレクトレバーをPにしてください。

車内警報ブザーが“ピピッピピッピピッ”と鳴ったとき

●インテリジェントキーを携帯していますか？
⇒インテリジェントキーを携帯してください。
⇒携帯している場合は、電池を交換（P.32）してください。

■セレクトレバーをPにしたときの警報

車内警報ブザーが“ピピピピピピッ”と鳴ったとき

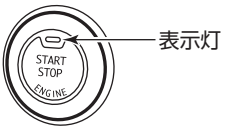
●電源ポジションがOFFになっていますか？
⇒電源ポジションをOFFにしてください。

■警報ブザー音別一覧表

警報ブザー音		警告灯		何をしたときに鳴ったか？	確認すること
		単針メーター	2針メーター		
車外警報ブザー	ピピピピ…	–	–	リクエストスイッチを押したとき	電源ポジションがAcc又はONのままになっていませんか？（※1）
		–	–		インテリジェントキーを車内（ラゲッジルーム含む）に置き忘れていませんか？
		–	–		いずれかのドアが半ドアになっていませんか？
		–	–		ドアを閉める前にリクエストスイッチを押していませんか？
		–	–	インテリジェントキーの施錠スイッチを押したとき	ドアを閉める前にドア施錠スイッチを押していませんか？
		–	–		いずれかのドアが半ドアになっていませんか？
		–	–	ドアを閉めたとき	無意識にリクエストスイッチを押していませんか？
	ピッピッピッ	KEY	NO KEY	ドアを閉めたとき	電源ポジションがAcc又はONのまま、インテリジェントキーが車外へ持ち出されていませんか？
	ピー	P SHIFT / KEY	P SHIFT / NO KEY	ドアを閉めたとき	セレクトレバーがPになっていますか？
車内警報ブザー	ピピピピッ、ピピピピッ…	–	–	運転席ドアを開けたとき	電源ポジションがAcc又はONのままになっていませんか？（※1）
	ピピッピピッピピッ	KEY	NO KEY	ドアを閉めたとき	電源ポジションがAcc又はONのまま、インテリジェントキーが車外へ持ち出されていませんか？
				エンジンスイッチを押したとき	インテリジェントキーを携帯していますか？（※2）
	ピピピピピピッ	P SHIFT	P SHIFT	エンジンスイッチを押したとき	セレクトレバーがPになっていますか？
		–	PUSH	セレクトレバーをPにしたとき	電源ポジションがAcc又はONのままになっていませんか？

※1：エンジンスイッチの表示灯が消灯しているかどうか、確認してください。

※2：インテリジェントキーを携帯していても警報ブザーが鳴るときは、インテリジェントキーの電池を交換してください。（P.32）



ZPA0177

警報装置

インテリジェントキー機能の警報については、P.99をお読みください。

■ブレーキパッド摩耗警報

ディスクブレーキのパッド（摩擦材）が摩耗すると、走行中にブレーキ付近から金属音（キーキー音）が発生します。

●金属音が発生したときは、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。

⚠ 注意

- 金属音が発生したまま走行を続けると、ブレーキが効かなくなり、事故につながるおそれがあります。

■ヘッドランプ消し忘れ警報

ライトを点灯したまま、キースイッチ（電源ポジション）をAcc、OFF又はLOCKにして運転席ドアを開けると、ブザーが鳴ります。

ライトスイッチ…P.124

知識

- ブザーの鳴る間隔は、キー抜き忘れ警報と異なります。

■キー抜き忘れ警報★

エンジンを止め、キーを差したまま運転席ドアを開けると、ブザーが鳴ります。

知識

- ブザーの鳴る間隔は、ヘッドランプ消し忘れ警報と異なります。
- キースイッチがONのときは鳴りません。

■リバースブザー

キースイッチ（電源ポジション）がONのとき、セレクトレバーをRにすると、車内でブザーが鳴ります。

知識

- ブザーを鳴らして、セレクトレバーがRに入っていることを運転者に知らせます。車外の人に対する警報ではありません。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

■パーキングブレーキ戻し忘れ警報

パーキングブレーキを戻し忘れたまま走行すると（約7km/h以上）、ブザーが鳴ります。

- すみやかにパーキングブレーキを解除してください。

⚠ 警告

- パーキングブレーキをかけたまま走行しないでください。ブレーキが過熱し、ブレーキの効きが悪くなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。

パーキングブレーキ…P.138

■シートベルト非着用警報（シートベルトリマインダー）

運転者がシートベルトを着用していない状態で走行すると（約15km/h以上）、約90秒間ブザーが鳴ります。

⚠ 警告

- 走行中は全員がシートベルトを着用してください。着用しないと、万一の事故時や急ブレーキ時に、死亡や重大な傷害につながるおそれがあります。

知識

- 走行前にメーター内のシートベルト警告灯（P.112）が消灯していることを確認してください。

■アイドリングストップ警告ブザー★

- アイドリングストップ中に運転席ドアが開いたときや、エンジンフードが開いたときにブザーが鳴ります。

知識

- 運転席ドアが開いていないか確認してください。
- エンジンフードが開いていないか確認してください。エンジンフードが開いていると、通常のエンジン停止状態となります。その場合はエンジンをかけ直してください。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

スイッチの使いかた

ライトスイッチ

アドバイス

- エンジン停止時に長時間点灯させないでください。バッテリーがあがりエンジンの始動ができなくなります。

知識

- ライトを点灯したままエンジンを止めて運転席ドアを開けると、ヘッドランプ消し忘れ警報（P.122）が鳴ります。

バッテリーセーバー

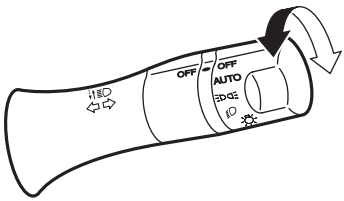
- ライトを点灯したままエンジンを止め、リモコン又はリクエストスイッチ（インテリジェントキー付車のみ）で施錠するとバッテリーあがりを防止するためライトが消灯します。（次回運転席ドアを開けるとライトが再点灯します。）

- ヘッドランプ、制動灯などは、雨天走行や洗車などにより、レンズ内面が一時的にくもることがありますが異常ではありません。

ヘッドランプなどのレンズ内面がくもる…P.23

ライトの点灯・消灯

スイッチを回し、●の位置にマークを合わせると、次のように点灯・消灯します。



ZPA0584

※イラストは、オートライトシステム付車です。

スイッチ位置	ヘッドランプ（前照灯）	車幅灯・尾灯番号灯
OFF	消　灯	消　灯
AUTO★	自動点灯・消灯	
 TCA0106Z	消　灯	点　灯
ECD0021Z	点　灯	点　灯

オートライトシステムの使いかた…P.125

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

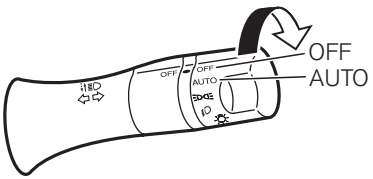
オートライトシステムの使いかた★

■オートライトシステムについて

本車両のオートライトは、車外の明るさに応じてライトを自動的に点灯・消灯させるシステムです。

■使いかた

キースイッチ（電源ポジション）がONのときに使えます。



ZPA0585

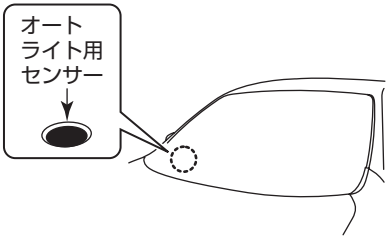
●スイッチを回し、●の位置にマーク（AUTO）を合わせると、次のように点灯・消灯します。

ワイパー / 車外	作動中	停止
明るいとき	点灯	消灯
薄暗いとき	点灯	点灯
暗いとき	点灯	点灯

●キースイッチ（電源ポジション）をOFFにすると消灯します。

アドバイス

●センサーの上に物を置いたり、ガラスクリーナーなどを吹きかけないでください。センサーの感度が低下し、正常に作動しなくなります。



ZPA0642

知識

●ワイパー作動時は、ワイパーが数回作動すると点灯します。

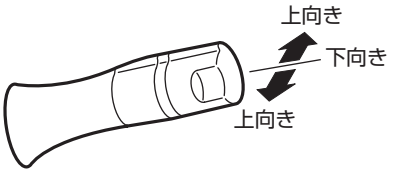
フロントワイパー連動・薄暮れ感知機能

●夜間やトンネルなどの走行時に加え、歩行者事故等が多く発生している夕暮れ時や雨天でのフロントワイパー作動時もライトを点灯させることにより、自車両を目立たせ、周囲の歩行者やドライバーへの注意を喚起します。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

ヘッドランプの上向き、下向き切り替え

- ヘッドランプ点灯時、スイッチを車両前方に押すと上向き（ハイビーム）になります。
  （メーター内の表示灯が点灯）
- スイッチを元の位置に戻すと下向き（ロービーム）になります。
- ライトスイッチの位置に関係なく、スイッチを手前に引いている間も、ヘッドランプの上向きが点灯します。



ZPA0092

アドバイス

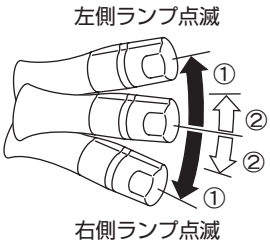
- 対向車があるときや市街地走行などでは下向きにしてください。

ヘッドランプ上向き表示灯…P.105

方向指示器スイッチ

キースイッチ（電源ポジション）がONのとき使えます。

- スイッチを①の位置まで上又は下に動かすと、方向指示器のランプが点滅します。
  （メーター内の表示灯が点滅）
- 車線変更などのときには、スイッチを②の位置まで上又は下に軽く押さえます。
  スイッチを押さえている間は点滅し、手を離すと消灯します。



ZPA0094

アドバイス

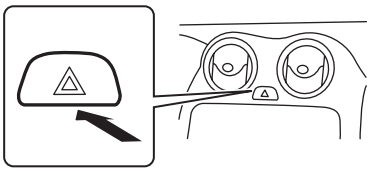
- 方向指示器のランプとメーター内の方向指示表示灯の点滅が速くなったときは、方向指示器のランプの電球切れなどのおそれがあります。電球を交換してください。
  電球（バルブ）を交換するときは…P.201

方向指示表示灯…P.105

非常点滅表示灯スイッチ

故障などでやむを得ず路上駐車するときや、非常時に使います。

- スイッチを押すと、すべての方向指示器のランプとメーター内の方向指示表示灯（P.105）が点滅します。
- 止めるときは、もう一度スイッチを押します。



ZPA0586

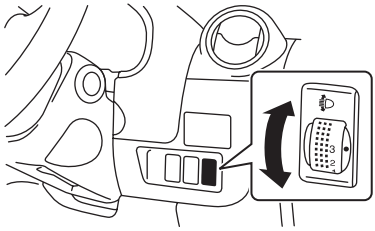
アドバイス

- エンジン停止時に長時間点灯させないでください。バッテリーがあがりエンジンの始動ができなくなります。

ヘッドランプレベライザースイッチ

ヘッドランプが下向き点灯時に、照らす向きを調整します。

- 通常、スイッチは0の位置にします。
- スイッチを回し、数字が大きくなるほど、照らす向きが下側になります。



ZPA0587

スイッチ位置の目安

乗　員	ラゲッジルームの積載状況	スイッチ位置	
		2WD	e・4WD
運転席のみ 前席2名	積載なし	0	0
5名	積載なし	1	2
	満　載	2	2
運転席のみ	満　載	3	3

アドバイス

- 乗車人員や荷物量の違いにより、ヘッドランプが上側を照らすときや、アップダウンの多い山道などで、前を走行する車のミラーや対向車のフロントガラスを照らすようなときは、照らす向きを下側に調整してください。

ワイパー・ウオッシャースイッチ

キースイッチ（電源ポジション）がONのとき使えます。

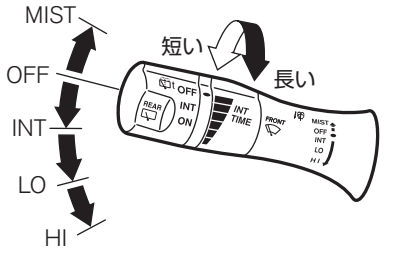
■ワイパーの使いかた

アドバイス

- 雪が降りそうなときや降雪時にはワイパーアームを起こしておいてください。ワイパーに雪が積もり、破損するおそれがあります。
- ワイパー作動中、雪などの障害物によりワイパーが作動できなくなると、モーター保護のためにワイパーの作動が停止することがあります。その場合は、スイッチをOFFにし障害物を取り除いたあと、モーターが冷えるまで（約1分程度）待ってから、再度スイッチをONにしてください。ワイパーが作動を開始します。
- 凍結などでブレードがガラスに張り付いているときは、作動させないでください。ワイパーが損傷したり、モーターが故障するおそれがあります。
- ガラスが乾いているときは、ウオッシャー液を噴射してからワイパーを使ってください。ガラスが乾いた状態でワイパーを使用すると、ガラスやブレード（ゴム部）を傷つけるおそれがあります。

フロントワイパー

- スイッチを下げる（MISTは上げる）と、次のようにワイパーが作動します。
- 止めるときは、OFFの位置に戻します。
- 間けつ作動の間隔を調節するときは、スイッチを回します。



ZPA0206

スイッチ位置	作　動
MIST	1 回 作 動
OFF	停　止
INT	間 け つ 作 動
LO	低速連続作動
HI	高速連続作動

知識

- MISTの位置では、スイッチを押し上げている間ワイパーは作動し、手を離すと自動的にOFF位置に戻り停止します。
- 間けつ作動の間隔は、車速が速くなると短くなる車速感知式です。

オートライトシステム付車

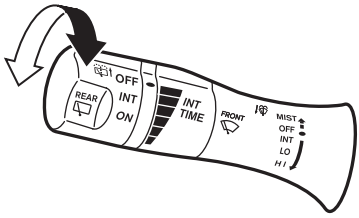
- ライトスイッチがAUTO位置のときにワイパーが数回作動すると、車外の明るさに関係なくライトが点灯します。

オートライトシステムの使いかた… P.125

リヤワイパー

●スイッチを回し、●の位置にマークを合わせると次のように作動します。

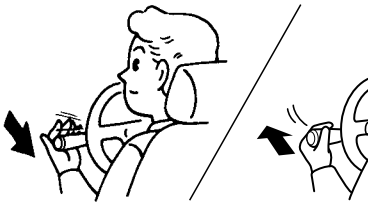
スイッチ位置	作　動
OFF	停　止
INT	間けつ作動
ON	連続作動



ZPA0098

■ウオッシャーの使いかた

●フロント側はスイッチを手前に引くと、リヤ側は車両前方に軽く押すとウオッシャー液が噴射し、ワイパーが数回作動します。



ECF0054Z

⚠ 警告

- 寒冷時は、ウインドーガラスに吹きつけられたウオッシャー液が凍結し、視界を妨げ、思わぬ事故につながるおそれがあります。
  ウオッシャー液を噴射する前に、ヒーターを使ってウインドーガラスを温めてください。また、ウオッシャー液は外気温に合わせた希釈割合にしてください。
  ウオッシャー液の濃度点検…P.176

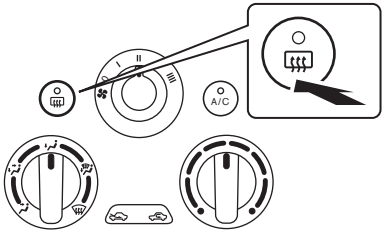
アドバイス

- ウオッシャー液が出ないときは、そのままで30秒以上作動させないでください。モーターが故障する原因となります。
- ウオッシャー液を補給しても液が出ないときは、日産販売会社にご相談ください。

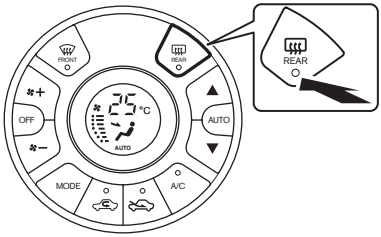
リヤウインドーデフォッガースイッチ

キースイッチ（電源ポジション）がONのとき使えます。
バックドアガラス内側のくもりを取るときに使います。

- スイッチを押すと約15分間作動します。
（スイッチの表示灯が点灯）
- 作動中に止めるときは、スイッチをもう一度押します。
（スイッチの表示灯が消灯）



ZPA0164



ZPA0588

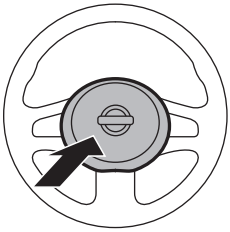
※車種により、スイッチの位置と形状が異なります。

アドバイス

- 連続して長時間使用しないでください。消費電力が大きいためバッテリーあがりの原因になります。
- ヒーター付ドアミラー（P.58）付車は、リヤウインドーデフォッガースイッチを押すと、ドアミラーヒーターも同時に作動します。

ホーンスイッチ

- ハンドルのラッパマークがあるパッド面を押すと、ホーンが鳴ります。

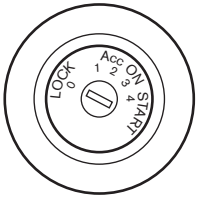


ZPA0589

運転のしかた

エンジンのかけかた（リモートコントロールエントリーシステム付車）

キースイッチ



ECG0036Z

■各キースイッチ位置の働き

キースイッチ位置		働　き
LOCK	(0)	キーを抜き差しできる位置。（ハンドルがロックされる位置。）
（OFF）	(1)	電源が切れる位置。
Acc	(2)	エンジン停止時、オーディオ、電動ミラーなどが使える位置。
ON	(3)	エンジン回転中の位置。
START	(4)	エンジンを始動する位置。手を離せば自動的にON位置に戻ります。

アドバイス

- エンジンを止めたままオーディオなどを長時間つけておいたり、キースイッチをAcc又はONにしたまま長時間放置しないでください。バッテリーがあがり、エンジンの始動ができなくなります。

■キースイッチの使いかた

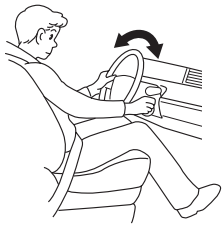
- キーをキースイッチに差し込み回します。
- キーを抜くときは、セレクトレバーをPにしてからLOCKまで回します。

アドバイス

- セレクトレバーをPに入れないでキーを回すと（1）の位置で止まります。その場合は、セレクトレバーをPにしたあと、キーをON方向に少し回し、再度LOCKまで回してください。

知識

- キーが回りにくいときは、ハンドルを左右に軽く回しながらキーを回してください。



ESD0106Z

- エンジンを止め、キーを差したまま運転席ドアを開けるとキー抜き忘れ警報（P.122）が鳴ります。

エンジンのかけかた

⚠ 警告

- 換気の悪い車庫や屋内では、暖機運転をしないでください。排気ガスによる一酸化炭素中毒を起こすおそれがあります。
- ペダルの踏み間違いは思わぬ事故につながります。右足でアクセルペダルとブレーキペダルを交互に踏み、その位置を確実に覚えてください。

⚠ 注意

- エンジンの始動は、必ず運転席に座って行ってください。車外から行うと、思わぬ事故につながるおそれがあります。

アドバイス

- エンジンをかけるとき、キースイッチをSTARTの位置で10秒以上保持しないでください。バッテリーあがりやスターターが故障する原因になります。
- エンジンがかからないときは、キースイッチをAcc又はOFFに戻し、10秒以上待ってから再始動してください。

知識

- ブレーキペダルを踏んだり離したりしたとき、“カチッ”と音が聞こえることがありますが異常ではありません。

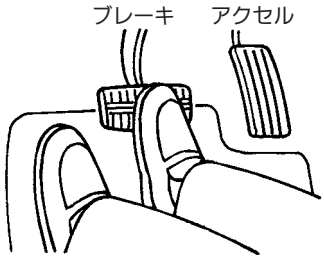
エンジンが暖まっているときの始動

- 高速走行後や登坂走行後などエンジンがかかりにくいときは、アクセルペダルを少し（踏み込み量の約1/5）踏み込んだ状態でエンジンを始動し、エンジンがかかったら、アクセルペダルをエンジン回転数の上昇に合わせて徐々に戻して始動します。

■エンジンの始動のしかた

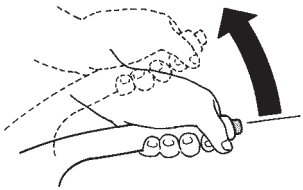
①アクセルペダルとブレーキペダルの位置を確認します。

・正しい運転姿勢（P.50）がとれるようにハンドル、シート位置を調節します。



TCA0579Z

②パーキングブレーキがかかっていることを確認します。



TCA0271Z

③セレクトレバーがPにあることを確認します。

・セレクトレバーがNでも始動できますが、安全のため必ずPで始動してください。

④ブレーキペダルをしっかりと踏みます。

⑤アクセルペダルを踏まずに、キースイッチをSTARTまで回し、エンジンを始動します。

・エンジンがかかったら、キースイッチから手を離します。

エンジンがかかりにくいときは

ブレーキペダルを踏みながら、アクセルペダルをいっぱいに踏み込んでキースイッチをスタートの位置まで約5秒間回し続けてください。

そのあと、再度① ～ ⑤ の操作をしてください。

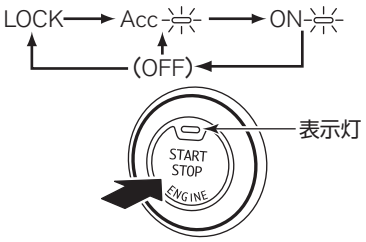
エンジンのかけかた（インテリジェントキー付車）

エンジンスイッチ

■電源ポジションの切り替えかた

インテリジェントキーを携帯しているとき、ブレーキペダルを踏まずにエンジンスイッチを押すと電源ポジションが切り替わります。

- 電源ポジションがOFFのとき、いずれかのドアを開けるか、又は閉めるとLOCKに切り替わります。



ZPA0167

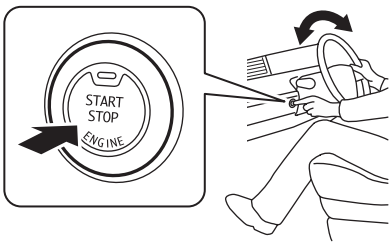
電源ポジション	働　き
LOCK	ステアリングロックが作動する位置
Acc	オーディオ、ドアミラーなどが使える位置
ON	すべての電装品が使える位置
（OFF）※消灯	電源が切れる位置

アドバイス

- バッテリーあがりを防止するため、以下の条件がそろった状態で約60分経過すると自動的に電源がOFFになります。
  - ・電源ポジションがAccのとき。
  - ・全ドアが閉まっているとき。
  - ・セレクトレバーがPのとき。
- エンジンを止めたままオーディオなどを長時間つけておいたり、電源ポジションをAcc又はONにしたまま長時間放置しないでください。バッテリーがあがり、エンジンの始動やステアリングロックの解除ができなくなります。

知識

- インテリジェントキーの電池が切れているときは、電源ポジションを切り替えることができません。対処方法については、以下のページをお読みください。
  インテリジェントキーが正常に作動しないとき…P.137
  電池の交換のしかた…P.32
- エンジンスイッチを押したときに電源ポジションがLOCKから切り替わらないときは、ハンドルを左右に軽く回しながらエンジンスイッチをもう一度押してください。
- アイドリングストップ★中にエンジンスイッチを押すと、電源ポジションがOFFになります。



ZPA0238

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

エンジンの始動・停止のしかた

■エンジンの始動のしかた

運転するときは、インテリジェントキーを運転者が必ず携帯してください。

インテリジェントキーが作動範囲内にあるとき、キーを取り出すことなくエンジンの始動ができます。

エンジン始動の作動範囲…P.35

⚠ 警告

- 換気の悪い車庫や屋内では、暖機運転をしないでください。排気ガスによる一酸化炭素中毒を起こすおそれがあります。
- ペダルの踏み間違いは思わぬ事故につながります。右足でアクセルペダルとブレーキペダルを交互に踏み、その位置を確実に覚えてください。

⚠ 注意

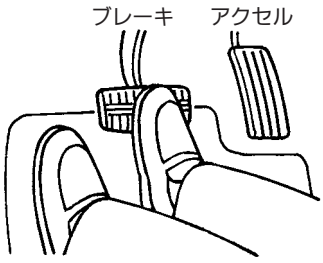
- エンジンの始動は、必ず運転席に座って行ってください。車外から行うと、思わぬ事故につながるおそれがあります。

知識

- ブレーキペダルを踏んだり離したりしたとき、“カチッ”と音が聞こえることがありますが異常ではありません。

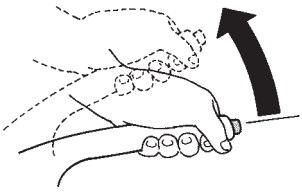
①アクセルペダルとブレーキペダルの位置を確認します。

・正しい運転姿勢（P.50）がとれるようにハンドル、シート位置を調節します。



TCA0579Z

②パーキングブレーキがかかっていることを確認します。



TCA0271Z

③セレクトレバーがPにあることを確認します。

・セレクトレバーがNでも始動できますが、安全のため必ずPで始動してください。

④ブレーキペダルをしっかりと踏みます。
⑤アクセルペダルを踏まずに、エンジンスイッチを押すとエンジンが始動します。
（一度押しただけでエンジンがかかります。）
・エンジンがかからないときは、エンジンスイッチを5秒以上押し続けてください。

アドバイス

- 緊急時以外は走行中にエンジンスイッチの操作を行わないでください。（走行中にエンジンスイッチを3連打以上、又は2秒間押し続けるとエンジンが停止します。）

知識

- エンジンの始動を連続して行うと保護機能が作動し、エンジンがかからなくなることがあります。その場合は、3分以上待ってから再度エンジンスイッチを押して始動してください。

エンジンがかかりにくいときは

ブレーキペダルを踏みながら、アクセルペダルをいっぱいに踏み込んでエンジンスイッチを約5秒間押し続けてください。
そのあと、再度① ～ ⑤ の操作をしてください。

■エンジンの停止のしかた

①停車後、セレクトレバーをPにします。
②エンジンスイッチを押します。
・電源ポジションがOFFになり、エンジンが停止します。

注意

- 車から離れるときは以下のことをお守りください。

・セレクトレバーをPに入れる。
・電源ポジションをLOCKにする。

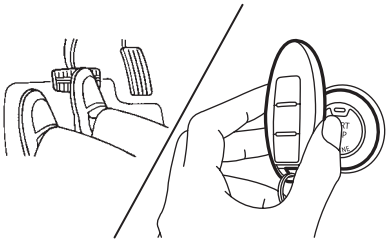
アドバイス

- セレクトレバーをPに戻す前にエンジンスイッチを押すとLOCKになりません。（P戻し忘れ警告灯（P.116）が点灯）エンジンを停止するときは、必ずセレクトレバーをPにしてからエンジンスイッチを押してください。

■インテリジェントキーが正常に作動しないとき

インテリジェントキーの電池が切れたときや、使用環境によりインテリジェントキーと車両の通信が正常に行われないときには、以下の手順でエンジンを始動してください。

①セレクトレバーがPにあることを確認し、ブレーキペダルを踏みます。
②インテリジェントキーの裏面を、エンジンスイッチに接触させます。（ブザーが“ピピッ”と鳴ります。）



ZPA0181

③ブザーが鳴ってから約10秒以内に、ブレーキペダルを踏んだままエンジンスイッチを押すとエンジンが始動します。
・ブレーキペダルから足を離してエンジンスイッチを押すと、電源が切り替わります。

アドバイス

- 上記の操作で始動できない場合は、早めに日産販売会社へ連絡してください。

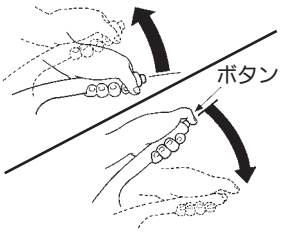
- エンジンを止めるときは、通常のときと同じように、セレクトレバーをPにしてからエンジンスイッチを押してください。

知識

- ドアの施錠・解錠は、メカニカルキーを使って行ってください。（P.36）
- インテリジェントキーの電池が切れたときは、早めに電池を交換してください。（P.32）

パーキングブレーキ

●パーキングブレーキをかけるときは、右足でブレーキペダルを踏みながら、パーキングブレーキレバーをいっぱいに引きます。



TCG0050Z

●解除するときは、パーキングブレーキレバーを少し引き上げながらボタンを押し、レバーを戻します。

⚠ 警告

- パーキングブレーキをかけたまま走行しないでください。ブレーキが過熱し、ブレーキの効きが悪くなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。
- 窓から身を乗り入れてパーキングブレーキを解除しないでください。車が動き出したときにブレーキペダルが踏めず、思わぬ事故につながるおそれがあります。

アドバイス

- 駐車するときは、必ずパーキングブレーキをかけてください。

知識

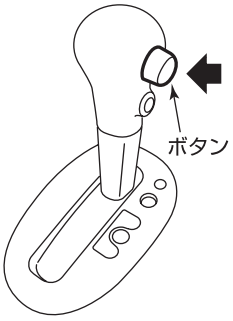
- パーキングブレーキをかけると後輪が固定されます。
- パーキングブレーキをかけたまま走行すると、パーキングブレーキ戻し忘れ警報（P.123）が鳴ります。

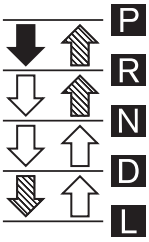
セレクトレバーの使いかた

■各セレクトレバー位置と働き

セレクトレバー位置	働き
P パーキング	**駐車及びエンジンを始動するときの位置** キースイッチ（電源ポジション）をOFF又はLOCKに切り替えることができます。 （P以外ではキースイッチ〔電源ポジション〕をLOCKにできません。）
R リバース	**後退するときの位置** 車内でブザーが鳴り運転者に知らせます。 （車外の人に注意するものではありません。）
N ニュートラル	**動力が伝わらない状態の位置** （Nでもエンジンの始動ができますが、安全のためPで始動してください。）
D ドライブ	**通常走行するときの位置** 速度に応じて無段階に自動変速します。
L ロー	**急な下り坂を走行するときの位置** 強いエンジンブレーキが必要なときに使います。 （急な下り坂以外ではなるべく使わないでください。）

■セレクトレバーの操作





レバー操作	
➡	ブレーキペダルを踏んだままボタンを押して操作します。
⇨	ボタンを押さずにそのまま操作します。
⇨	ボタンを押して操作します。

ZPA0595

⚠ 警告

- 次のような操作は、トランスアクスルを破損し、思わぬ事故につながるおそれがありますので、絶対にしないでください。
  - ・車が完全に停止する前にPに入れる。
  - ・車を前進させているときにRに入れる。
  - ・車を後退させているときにD、Lに入れる。

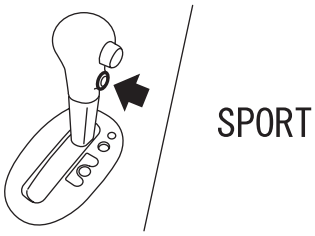
アドバイス

- ⇨印の操作は、ボタンを押さないで操作する習慣をつけてください。ボタンを押して操作すると、意に反してP、R、Lに入れてしまうおそれがあります。
- Pから操作するとき、ボタンを押したままブレーキペダルを踏むと、セレクトレバーを動かせないことがあります。ボタンは、ブレーキペダルを踏んでから動かしてください。

■スポーツモードスイッチの使いかた

セレクトレバーがDのとき使えます。

- 通常走行するときはスイッチを押してメーター内の表示灯を消灯させます。
  （スポーツモードOFF状態）
- スポーティーな走行をするときや、下り坂で軽いエンジンブレーキをかけたいときはスイッチを押してメーター内の表示灯を点灯させます。
  （スポーツモードON状態）



ZPA0596

スポーツモード	メーター内表示灯	働き
ON	SPORT（点灯）	登坂路走行、パワフル走行など走りを重視した走行や、下り坂で軽いエンジンブレーキをかけることができます。
OFF	（消灯）	燃費性能など、経済性を重視した走行ができます。

知識

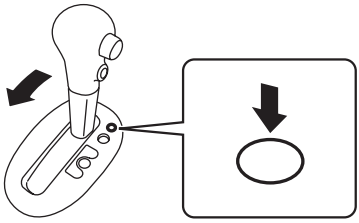
- セレクトレバーをD以外にすると自動的にスポーツモードがOFFになります。
- スポーツモードではエンジンが高出力を発生する回転域を使用したギヤ比が自動的に選択されます。

■シフトロック解除ボタンの使いかた

万一バッテリーあがりなどでセレクトレバーをPから動かせないときに使います。

①安全のためパーキングブレーキをかけ、ブレーキペダルを踏み続けます。

②シフトロック解除ボタンを押しながらセレクトレバーのボタンを押して、セレクトレバーを動かします。



ZPA0597

アドバイス

- セレクトレバーをPから動かせないときは、シフトロックシステム（P.20）などの故障が考えられます。すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。

オートマチック車の運転のしかた

オートマチック車は、クラッチ操作が無くギヤチェンジを自動化してあるため、運転操作が簡単になりますが、オートマチック車特有の取り扱いかたがありますので、運転の基本操作を十分理解して、正しく操作する習慣をつけてください。

■発進のしかた

通常の発進

①ブレーキペダルを右足でしっかりと踏んだまま、セレクトレバーを動かします。
・前進するときはD（又はL）に入れます。
・後退するときはRに入れます。
・セレクトレバー位置を、目で確認してください。

⚠ 警告

- 発進時は、絶対にアクセルペダルを踏んだままのセレクトレバー操作をしないでください。急発進して、重大な事故につながるおそれがあります。

⚠ 注意

- セレクトレバーがP、N以外にあると、クリープ現象で車が動き出します。エンジン始動直後やエアコン作動時は、特に動き出す力が強くなりますので、ブレーキペダルをしっかりと踏んでください。

②パーキングブレーキを解除します。
③ブレーキペダルを徐々にゆるめたあと、アクセルペダルをゆっくり踏み発進します。

急な上り坂での発進

①セレクトレバーの位置を、目で確認します。
②パーキングブレーキをかけたままで、ブレーキペダルを徐々にゆるめます。
③アクセルペダルをゆっくり踏み、車が動き出す感触を確認します。
④パーキングブレーキを解除し、発進します。

■走行のしかた

⚠ 注意

- 走行中はセレクトレバーをNにしないでください。エンジンブレーキが全く効かなくなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。また、トランスアクスルが故障する原因となります。
- 次のような場合は、CVT保護のためにエンジン出力を抑制することがあります。
  - ・エンジン回転数が急激に上がったとき。
  - ・滑りやすい路面を走行したとき。
  - ・動力測定機で動力測定したとき。

通常の走行

- セレクトレバーをDに入れたまま走行します。
- アクセルペダルとブレーキペダルの操作だけで加速、減速を行います。
  アクセルペダルの踏みかげんと走行速度や走行状況などにより、適切なギヤに自動変速されます。

急加速したいとき

- アクセルペダルをいっぱいに踏み込みます。
  キックダウンし急加速します。

上り坂の走行

- 速度が下がってきたら、セレクトレバーはDのままでアクセルペダルを踏み込みます。
  坂の勾配に応じて、自動的に低速ギヤに切り替わり、低速ギヤを保持します。
- アクセルペダルの踏みかげんと走行速度により、キックダウンすることがあります。
- 坂の勾配に応じてスポーツモードスイッチ（P.140）をONにするとスポーティーな走行ができます。

下り坂の走行

エンジンブレーキを併用して走行します。

- セレクトレバーがDでも、アクセルペダルを戻すと自動的にエンジンブレーキが得られます。
- 強いエンジンブレーキが必要な勾配のきつい下り坂ではLに入れます。
- スポーツモードスイッチ（P.140）をONにしても軽いエンジンブレーキが得られます。

⚠ 警告

- セレクトレバーをDにしたまま下り坂を走行すると、エンジンブレーキの効きが弱く、スピードが出すぎることがあります。このようなときは、フットブレーキだけを使い続けると、フットブレーキに負担がかかり、過熱してブレーキの効きが悪くなるおそれがあります。必ずエンジンブレーキを併用してください。
- 滑りやすい路面では、急激なエンジンブレーキは効かせないでください。タイヤがスリップするおそれがあり危険です。

■停車のしかた

- セレクトレバーはDのままで、ブレーキペダルをしっかりと踏みます。
- 上り坂では、必要に応じてパーキングブレーキをかけてください。
- 停車時間が長くなるときは、セレクトレバーをNに入れます。

⚠ 警告

- 停車中の空吹かしはしないでください。万一、セレクトレバーがP、N以外にあると急発進し、思わぬ事故につながるおそれがあります。停車後の再発進は、セレクトレバーの位置を、目で確認してください。

⚠ 注意

- エアコン使用時はエンジン回転数が変動するため、クリープ現象が断続的に強くなることがあります。ブレーキペダルを特にしっかりと踏んでください。

アドバイス

- 上り坂ではクリープ現象を利用した停車や、アクセルペダルを踏みながら停止状態を保つような停車はしないでください。トランスアクスルが故障する原因となります。

■駐車のしかた

①車を完全に停止させます。
②ブレーキペダルを踏んだまま、パーキングブレーキをかけます。
③セレクトレバーをPに入れ、目で確認します。
・セレクトレバーをPに入れると駆動輪が固定されるため、車が動き出す心配がなく安全です。
④エンジンを止めます。

⚠ 注意

- 車から離れるときは、必ずセレクトレバーをPに入れ、エンジンを止めてください。エンジンがかかったままで、セレクトレバーがP、N以外に入っていると、クリープ現象で車が動き出したり、誤ってアクセルペダルを踏み込むと急発進し、思わぬ事故につながるおそれがあります。
- アイドリングストップ付車は、セレクトレバーをPに入れたあと、アイドリングストップ中のまま、車から離れないでください。
  必ずエンジンスイッチでエンジンを止めてから車を離れてください。
  アイドリングストップ中のまま長時間駐車すると、再びエンジンが自動的にかかります。

■そのほかに気をつけること

⚠ 警告

- 坂道などでセレクトレバーをD（又はL）に入れたまま惰性での後退をしたり、Rに入れたまま惰性での前進をしないでください。エンジンが止まり、極度にハンドルの操作力が重くなったりブレーキの効きが悪くなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。

車を少し移動させるとき

●車を少し移動させるときも正しい運転姿勢をとり、ブレーキペダル、アクセルペダルが確実に踏めるようにしてください。

車を後退させるとき

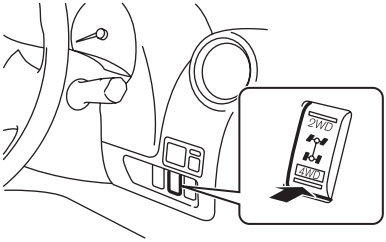
●後退時は身体をひねった状態となり、ペダルの操作を間違うおそれがあります。ブレーキペダルが確実に踏める姿勢をとるようにしてください。
●少し後退したときなどは、セレクトレバーをRに入れたことを忘れてしまうことがあります。後退したあとは、すぐにセレクトレバーをNに戻す習慣をつけてください。

e・4WD★

e・4WDは前輪がスリップしたときに後輪をモーターで駆動させ、発進性能や低速での走行を向上させるシステムです。

■2WD-4WD切替えスイッチ

●スイッチを押して切り替えます。



ZPA0598

スイッチ位置	スイッチの表示灯	働き
2WD	消灯	2WDモード： 常時前輪のみ駆動します。
4WD	点灯	4WDモード： 発進時や低速での走行時に前輪がスリップすると後輪を駆動させます。

知識

- 4WDモードのときに前輪がスリップすると、エンジンの出力を制御するトラクション制御機能が働きスリップ量を抑えます。
- 以下の場合には、4WDモードのときでも前輪のみの駆動に戻ります。
  - ・前輪がスリップしなくなったとき。
  - ・前進時に車速が約30km/h以上になったとき。
  - ・後退時に車速が約15km/h以上になったとき。
- 後輪はモーターで駆動させているため、モーターの回転音やシステム作動音が聞こえる場合がありますが異常ではありません。
- 4WD警告灯（P.115）が点灯又は点滅したときは、e・4WDの作動が停止し、2WDモードでの走行になります。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

■走行するときは

- オフロード（不整地）走行やラリー走行用ではありません。
  走行するときは以下のことを必ずお守りください。
  - ・渡河などの水中走行はしないでください。
  - ・砂地、ぬかるみなど、前輪が空転しやすいところでの連続走行はしないでください。
  - ・脱輪などにより車輪が宙に浮いているときは、むやみに空転させないでください。
- 運転操作は一般車と同様です。ハンドル、アクセル、ブレーキなどの操作は慎重に行い、安全運転に心がけてください。

アドバイス

- 次のようなときは、モーターの保護のためにe・4WDの作動を停止し、4WD警告灯が点滅しますが異常ではありません。
  - ・滑りやすい路面を長時間連続して走行したとき。
  - ・車輪の空転が続いたとき。
- 2WDモードと比べて制動距離が短くなるわけではありません。

■車検時の取り扱いかた

車両を継続車検のために直接陸運支局などの検査ラインに通すときは、制動力検査を正しく行えるよう、2WD-4WD切替えスイッチの表示灯を消灯させ、2WDモードに固定してください。

アイドリングストップ★

車両を停車させると、自動的にエンジンを停止させ、再び走行するときは自動的にエンジンを始動することで、アイドリングによる排気ガスの発生や騒音を抑制するとともに燃費を向上させます。

⚠ 注意

- 下り坂で、システムによるエンジン停止中に車両が動き出した場合（約2km/h以上）は、エンジンが自動的に再始動するため、すみやかにブレーキを踏んでください。思わぬ事故につながるおそれがあります。

知識

- 次のような場合は、アイドリングストップしません。
  - ・エンジンを始動して、一度も走行しないでアイドリングを続けているとき。
  - ・エンジン冷却水の温度が低いとき。
  - ・バッテリーの容量が低いとき。
  - ・バッテリーの温度が低い又は著しく高いとき。
  - ・車両が動いているとき。
  - ・ブレーキ倍力装置の負圧が低下したとき。
  - ・エンジン回転中にエンジンフードを開けたとき。
  - ・エンジンフードを開けた状態でエンジンを始動させたとき。
  - ・運転席のシートベルトが着用されていないとき。
  - ・運転席ドアが開いているとき。
  - ・ハンドル操作をしているとき。
  - ・アイドリングストップ表示灯が低速で点滅しているとき。
  - ・アクセルペダルを踏んでいるとき。
  - ・セレクトレバーがRのとき。
  - ・デフロスタースイッチがONのとき。
  - ・リヤデフォッガースイッチがONのとき。
  - ・アイドリングストップOFFスイッチがONのとき。
  - ・EPS（電動パワーステアリング）警告灯、ABS警告灯が点灯しているとき。
  - ・ブレーキペダルの踏み込みが弱いとき。
  - ・急勾配の坂道で停車したとき。
  - ・消費電力が大きいとき。
  - ・標高約2000m以上の高地のとき

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

知識

- 次のような場合は、システムが作動するまでに時間がかかる場合があります。
  - ・バッテリーが放電しているとき。
  - ・外気温が低いとき。
  - ・バッテリー交換などにより、バッテリー端子を外したあと。

- 次のような場合は、アイドリングストップ中にブレーキから足を離しても、エンジンが再始動をしません。
  - ・Pのとき。
    （運転席シートベルトを外したり、運転席ドアを開けるとエンジンが再始動します。）

- 次のような場合は、アイドリングストップ中にブレーキから足を離さなくても、エンジンが再始動をします。
  - ・アイドリングストップOFFスイッチを押したとき。
  - ・デフロスタースイッチをONにしたとき。
  - ・リヤデフォッガースイッチをONにしたとき。
  - ・アクセルペダルを踏んだとき。
  - ・ハンドル操作をしたとき。
  - ・バッテリーの容量が低くなったとき。
  - ・消費電力が大きいとき。
  - ・坂道でブレーキを緩め、車両が動き出したとき。
  - ・D、Nのときにブレーキペダルを緩めたとき。
  - ・セレクトレバーをN又はPからL、D、Rにしたとき。
  - ・ブレーキペダルを数回踏みなおすなどして、ブレーキ装置の負圧が不足したとき。
  - ・L、D、Nでアイドリングストップ中、運転席シートベルトを外したり運転席ドアを開け、その状態からPにしたとき。

知識

- このシステムは、信号待ちなどのときに使用し、長時間の停車などの場合はエンジンを停止してください。
- アイドリングストップ中にエンジンフードを開けると、ブザーが鳴るとともに通常のエンジン停止状態となります。その場合は、エンジンをかけ直してください。
- アイドリングストップ中に運転席ドアを開けるとブザーが鳴り、アイドリングストップ表示灯が点滅しますが、アイドリングストップを継続します。
- アイドリングストップ中は、エアコン（冷房・暖房・除湿機能）がOFFになり、送風になります。
  OFFにしたくないときは、アイドリングストップOFFスイッチをONにしてください。

車両後退抑制機能

- 坂道でアイドリングストップ中から発進するときに、ブレーキペダルからアクセルペダルへの踏み替えの間に発生する車両の後退を軽減するシステムです。

■アイドリングストップの使いかた

走行中にアイドリングストップする条件を満たすと、メーター内のアイドリングストップ表示灯が点灯します。

- Dのままブレーキペダルを踏み停車すると、自動的にエンジンが停止します。
- ブレーキから足を離すと自動的にエンジンが再始動します。



ZPA0581

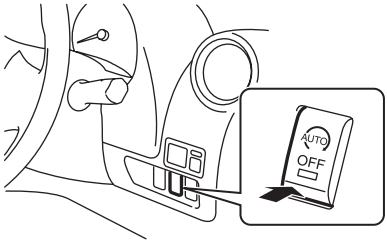
知識

- ブザーとアイドリングストップ表示灯で、アイドリングストップの状態をお知らせします。
  アイドリングストップ表示灯…P.106
- ドライブコンピューターでアイドリングストップの積算時間と節約した燃料の量を確認できます。
  ドライブコンピューター…P.85

■アイドリングストップOFFスイッチ

アイドリングストップの作動をやめたいときに使います。

- アイドリングストップOFFスイッチを押すと、作動を停止します。（スイッチの表示灯が点灯）
- もう一度スイッチを押すか、エンジンを再始動するとアイドリングストップは作動を回復します。（スイッチの表示灯が消灯）



ZPA0599

知識

- アイドリングストップ中にスイッチを押すと、エンジンは再始動します。

ABS

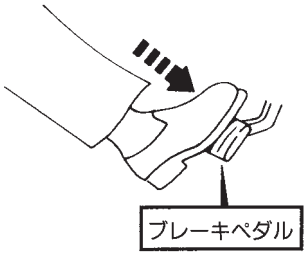
■ABSとは

急ブレーキ時や滑りやすい路面でのブレーキ時に、タイヤのロック（車輪の回転が止まる）を防止して、車両の安定性を向上させると共にハンドル操作による障害物回避をしやすくしたシステムです。

■ABS付車の取り扱いについて

急ブレーキを踏まなければいけないような状況に陥らないよう、安全運転を心がけることが大切です。万一の危険な状況では次のようにしてください。

①危険だと感じたら、ためらわず思いきりブレーキペダルを踏み込んでください。



TCA0121Z

②ABSが作動すると、ブレーキペダルに振動が伝わったり、作動音が聞こえたりします。これはABSの正常な作動によるものです。そのままブレーキペダルを踏み続けてください。

③障害物回避の際には、ブレーキペダルを踏みながらハンドル操作をしてください。

⚠ 警告

- ABSはあくまでも運転者のブレーキ操作を補助するシステムです。ABSの付いていない車と同様に、コーナーの手前では十分な減速が必要です。早め早めの操作で安全運転をしてください。
- ABSはブレーキ時の車両の安定性、操舵性を確保しようとするための装置で、制動距離が短くなるとは限りません。でこぼこ道、じゃり道、積雪路などでは、ABSの付いていない車より制動距離が長くなることがあります。このような道を走行するときは、特に速度を控えめにし、車間距離を十分とって運転してください。
- ABSは各車輪の回転速度をセンサーで検出しています。タイヤ交換時は、必ず指定サイズのタイヤを4輪に装着してください。指定サイズ以外ではABSが正常に作動しなくなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。

知識

- キースイッチ（電源ポジション）をONにしたときや、エンジン始動後最初の発進時に、エンジンルームよりモーターなどの音が聞こえることがありますが、これはシステムの作動をチェックしている音で異常ではありません。
- 車両を確実に停止させるために、ABSは低速では作動しません。路面の状況により異なりますが、約10km/h以下では作動しません。

室内装備の使いかた 4

●エアコンの使いかた…… 154
エアコンについて …… 154
吹き出し口について …… 155
オゾンセーフマニュアルエアコン …… 157
オゾンセーフフルオートエアコン …… 159

●オーディオの使いかた…… 163
オーディオについて …… 163

●室内装備品の使いかた…… 166
サンバイザー …… 166
室内照明 …… 166
カップホルダー／ボトルホルダー …… 168
インストアッパーボックス …… 169
グローブボックス …… 169
電源ソケット …… 170
リヤパーセルシェルフ …… 171
フロアカーペット …… 172

エアコンの使いかた

エアコンについて

■内気循環、外気導入について

通常は吸い込み口を自動制御、又は外気導入で使い、内気循環は必要なときだけ使ってください。

⚠ 警告

- 内気循環で長時間使用すると、窓ガラスがくもりやすくなり視界が損われ危険ですので、一時的に使ってください。

アドバイス

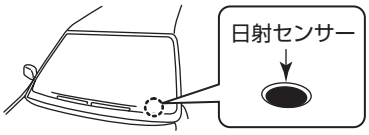
- 外気導入に固定していると、夏場など外気温が高いときは、冷房の効きが悪くなる場合があります。その場合は、一時的に内気循環にしてください。

■自動温度調節について★

自動温度調節は日射センサーと温度センサーで行っています。

アドバイス

- センサーをふさいだり、クリーナーなどを吹きかけないでください。センサーの感度が低下し、正常に作動しなくなります。



ZAA0375



ZAA0664

■長期間エアコンを使わないとき

エアコン装置のオイルの循環を切らさないために、ときどき冷房又は除湿暖房をしてください。

アドバイス

- 外気温が0℃近くまで下がるとエアコン装置が作動しないことがあるため、暖かい日に行ってください。

■エアコンガスについて

本車両のエアコンガスは新冷媒を使用しています。

アドバイス

- エアコンガスは必ず新冷媒HFC134a（R134a）を入れてください。
- 地球温暖化防止のため大気放出をしないでください。
- エアコンの冷え具合が悪いときは、日産販売会社にご相談ください。

■アイドリングストップ付車について★

- アイドリングストップ中は、エアコン（冷房・暖房・除湿機能）がOFFになり、送風になります。
- 吹き出し口がデフロスター位置のとき又はリヤデフォッガースイッチがONのときは、アイドリングストップは作動しません。

知識

- エアコン（冷房・暖房・除湿機能）をOFFにしたくない場合は、アイドリングストップOFFスイッチをONにしてください。

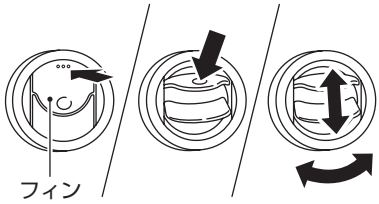
アイドリングストップ…P.148

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

吹き出し口について

■吹き出し風の調節

●風向きや風量を調節することができます。



ZAA0665

⚠ 注意

●特に皮膚の弱い方、乳幼児、病人、お年寄り、身体の不自由な方などには、吹き出し風が長時間連続してあたらないように運転者が注意してください。
低温やけどや思わぬ傷害を受けるおそれがあります。

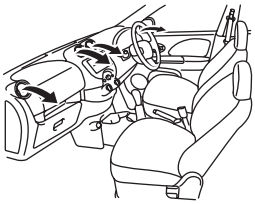
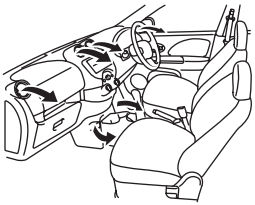
知識

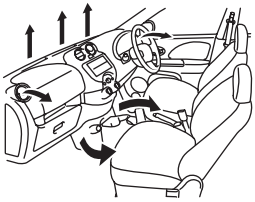
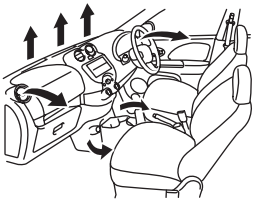
●冷房時、吹き出し口から霧が吹き出したように見えることがありますが、これは湿った空気が急に冷やされたときに発生するもので、異常ではありません。

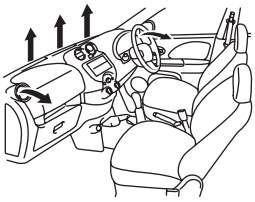
■吹き出し口の切り替えと使用目的

使用目的に合わせて、吹き出し口を切り替えます。

マニュアルエアコン付車の切り替えダイヤル位置…P.157、オートエアコン付車の切り替えスイッチ位置とデフロスタースイッチ位置…P.159

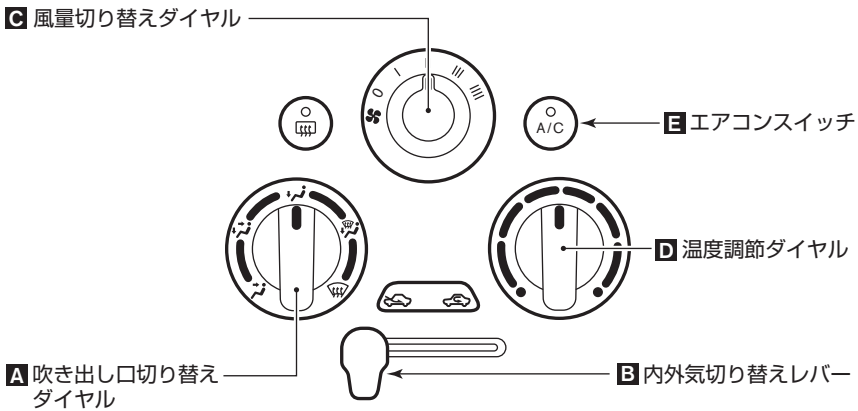
使用目的	上半身に送風したいとき	上半身、足元に送風したいとき
表　示	 TCE0007Z	 TCE0008Z
吹き出し口	 ZAA0666	 ZAA0667

使用目的	足元に送風したいとき	足元への送風と窓ガラスのくもりを取りたいとき
表　示	 TCE0009Z	 ESC0145Z
吹き出し口	 ZAA0668	 ZAA0669

使用目的	前面及び側面ガラスのくもりを取りたいとき
表　示	
吹き出し口	 ZAA0670

オゾンセーフマニュアルエアコン★

●エアコンは、エンジンをかけた状態で使ってください。



ZAA0211

■吹き出し口の切り替えかた

●吹き出し口切り替えダイヤルAを回します。
（冷房：、暖房：）

■内気循環・外気導入の切り替えかた

●内外気切り替えレバーBを動かして外気導入と内気循環を切り替えます。

レバー	使用目的
外気導入  左側	通常はこの位置で使います。 外気を取り入れたいときや、タバコの煙などを外に出したいとき。
内気循環  右側	トンネル内や渋滞などで外気が汚れているときや、早く冷暖房したいとき。

■風量の切り替えかた

●風量切り替えダイヤルCを回します。
（｜：風量少ない～|||：風量多い）
●送風を止めるときは、OFF（0）の位置にします。

■温度調節のしかた

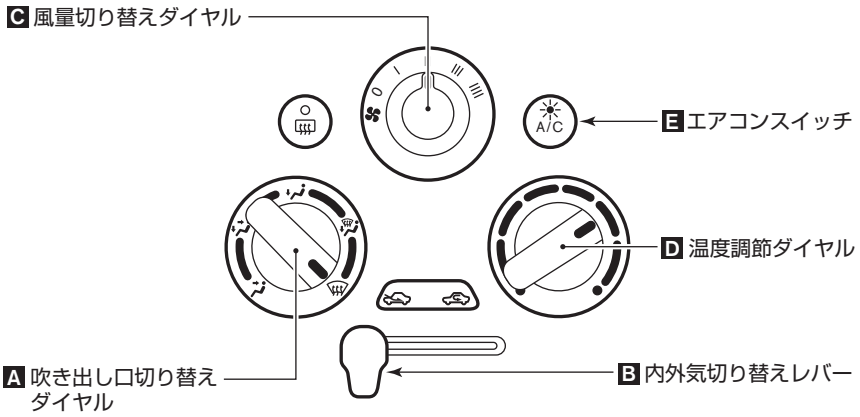
●温度調節ダイヤルDを回します。
（左側：低温、右側：高温）

■エアコンの切り替えかた

●エアコンスイッチEを押すごとにエアコン（冷房・除湿機能）の作動／停止が切り替わります。
作動：表示灯が点灯
停止：表示灯が消灯
●外気温が0℃近くまで下がると、エアコンスイッチEが点灯していてもエアコン（冷房・除湿機能）が作動しないことがあります。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

■窓ガラスのくもりの取りかた



ZAA0212

①吹き出し口切り替えダイヤルAをデフロスター位置にします。
②内外気切り替えレバーBを外気導入（左側）にします。
③風量切り替えダイヤルCを回して風量を調節します。
（｜：風量少ない～||||：風量多い）
④温度調節ダイヤルDを高温側（右側）に回します。
⑤エアコンスイッチEを押してエアコンを作動させます。
（スイッチの表示灯が点灯）
⑥前席左右の上半身吹き出し口を窓ガラスに向けます。

※止めるときは、風量切り替えダイヤルCを0（OFF）の位置にします。

⚠ 注意

- 吹き出し口切り替えダイヤルAをデフロスター位置にしているときは、エアコンの設定温度を低温にすると、フロントウインドーガラスの外側に露が付き、視界を妨げるおそれがあります。

アドバイス

- 吹き出し口切り替えダイヤルAをデフロスター位置にしているときは、内気循環にしないでください。
くもりが取れにくくなります。
- 早くくもりを取りたいときは、温度を高温にし、風量を多くします。

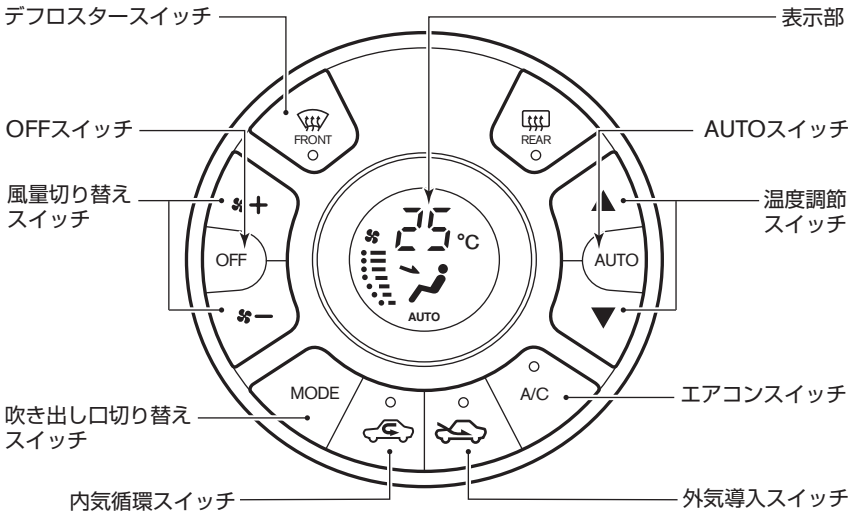
知識

- 窓ガラスのくもりを取りながら足元への送風をしたいときは、吹き出し口を位置にします。

オゾンセーフフルオートエアコン★

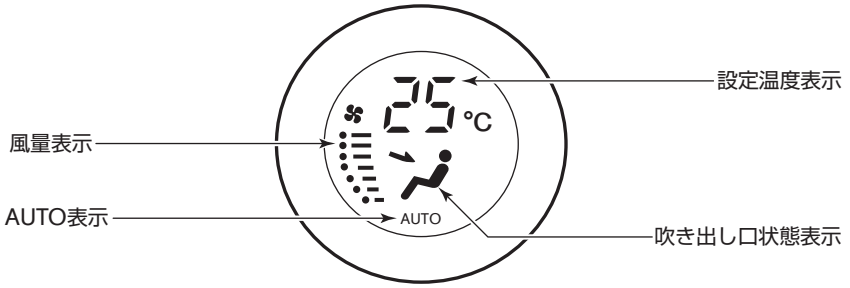
- エアコンは、エンジンをかけた状態で使ってください。
- エアコンを操作すると、表示部に作動状態を表示します。

■操作スイッチ



ZAA0671

■表示部



ZAA0672

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

オートで使うとき

吹き出し口、風量、内外気切り替えを自動調節して設定した温度に保ちます。

■作動のさせかた

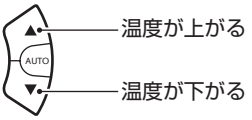
①AUTOスイッチを押します。



ZAA0217

②希望の設定温度に調節します。

・温度の調節範囲は18～32℃です。



ZAA0219

③内気循環スイッチ又は外気導入スイッチの、点灯している方のスイッチを約2秒間押します。

・表示灯が２回点滅し、自動制御になります。



ZAA0673

■止めかた

OFFスイッチを押します。



ZAA0229

知識

- オートで使用中に、風量、吹き出し口をマニュアル操作すると表示部に「MANUAL」と表示されますが、操作したスイッチ以外は自動調節されます。
- 外気温が0℃近くまで下がると、エアコンスイッチが点灯していてもエアコンが作動しないことがあります。
- エンジン始動直後で冷却水温が低いときは、足元への吹き出し風量が少なくなります。
- 外気温が低いときは、外気温に応じてフロントデフロスターへの風量が多くなります。

設定を変えて使うとき

■内気循環・外気導入の切り替えかた

- 内気循環スイッチ又は外気導入スイッチを押して切り替えます。
- 自動制御にするときは、内気循環スイッチ又は外気導入スイッチの点灯している方のスイッチを約2秒間押し続けます。表示灯が2回点滅し、自動制御になります。



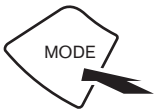
ZAA0673

モード	表示灯	使用目的
内気循環	ZAA0231 点　灯	トンネル内や渋滞などで外気が汚れているときや、早く冷暖房したいとき。
外気導入	ZAA0674 点　灯	外気を取り入れたいときや、タバコの煙などを外に出したいとき。
自動制御	ZAA0675 ※	車内の温度に応じて、吸い込み口を自動制御させるとき。

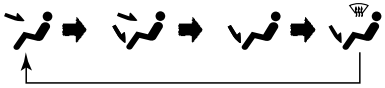
※自動制御時は、制御している方のスイッチの表示灯が点灯します。

■吹き出し口の切り替えかた

- 吹き出し口切り替えスイッチを押すごとに切り替わります。



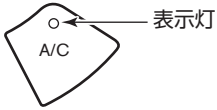
ZAA0234



ESE1120Z

■エアコンの切り替えかた

- エアコンスイッチを押すごとにエアコン（冷房・除湿機能）の作動／停止が切り替わります。
  作動：表示灯が点灯
  停止：表示灯が消灯

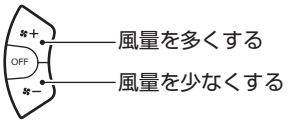


ZAA0218

- 外気温が0℃近くまで下がると、エアコンスイッチが点灯していてもエアコン（冷房・除湿機能）が作動しないことがあります。

■風量の切り替えかた

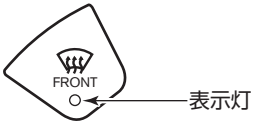
●風量切り替えスイッチを押すごとに切り替わります。



ZAA0235

■窓ガラスのくもりの取りかた

①デフロスタースイッチを押します。
（表示灯が点灯）



ZAA0236

デフロスターから風が吹き出し、吸い込み口が外気導入になります。

②前席左右の上半身吹き出し口を窓ガラスに向けます。

●止めるときは、もう一度スイッチを押します。
（表示灯が消灯）

⚠ 注意

- デフロスタースイッチをONにしているときは、エアコンの設定温度を低くすると、フロントウインドーガラスの外側に露が付き、視界を妨げるおそれがあります。

アドバイス

- デフロスタースイッチをONにしているときは、内気循環にしないでください。くもりが取れにくくなります。

知識

- エアコンがOFFのとき、デフロスタースイッチを押すとエアコンも自動的に作動します。

オーディオの使いかた

オーディオ、又はナビゲーションシステムについては、付属の取扱説明書をお読み下さい。

オーディオについて

安全運転のために

運転中は、車外の音が聞こえる適度な音量でお聞きください。

⚠ 警告

- 音量が大きすぎると車外の状況が判らないため、思わぬ事故につながるおそれがあります。また、走行中の操作は前方不注意となるおそれがあります。車を停止させてから操作してください。

ラジオの受信について

ラジオの受信は、車両移動に伴う電波の変動、障害物や電車、信号機などの影響により、最適な受信状態を維持できないことがあります。

知識

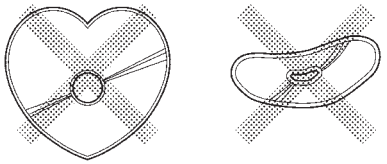
- オーディオを聴いているとき、車内、又は車の近くで携帯電話や無線機を使うと、ノイズ（雑音）が入ることがあります。

CDを上手に使うために

- 音楽用CDは、以下のマークが入っているものを使ってください。

TCA0126Z

- コピーコントロールCDは規格に準拠していない特殊ディスクのため、再生できないことがあります。
- CD-R（Compact Disc Recordable）、CD-RW（Compact Disc Rewritable）は、再生できないことがあります。
- 次のようなCDは、故障の原因となりますので使わないでください。
  - ・ハート型や八角形などの特殊な形状のCD
  - ・そったり、傷があるCD
  - ・読み取り面が汚れているCD
  - ・内外周が荒く処理されたCD
  - ・個人でシールやラベルを貼ったCD
  - ・レーベル面に印刷できるCD



TCA0501Z

- 寒いときや雨降りのときは、プレーヤー内に露（水滴）が生じ、正常に作動しないことがあります。その場合はCDを取り出し、しばらくの間、除湿や換気をしてから使ってください。
- 炎天下に長時間駐車したときなどプレーヤーの温度が高いときは、正常に作動しないことがあります。温度を下げてから使ってください。
- 走行中に振動が激しいと、音とびすることがあります。
- CDは専用ケースに入れ直射日光のあたる場所や高温多湿の場所を避けて保管してください。

アンテナについて

⚠ 注意

- アンテナを調節するときや脱着するときは、周囲の安全を十分に確認してから行ってください。

アドバイス

- アンテナを調節するときや脱着するときは、アンテナの根元を持って行ってください。
- 次のような場合には、必ずアンテナを取り外してください。破損するおそれがあります。
  - ・洗車機を使うとき。
  - ・ボディカバーを掛けるとき。
  - ・降雪時に長時間駐車するとき。

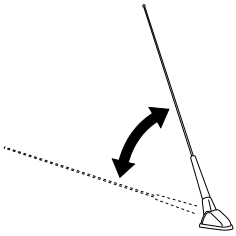
知識

- 屋根の低い車庫や立体駐車場など、アンテナが当たるような場所ではアンテナを倒してください。

■調節のしかた

アンテナの角度は無段階に調節できます。

●アンテナの根元を持って動かします。



ESC0991Z

アドバイス

●アンテナが当たるような場所以外では倒したままにしないでください。車体に当たり、塗装面を傷つけるおそれがあります。

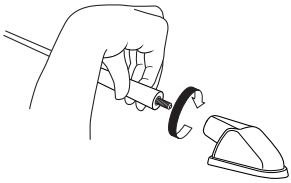
知識

●アンテナは、調節範囲の中間あたりの位置にして使うことをおすすめします。

■外しかた

洗車機を使うときなどに外します。

●アンテナの根元を持ち、矢印の方向に回して取り外します。



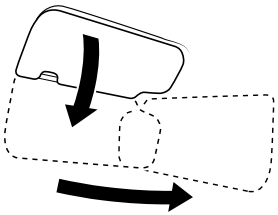
ECF0079Z

※取り付けるときはアンテナの根元を持ち、逆方向に回し、確実に締め付けます。

室内装備品の使いかた

サンバイザー

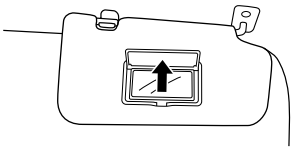
- 前方からの日差しを防ぐときは、下に下げて使います。
- 横からの日差しを防ぐときは、下に下げてフックから外し、横にして使います。



ESA1660Z

バニティミラー★

- 運転席サンバイザー裏側にバニティミラー（鏡）が付いています。



ESC0996Z

室内照明

アドバイス

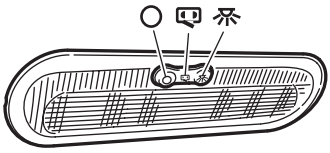
- エンジン停止時に長時間点灯させないでください。バッテリーがあがりエンジンの始動ができなくなります。

バッテリーセーバー

- スイッチが中立位置のとき、ドアを開けたまま約30分以上放置した場合には、バッテリーあがりを防止するためランプが消灯します。

■ルームランプ

次のように点灯・消灯します。



ZAA0677

スイッチ位置	点灯・消灯のしかた
丞	常時点灯
中立	ドアを開けると点灯し、閉めると消灯します。
○	消灯

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

キー連動室内照明システム

ドアの施錠、解錠に連動して、ルームランプが点灯・消灯します。

- スイッチが中立位置にあるときに作動します。
- リモートコントロールエントリーシステム付車は、キーがキースイッチから抜かれているときに作動します。
- インテリジェントキー付車は、電源ポジションがOFF又はLOCKのときに作動します。

乗車時

- 運転席ドアを解錠すると、ランプが約15秒間点灯後、消灯します。
- ランプ点灯中に、キースイッチ（電源ポジション）をAcc（インテリジェントキー付車のみ）又はONにするか、運転席ドアを施錠すると消灯します。

降車時

- リモートコントロールエントリーシステム付車は、キーをキースイッチから抜きとると、ランプが約15秒間点灯後、消灯します。
- インテリジェントキー付車は、電源ポジションをOFF又はLOCKにするとランプが約15秒間点灯後、消灯します。
- ランプ点灯中に運転席ドアを施錠すると消灯します。

カップホルダー／ボトルホルダー

⚠ 警告

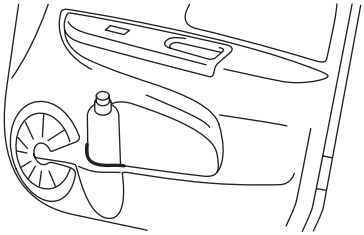
- 運転中は、信号待ちなどの停車中に使ってください。走行中に飲物を出し入れすると前方不注意となり、思わぬ事故につながるおそれがあります。

⚠ 注意

- 飲物の容器によっては確実に固定されないことがあるため、こぼさないよう注意してください。

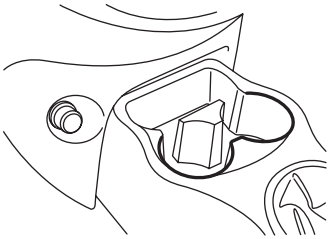
■ボトルホルダー

- 前席左右ドア部にあります。
- ペットボトルのふたを閉めてから収納してください。



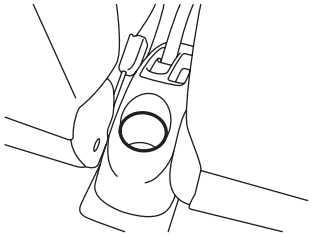
ZAA0678

■前席用カップホルダー



ZAA0679

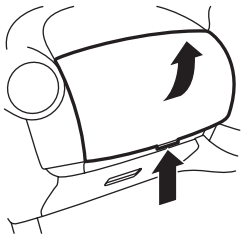
■後席用カップホルダー



ZAA0680

インストアッパーボックス★

- ボタンを押して開けます。
- 閉めるときはふたを下ろします。



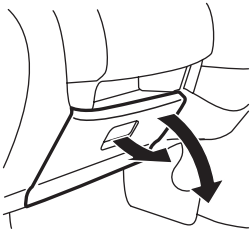
ZAA0681

⚠ 注意

ふたを開けたまま走行しないでください。収納した物が飛び出したりして、思わぬケガをしたり、事故につながるおそれがあります。

グローブボックス

- ノブを手前に引いて開けます。
- 閉めるときは、前方へ押してロックします。



ZAA0682

⚠ 注意

- グローブボックスを開けたまま走行しないでください。ブレーキをかけたとき収納した物が飛び出したり、ふたに当たるなどして、思わぬケガをするおそれがあります。
- ふたを開けるときは、ゆっくり開けてください。ふたを全開にしたとき、身体に当たるおそれがあります。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

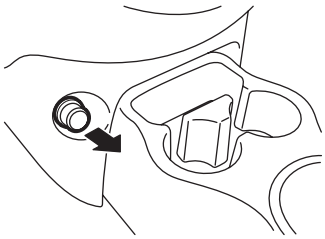
電源ソケット★

キースイッチ（電源ポジション）がAcc又はONのとき使えます。

カーアクセサリーの電源をとるときや、市販の車載電話及び携帯電話の車載キットの電源をとるときに使います。

- キャップを引き抜いて使います。
- 使わないときは、キャップをしてください。

容量は12V（ボルト）、10A（アンペア）、120W（ワット）です。



ZAA0683

⚠ 注意

- 2マタソケットなどでタコ足配線をしないでください。
- 安全のため、消費電力120W以下のものを使ってください。
- 相手プラグをソケットの奥まできちんと挿入して使ってください。挿入が不完全になると、異常発熱し、車両のヒューズが切れる場合があります。
- 相手プラグを挿入したり抜いたりするときは、使用機器側の電源スイッチをOFFにするか、キースイッチ（電源ポジション）をLOCKにしてください。
- 使用中や使用直後はソケットや相手プラグが熱くなっていることがあるため、注意してください。
- シガーライターをソケットに差し込まないでください。
- ソケットに水などがかからないようにしてください。
- ソケットには指や金属などを入れないでください。

アドバイス

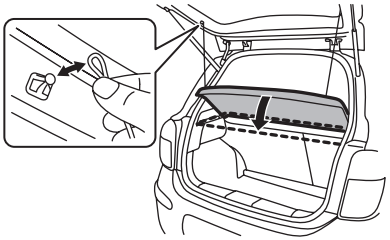
- バッテリーあがりを防止するため、エンジンをかけて使ってください。また、アイドリング状態で長時間使ったり、エアコン、ヘッドランプ、リヤウインドーデフォッガーなどを同時に使わないでください。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

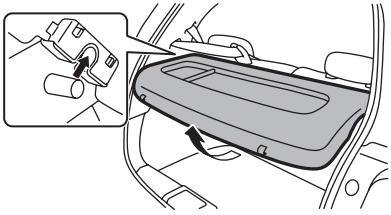
リヤパーセルシェルフ★

ボードを取り外すことができます。

●左右のストラップを外し、ボードの両端を上方に押し上げて取り外します。



ZAA0684



ZAA0685

※取り付けるときは、操作した逆の手順で戻します。

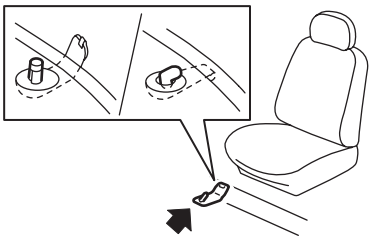
★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

フロアカーペット★

この車（年式）専用のフロアカーペットが設定されています。床の上にしっかりと固定して正しく使用してください。

■固定のしかた

床面には日産純正フロアカーペット用の固定クリップが付いています。
①フロアカーペットを床の形状に合わせて敷きます。
②フロアカーペットの取付穴に固定クリップのピンを通し、確実に固定します。



ZSS0043

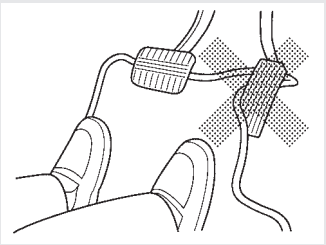
※車種により、固定クリップ・ピンの形状や、各シートごとに設定されている数量は異なります。詳しい固定方法は、日産販売会社にお問い合わせください。

⚠ 警告

- この車（年式）専用のフロアカーペットを、床の上にしっかりと固定して正しく使用してください。フロアカーペットがずれて各ペダルと干渉し、思わぬスピードが出たりブレーキが効きづらくなるなど、重大な傷害につながるおそれがあります。

運転席にフロアカーペットを敷くときは

- 日産純正品であっても、他車種及び異なる年式のフロアカーペットは使用しない。
- フロアカーペットでペダルを覆わない。
- フロアカーペットを重ねて敷かない。
- フロアカーペットがずれないように固定クリップで確実に固定する。
- 運転席専用のフロアカーペットを使用する。
- フロアカーペットを前後逆さまにしたり、裏返して使用しない。



ESD0143Z

運転する前に

- フロアカーペットが正しく固定されていることを定期的に確認し、洗車後は必ず確認する。
- エンジン停止時及びセレクトレバーがPのときに各ペダルをいっぱいに踏み込み、フロアカーペットと干渉しないで運転に支障がないことを確認する。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

車との上手なつきあいかた 5

●快適ドライブのために…… 174
雨の日の快適ドライブ …… 174
夏の快適ドライブ …… 175
寒冷時の取り扱い …… 176
タイヤチェーンについて …… 180

●お手入れのしかた…… 181
外装のお手入れ …… 181
内装のお手入れ …… 183
その他のお手入れ …… 184
タイヤの交換 …… 185

●より良い環境のために…… 188
環境に配慮した省エネ運転をするために … 188
使用済み部品は適切に処理しましょう … 188

快適ドライブのために

雨の日の快適ドライブ

■窓ガラスがくもるとき

フロント、サイドウインドーガラス

エアコンで除湿します。

エアコンの吹き出し口を にして、吸い込み口は外気導入にします。

冬でもエアコンを活用してください。

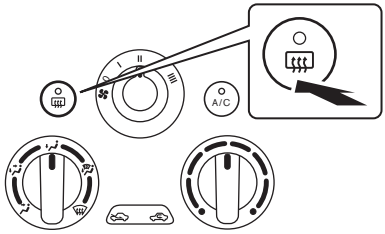
窓ガラスのくもりの取りかた… P.158、162

知識

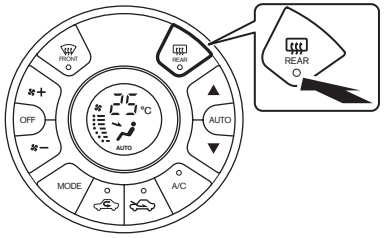
- 早くくもりを取りたいときは、吹き出し温度を高くし、吹き出し風量を多くします。

バックドアガラス

リヤウインドーデフォッガースイッチ（P.130）を使い、くもりを取ってください。



ZPA0164



ZPA0588

※車種により、スイッチの位置と形状が異なります。

■ガラスが油膜でギラギラするとき

ガラスクリーナーを使って、ガラスの表面やワイパーのゴムを清掃してください。

アドバイス

- 油膜があると、雨の夜などは対向車の光が乱反射して見にくくなることがあります。

■ワイパーのふき残しがあるとき

- ワイパーブレードのゴムが摩耗していたり、異物がかみ込んでいると線が残ります。ワイパーブレードを清掃し、異物を取り除いてください。
- ゴムが摩耗しているときは、早めにゴムを交換してください。

ワイパーブレードの交換…メンテナンスノート「簡単な整備のしかた」をお読みください。

夏の快適ドライブ

■オーバーヒートを防ぐために

日常点検で冷却水の量を点検してください。

高水温警告灯が点灯したら、安全な場所に停車して冷やしてください。

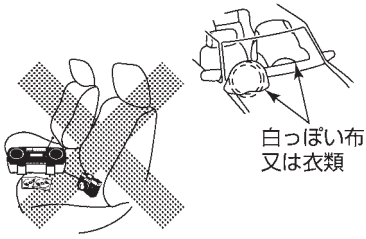
オーバーヒートしたときは…P.198

アドバイス

- 地面に水漏れの跡があるときや、冷却水が早くなくなるときは、日産販売会社で点検を受けてください。

■炎天下で駐車するとき

シートやハンドルに白い布やサンシェードなどを掛けたり、ボディにカバーなどを掛けて温度の上昇を防いでください。熱に弱い製品は車内に置かないでください。



ZSD0011

⚠ 警告

- お子さまや介護が必要な方だけを車内に残さないでください。炎天下では車内が高温になり、生命にかかわるおそれがあり危険です。

⚠ 注意

- 炎天下では、樹脂部品や金属部品が高温になっていることがあり、触れるとやけどをするおそれがあります。特に小さいお子さまを乗せるときは注意してください。
  また、車内が高温になるので、CD、カメラ、サングラスなど樹脂製の小物、ガスライターや炭酸系の飲物などを置いたままにしないでください。変形したり爆発するおそれがあります。特にインストルメントパネルの上など、直射日光の当たる場所は大変高温になるので注意してください。

■海に出かけたあとは

- 車体に付着した塩分を早めに落としてください。塩分を付着させたまま放置しておくと、サビの原因となります。
- 洗車するときは、下回りも念入りに洗ってください。

寒冷時の取り扱い

車の冬じたく

■エンジンオイルの準備

外気温に応じたエンジンオイルを使ってください。

サービスデータ（エンジンオイル）…P.225

■バッテリー液の点検、補給

メンテナンスノート「簡単な整備のしかた」をお読みください。

■冷却水の濃度点検

冷却水の凍結を防ぐため、エンジンクーラントの濃度を点検してください。

エンジンクーラントの濃度	凍結温度
30%	約−15℃
50%	約−35℃

冷却水を補充・交換するときは、日産純正スーパーロングライフクーラント（50%希釈品）をお使いください。

サービスデータ（冷却水）…P.227

アドバイス

- 寒冷地仕様車は工場出荷時に50%にしてあります。
- 冷却水の点検・補充・交換は日産販売会社にご相談ください。

■冬用タイヤ、タイヤチェーンの準備

- 冬用タイヤに交換するときは、4輪とも必ず指定サイズで同一の銘柄、パターン（溝模様）のタイヤに交換してください。（P.185）
- タイヤチェーンはお客さまのタイヤサイズに合った日産純正品をおすすめします。（P.228）

■ウオッシャー液の濃度点検

ウオッシャー液の凍結を防ぐため、ウオッシャー液容器に記載してある凍結温度を参考に、外気温に応じた希釈割合（濃度）にしてください。

日産純正ウインドーウオッシャー液をおすすめします。

ウオッシャー液の補給…P.184

⚠ 注意

- 外気温に応じた希釈割合に合わせてください。不適合の場合、ウインドーガラスに噴射した液が凍結し、視界不良となるおそれがあります。

■寒冷地用ワイパーブレードの装着

寒冷地用のワイパーブレードを装着するときは、お車に合った日産純正部品をお使いください。

⚠ 注意

- 高速走行時は通常のワイパーブレードよりふき取りにくくなります。速度を落として走行してください。

アドバイス

- 降雪期以外は通常ブレードに戻してください。

ワイパーブレードの交換…メンテナンスノート「簡単な整備のしかた」をお読みください。

出発前の準備

■窓ガラスの雪や霜を落とす

プラスチックの板などを使って、ガラスを傷つけないように落としてください。

⚠ 警告

- ルーフに積もった雪は落としてください。窓ガラスに雪が滑り落ちると視界の妨げとなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。

■足回りの着氷を落とす

足回り（ブレーキホース、フェンダー裏側など）に付着した氷塊を、部品を破損しないように注意して取り除いてください。

■靴の雪を落とす

乗車時、靴に付いた雪はよく落としてください。ペダル類の操作時に滑ったり、窓ガラスのくもりの原因となります。

■車が凍結したら

凍った部分にお湯をかけて氷を溶かしてください。溶けたらすぐにふき取ってください。

アドバイス

- ドアなどの開閉部分を無理に開けないでください。ゴムがはがれたり損傷するおそれがあります。
- ワイパー、ドアミラー、パワーウインドーなどを無理に動かさないでください。装置が損傷するおそれがあります。
- ドアのキー穴部には、お湯をかけないでください。凍結するおそれがあります。

雪道を走行するとき

■滑りやすい路面の走りかた

- 滑りやすい路面での急発進、急加速、急ブレーキ、急ハンドルなど無理な運転は危険ですのでしないでください。雪道や凍結路では速度を落とし、車間距離をとり、ゆとりある運転をしてください。
- 雪道、凍結路では早めに冬用タイヤ、タイヤチェーンなどを装着して走行してください。
  タイヤチェーンについて…P.180
- 雪道を走行するときは、e·4WD車は2WD-4WD切替えスイッチを4WD側に切り替えます。
  2WD-4WD切替えスイッチ…P.146

■走行中の雪の付着に注意

- ブレーキに付着した雪が凍結し、ブレーキの効きが悪くなることがあります。ときどきブレーキの効き具合を確認してください。
  効きが悪いときは、前後の車との距離を十分とり、低速走行で効きが回復するまでブレーキペダルを軽く踏んでください。
- フェンダーの裏側に付いた雪が積もり、ハンドルの切れが悪くなることがあります。ときどき確認して雪を取り除いてください。

寒冷時の駐車

■長時間駐車するとき

- セレクトレバーを[P]に入れ、パーキングブレーキをかけずに輪止めをしてください。パーキングブレーキをかけると、ブレーキが凍結して解除できなくなるおそれがあります。
- フロントグリルを風が吹いてくる方向に向けて駐車しないでください。エンジンルームに雪が入ったりエンジンが冷えて始動しにくくなります。
- 軒下や樹木の下には駐車しないでください。落雪で車が損傷するおそれがあります。
- 雪が降りそうなときや降雪時にはワイパーアームを起こしておいてください。ブレードと窓ガラスが凍結し、破損するおそれがあります。

雪道を走行したあとは

- 凍結防止剤をまいた道路を走行したあとは、サビの原因となるので早めに洗車してください。
  洗車するときは、下回りも念入りに洗ってください。

アドバイス

- 寒冷時に洗車をするときはブレーキに直接水がかからないように注意してください。ブレーキ装置に水が入ると凍結し、走行できなくなるおそれがあります。

タイヤチェーンについて

- タイヤチェーンは必ず前2輪に装着してください。e・4WD車も前2輪に装着してください。
- お客さまのタイヤサイズに合ったタイヤチェーンでも使用できない場合があります。
  タイヤチェーンはお客さまの車に適合した日産純正品をおすすめします。適合するタイヤチェーンについては日産販売会社にご相談ください。

■装着の前に

- 安全に作業できる平坦な場所に停車してください。
- パーキングブレーキをかけエンジンを止めます。さらに、非常点滅表示灯を点滅させ、必要に応じて停止表示板（又は停止表示灯）を置きます。

■装着のしかた

- タイヤチェーンは付属の取扱説明書に従って正しく装着してください。

⚠ 注意

- 不適正に装着したり、タイヤサイズに合わないものなどを使用すると、ブレーキ配管やフェンダーなどを破損するおそれがあります。

アドバイス

- スペアタイヤにはタイヤチェーンを装着できません。前輪がパンクした場合は、スペアタイヤを後輪に取り付け、外した後輪を前輪に取り付けてから、チェーンを装着してください。
- タイヤチェーンを装着すると、ホイールカバーに傷をつけるおそれがあります。ホイールカバーは外してください。
- タイヤチェーンを装着したときはタイヤチェーンに付属の取扱説明書で指示された速度で走行してください。安全が損われたりタイヤチェーンが切れやすくなります。
- 雪のない舗装路ではチェーンを装着したまま走行しないでください。路面を損傷したり、チェーンの摩耗を早め、寿命が短くなります。また、e・4WD車は機構に無理がかかり故障の原因となります。
- タイヤチェーンを装着しているときは、突起しているところや穴の上を走行したり、急ハンドルやタイヤがロックするようなブレーキ操作をしないでください。

お手入れのしかた

外装のお手入れ

塗装面を美しく保つために

■駐車、保管場所に注意

風通しの良い車庫や屋根のある場所をおすすめします。

■洗車・ワックスがけの実施

●塗装面に付着した汚れをそのままにすると、変色やサビの原因となります。次のような場合はすぐに洗車してください。

・ばい煙、虫の死がいや鳥のふん、樹液、鉄粉、コールタールなどが付着したとき。

・海岸地区、凍結防止剤を散布した道路を走行したあと。

・ほこり、汚れがひどいとき。

アドバイス

●ケミカル用品などは用途により使い分けが必要です。用途にあったものをお使いください。

●ベンジン、シンナーなどの有機溶剤や酸、アルカリ性の溶液を使わないでください。変色やしみの原因となります。

洗車のしかた

■水洗いするとき

①水をかけながら下回りの汚れを洗い流します。

②水をかけながら塗装面の高い位置から低い位置の順にセーム皮や柔らかいスポンジなどで汚れを落とします。

・汚れがひどいときは、ボディーシャンプーなどを使い、その後十分に水で洗い流します。

③はん点が残らないように水をふき取ります。

⚠ 注意

●下回りを洗うときはケガをしないように注意してください。

アドバイス

●洗車するときは、エンジンルーム内に水をかけないでください。エンジンの始動不良やエンジンの不調、電気部品の故障などの原因になるおそれがあります。

●硬いブラシや、たわしなどは使わないでください。塗装面を傷つけるおそれがあります。

●寒冷時に洗車をするときはブレーキに直接水がかからないように注意してください。ブレーキ装置に水が入ると凍結し、走行できなくなるおそれがあります。

■洗車機を使うとき

洗車機で洗車するときは、アンテナを外してください。

アンテナの外しかた･･･P.165

自動洗車機

ドアミラー（P.56）を格納してください。

高圧（コイン）洗車機

洗車ノズルと車体の距離を十分離して洗車してください。

アドバイス

- 自動洗車機で洗車すると、ブラシの傷がつき、塗装の光沢が失われたり劣化を早めることがあります。
- 自動洗車機で洗車すると、リヤワイパーを破損するおそれがあります。
- ドアガラスのまわりに高圧ノズルを近づけないでください。車内に水が漏れるおそれがあります。

ワックスをかけるとき

ワックスがけは1か月に1回程度、又は水はじきが悪くなったときに行ってください。かけかたは普通塗装車、メタリック及びパール塗装車とも同じです。

■ワックスのかけかた

①塗装面の汚れを洗車などで取り除きます。

②塗装面が冷えているとき（体温以下が目安）にワックスをかけます。かけかたはワックス容器に記載してある説明に従ってください。

アドバイス

- 塗装されていないバンパー、スポイラーなどの樹脂部品には、ワックスを使用しないでください。ムラになることがあります。
- コンパウンド（研磨剤）の入ったワックスを使うと、塗装面の光沢や水をはじく特性が失われることがあります。

■ワックスの選びかた

- コンパウンド（研磨剤）の入っていない、塗装に適したワックスを使ってください。
  日産純正カーワックスをおすすめします。詳しくは、日産販売会社にご相談ください。

軽い補修のしかた

塗装面の小さい傷はタッチアップペイントを使い、早めに傷部を補修してください。サビの発生を防ぎ、塗装面を長持ちさせます。

内装のお手入れ

⚠ 注意

- 車内に水をかけないでください。オーディオやスイッチ類、フロア下の配線や電気部品などに水がかかると故障するおそれがあります。

アドバイス

- ベンジン、シンナーなどの有機溶剤や酸、アルカリ性の溶液を使わないでください。変色やしみの原因となります。また、各種クリーナー類には、これらの成分が含まれているおそれがありますので確認してから使ってください。

カーペットの汚れ取り

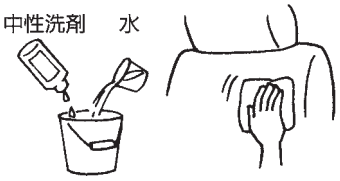
電気掃除機でほこりを取り除き、日産純正ルームクリーナーなどで汚れを落としてください。
フロアカーペットを取り外したときは、敷き直すときにフロアカーペットがずれないように固定クリップで正しく確実に固定してください。
フロアカーペット…P.172



TCA0145Z

布、ビニールレザーの汚れ取り

中性洗剤を薄めて柔らかい布に含ませ、軽くふき取ります。さらに水に浸した布を固くしぼってふき取ります。
汚れがひどいときは、日産純正ルームクリーナーなどで汚れを落としてください。



TCA0146Z

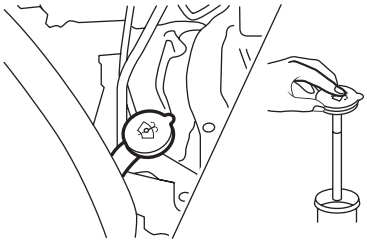
バックドアガラス、フロントガラスの清掃

- ガラスの内側を清掃するときは、熱線を切らないように水を含ませた柔らかい布で熱線にそって軽くふいてください。
- ガラスクリーナー、洗剤などは使わないでください。

その他のお手入れ

ウオッシャー液の補給

- ウオッシャー液が不足しているときは、ウオッシャータンクのキャップを外し、ウオッシャー液を補給してください。ウオッシャー液容器に記載してある凍結温度を参考に、外気温に応じた希釈割合（濃度）にして補給します。
- ふたの穴を押さえ、引き抜くと、スポイト式にウオッシャー液の残量が点検できます。
  引き抜いたときにウオッシャー液がチューブ下端にしか入らないと、ウオッシャータンクはほぼ空の状態です。
  日産純正ウインドーウオッシャー液をおすすめします。
  ウオッシャータンク容量…P.227



ZSD0026

⚠ 注意

- ウオッシャー液を補給するときは、液を高温部にかけないようにしてください。出火するおそれがあります。

アドバイス

- ウオッシャー液のかわりに石けん水などを入れないでください。
  塗装面がしみになるおそれがあります。

知識

- フロントワイパーとリヤワイパーのウオッシャータンクは兼用です。

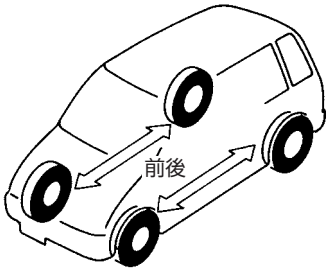
タイヤの交換

⚠ 注意

- タイヤはゴム製品のため、徐々に劣化します。安全を確保するため、5～7年を目安に必ず点検を受けてください。点検については日産販売会社へご相談ください。

■タイヤの位置交換（ローテーション）

左右それぞれで前後タイヤの交換を行ってください。
タイヤの偏摩耗を防ぎ、寿命を伸ばすために、約5,000km走行ごとに定期的な位置交換をおすすめします。
タイヤ交換のしかた…P.213



TCA2431Z

⚠ 注意

- タイヤ間に著しい摩耗差があったり、空気圧が規定値より著しく異なると、車の性能が十分発揮できなくなり、安全性を損ねたり故障の原因になります。

アドバイス

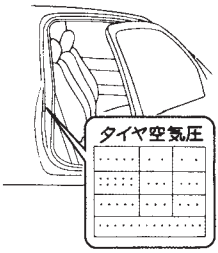
- タイヤの位置交換と同時に空気圧も点検してください。
- タイヤの位置交換については、日産販売会社にご相談ください。

知識

- 車載のジャッキを使って、タイヤの交換を行うときは、スペアタイヤを使って1輪ずつ交換してください。

■タイヤ空気圧の点検

- タイヤの空気圧は、走行前のタイヤが冷えているときに点検・調整してください。
  タイヤ接地部のたわみが大きいときは、空気圧が不足しています。すみやかに調整するか、日産販売会社にご相談ください。偏平タイヤの空気圧はたわみ状態ではわかりにくいので、タイヤエアゲージを使用し点検してください。
- タイヤ空気圧は自然に少しずつ低下します。月に一度はタイヤエアゲージを使用してタイヤ空気圧が適正であるか点検してください。
- タイヤ空気圧は走行に伴い約1割程度上がることがあります。
- タイヤの空気圧は運転席ドア開口部に表示、及び巻末のサービスデータに記載してあります。



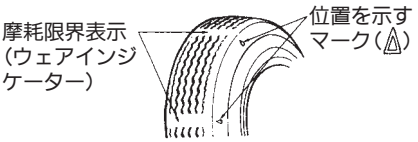
TCB0059Z

⚠ 注意

- タイヤの空気圧が不足したまま走行すると、バースト（破裂）するなど、思わぬ事故につながるおそれがあります。

■タイヤ摩耗の点検

摩耗限界表示（ウェアインジケーター）が表れたら、タイヤを交換してください。



TCD0071Z

■タイヤ・ロードホイールを交換するとき

- タイヤを交換するときは、4輪とも同時期に行い、必ず指定サイズで同一の銘柄、パターン（溝模様）のタイヤを取り付けてください。
- タイヤサイズは運転席ドア開口部のタイヤ空気圧表示を参照してください。

⚠ 注意

- 指定サイズ以外のタイヤ・ロードホイールは絶対に取り付けないでください。不適合なタイヤ・ロードホイールを取り付けると、安全性が損われ、思わぬ事故につながるおそれがあります。
- 特にe・4WD車は径が異なるタイヤを装着すると、車の機構に無理がかかり、重大な故障につながります。次のようなタイヤの装着はしないでください。
  - ・摩耗差の大きいタイヤの装着
  - ・前輪又は後輪だけに冬用タイヤを装着
  - ・サイズや種類の異なるタイヤを個々に装着
- タイヤの交換をするときは、日産販売会社にご相談ください。

- ロードホイールを交換するときは、必ず指定サイズで同一種類のロードホイールを取り付けてください。ロードホイールのサイズは巻末のサービスデータに記載してあります。

アドバイス

- ロードホイールは、リムサイズやオフセットが同じでも、他の車の物は使えない場合があります。お手持ちの物をご使用になるときは、日産販売会社にご相談ください。
- タイヤやロードホイールを交換したときは、ホイールバランスを確実にとってください。

より良い環境のために

環境に配慮した省エネ運転をするために

●**タイヤの空気圧を適正にしましょう**
定期的にタイヤ空気圧を点検しましょう。適正値で50km走行すると、50kPa減のときに比べて、約150ccの燃料を節約できます。
⇒CO_2 1,250g削減（650km／月）

●**不要な荷物は降ろして走行しましょう**
10kgの荷物を降ろして50km走行すると、約15ccの燃料を節約できます。
⇒CO_2 130g削減（650km／月）

●**計画的なドライブをしましょう**
地図やナビゲーションシステムなどを利用して、計画と準備をしましょう。また、交通情報を確認して渋滞を避ければ燃料と時間を節約できます。

●**駐停車のときはエンジンを止めましょう**
5分間アイドリングをやめると、約65ccの燃料を節約できます。
⇒CO_2 420g削減（10回／月）

●**急発進、急加速を控えましょう**
急発進を1回やめると約17cc、急加速を1回やめると約11ccの燃料を節約できます。
⇒CO_2 360g削減（各20回／月）

●**経済速度で走行しましょう**
一般道路では40～50km/h、高速道路では80km/hが経済的です。
100km/h走行を80km/h走行にすると燃費が10～30%向上します。
※法定速度を守り、安全運転に心がけてください。

●**アクセル操作はなめらかにしましょう**
普通の発進より少し緩やかに発進しましょう。（最初の5秒で20km/hが目安）

●**上手なアクセル操作をしましょう**

加速

加速終了後は、アクセルを少し多めにもどしてみましょう。シフトアップやロックアップが確実にでき、効率がよくなります。

下り坂と減速

早めにアクセルをもどし、エンジンブレーキを使いましょう。ガソリンエンジンでは燃料噴射の停止により燃費がよくなります。

●**エアコンは控えめに使いましょう**
エアコンを約6分間停止すると、約70ccの燃料を節約できます。
⇒CO_2 1,340g削減（3時間／月）

※数値は、2,000ccクラスの乗用車（オートマチック車）の燃費11.7km/ℓ（10・15モード）を基準に算出しています。
※CO_2排出量はガソリン1ℓあたりのCO_2排出係数0.64で算出しています。
参考資料：
（社）日本自動車工業会「あしたへECO-MOTION」
（社）日本自動車連盟「ECO MANUAL 車に関する環境エコ基礎知識集」

使用済み部品は適切に処理しましょう

使用済みのバッテリーやタイヤなどの部品を廃棄するときは、購入した販売店に処分を依頼してください。
エンジンオイルなどの廃液やエアコンの冷媒（エアコンガス）も必ず適切な処理をしてください。

万一のとき 6

●発炎筒の使いかた…… 190

●路上で故障したときは…… 191

●けん引するときは…… 192
他車にけん引してもらうとき …… 192
後ろ側のフックについて …… 195

●バッテリーがあがったときは…… 196

●オーバーヒートしたときは…… 198

●ヒューズを点検・交換するときは…… 199

●電球（バルブ）を交換するときは…… 201

●工具・ジャッキ・スペアタイヤについて…… 206
格納場所 …… 206
スペアタイヤについて（2WD車）…… 209
ジャッキアップのしかた …… 210

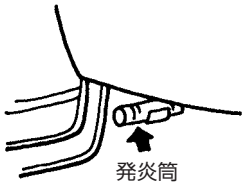
●パンクしたときは…… 213
タイヤ交換のしかた（2WD車）…… 213
タイヤ応急修理のしかた（e・4WD車）… 217

●事故がおきたときは…… 223

発炎筒の使いかた

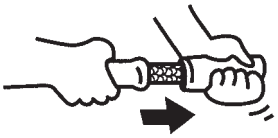
故障や事故などで緊急停車したとき、周囲に危険を知らせるために使います。

①助手席足元部のホルダーから発炎筒を外します。



TCA0157Z

②本体を回しながらケースから引き抜きます。



TCA0158Z

③点火部をケースのすり薬でこすって点火します。



TCA0159Z

⚠ 警告

- お子さまには触らせないでください。いたずらなどで発火するおそれがあり危険です。
- 可燃物の近くで使わないでください。引火する危険があります。
- 点火は必ず車外で行い、点火後は顔や身体に近づけないでください。やけどをする危険があります。
- トンネル内では使わないでください。煙で視界が悪くなり、他車の走行の妨げとなり事故をまねくおそれがあります。このときは非常点滅表示灯を使ってください。

📖 知識

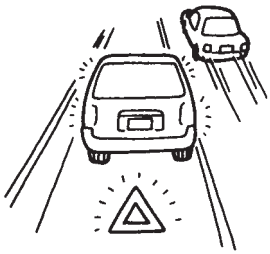
- 点火後は約5分間燃え続けます。
- 発炎筒に記載してある使用方法、注意をあらかじめ確認しておいてください。
- 発炎筒には有効期限があります。期限が切れる前に日産販売会社でお買い求めください。

路上で故障したときは

必ず安全な場所に車を退避させ、非常点滅表示灯などで後続車に危険を知らせてください。
安全な場所に退避できないときは、発炎筒（P.190）で後続車に危険を知らせてください。

■路上で故障したとき

①車を路肩などに止め、非常点滅表示灯を点滅させます。
②高速道路や自動車専用道路では、車の後方に停止表示板又は停止表示灯を置きます。

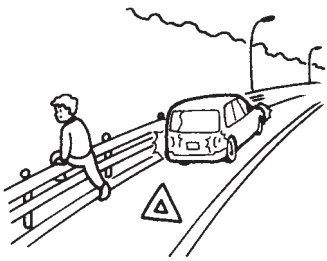


TCA0210Z

知識

- 高速道路や自動車専用道路では、停止表示板（停止表示灯）の表示が法律で義務づけられています。

③全員車から降り、ガードレールの外など安全な場所に、すみやかに避難してください。



TCA0211Z

④安全を確保後、救援を頼みます。

■エンストしたとき

①あわてずエンジンをかけ直してみます。
②エンジンがかからないときは、付近の人に救援を求めて、車を押してもらい、安全な場所に移動してください。このときセレクトレバーをNにしてください。



TCA0551Z

③安全な場所に移動後、救援を頼みます。

⚠ 注意

- エンジンが止まると、ブレーキやパワーステアリングの倍力装置が働かなくなるため、極度にブレーキの効きが悪くなったり、ハンドル操作力が重くなりますので注意してください。

■踏み切りで出られないとき

①ただちに踏み切りの非常ボタンを押してください。
②発炎筒で一刻も早く列車に知らせてください。



TCA0212Z

けん引するときは

車が動かなかったり、異常な音がするときは、けん引せずに日産販売会社へご連絡ください。
けん引が必要なときは、できるだけ日産販売会社、又は専門業者に依頼してください。

JAFの営業所一覧…メンテナンスノート「サービス網について」をお読みください。

他車にけん引してもらうとき

⚠ 警告

インテリジェントキー付車

- 電源ポジションがLOCKでバッテリーがあがると、ステアリングロックの解除ができなくなるため、このままの状態でけん引しないでください。けん引するときは救援車のバッテリーとつなぎ、電源ポジションをAcc又はONにしてハンドル操作ができる状態で行ってください。また、けん引中は電源ポジションをLOCKにしないでください。ハンドル操作ができなくなり危険です。

リモートコントロールエントリーシステム付車

- けん引してもらうときは、キースイッチをLOCKにしないでください。ハンドルがロックされ操作ができなくなり危険です。

⚠ 注意

- エンジンが停止していると、ブレーキやパワーステアリングの倍力装置が働かなくなるため、極度にブレーキの効きが悪くなったり、ハンドル操作力が重くなりますので注意してください。
- 長い下り坂では、ブレーキが過熱して効かなくなり、事故につながるおそれがあります。このような場所でけん引するときは、レッカー車で引いてもらってください。
- e・4WD車はトレーラーに車載するか、4輪接地の状態でけん引してもらってください。2輪を上げた状態でけん引すると、上げた車輪が回転して、思わぬ事故や故障につながるおそれがあります。

アドバイス

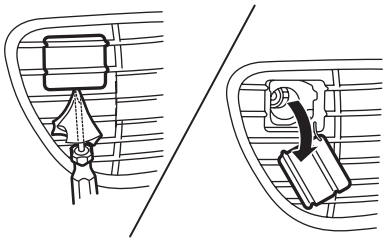
- けん引してもらうときは、速度30km/h以下、距離30km以内にしてください。高速走行や長距離走行をすると、トランスアクスルが破損することがあります。できるだけレッカー車、又はトレーラーを依頼してください。
- けん引ロープはできるだけソフトロープを使い、バンパーに傷をつけないように注意してください。

①e·4WD車は2WDに切り替えます。
e・4WD…P.146

⚠ 注意

- 2WDに切り替わらないときは4輪車載をしてください。

②フロントバンパー部のカバーの溝に、マイナスドライバーのような先の細いお手持ちの工具を差し込み、カバーを外します。

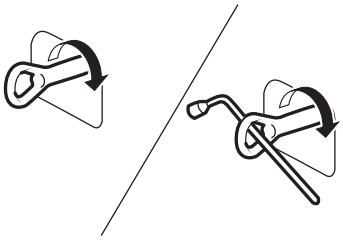


ZCE0436

アドバイス

- 工具に布などを当てながら外してください。車体に傷をつけるおそれがあります。

③ホイールナットレンチを用いてけん引フックを確実に取り付けます。
工具…P.206



ZCE0128

④自車及び他車のけん引フックにロープを掛けます。

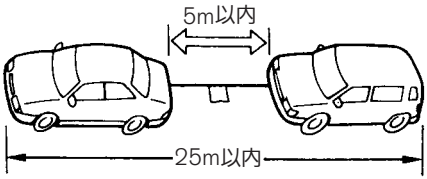
⚠ 注意

- 指定以外のフックは絶対に使わないでください。フック部が破損するおそれがあります。

アドバイス

- ロープを掛けるときは、できるだけ同じ側で水平になるように掛けてください。

⑤ロープ中央に30cm×30cm以上の白い布を必ず取り付けます。



TSA2438Z

⑥エンジンをかけられるときはエンジンをかけ、セレクトレバーをNにします。

⚠ 注意

- エンジンをかけられないときは、キースイッチ（電源ポジション）をAcc又はONにしてください。

リモートコントロールエントリーシステム付車



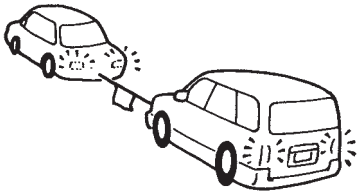
ECE0142Z

インテリジェントキー付車



ZCE0174

⑦パーキングブレーキを解除します。
⑧けん引中はロープをたるませないように、前の車の制動灯に注意してください。

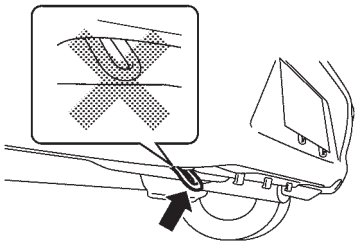


TCC0130Z

- 使い終わったら、けん引フックを取り付けたときと逆の手順で取り外します。

後ろ側のフックについて

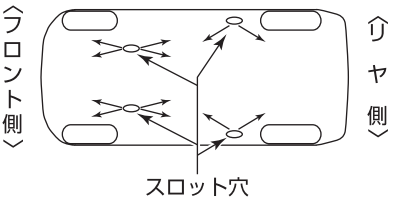
後ろ側のフックは車両輸送時の固定専用です。
けん引には絶対に使わないでください。
この車で他車をけん引することはできません。



ZCE0404

アドバイス

- けん引用として使うと、車両を損傷するおそれがあります。
- トレーラーなどで輸送するときは、車両下側のスロット穴を使い固定してください。



ZCE0406

- 船舶輸送時は、フロントのけん引フックとスロット穴を使い固定してください。

バッテリーがあがったときは

次のようなときは、バッテリーあがりです。

- スターターが回らないか、回っても回転が弱くエンジンがかからないとき。
- ライトがいつもより極端に暗いとき。
- ホーンの音が小さい、又は鳴らないとき。

■処置のしかた

12V（ボルト）バッテリー仕様の救援車を依頼し、ブースターケーブル（別売り）をつなぎ始動してください。

①キースイッチ（電源ポジション）をOFF又はLOCKにします。

②ブースターケーブルを次の順番でつなぎます。

1本目

❶自車(あがった)バッテリーの⊕端子

❷救援車(正常な)バッテリーの⊕端子

2本目

❸救援車(正常な)バッテリーの⊖端子

❹自車のエンジン本体（バッテリーから離れたステーなど）

⚠ 警告

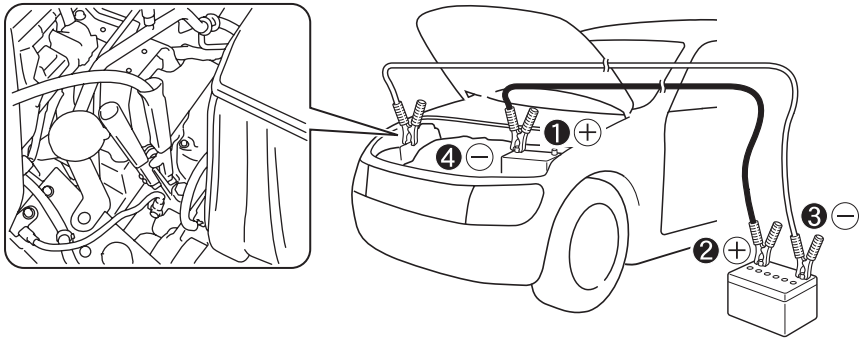
- ブースターケーブルをつなぐときは、以下のことを必ずお守りください。火花が発生し、バッテリーから発生する可燃性ガスに引火して爆発し、やけどなど重大な傷害につながるおそれがあります。
  - ・ブースターケーブルを正しい順番と位置でつなぐ。
  - ・ブースターケーブルを自車バッテリーの⊖端子に直接つながない。
  - ・ブースターケーブルの⊕端子と⊖端子を接触させない。

③救援車のエンジンを始動し、エンジン回転数を少し高めにします。

④自車のエンジンをかけます。

・エンジンをかけるときは、ヘッドランプやエアコンなどはOFFにしてください。

・エンジンが始動しても、しばらくエアコンやオーディオを使わないでください。



ZCE0407

アドバイス

インテリジェントキー付車

- スターターが回ってもエンジンが始動できない場合には、一旦電源ポジションをOFFにして、10秒以上待ってから再始動してください。

⑤ブースターケーブルをつないだときと逆の順番で外します。
⑥早めに日産販売会社で点検を受けてください。

警告

- バッテリーを充電するときは換気を十分に行い、火気は近づけないでください。バッテリーから発生する可燃性ガスに引火して爆発するおそれがあります。
- バッテリー液は希硫酸です。目や皮膚に付着すると、失明や炎症など重大な傷害につながるおそれがあります。万一、付着したときは、すぐに多量の水で洗浄し、飲み込んだときは多量の水を飲んで応急処置をしたあと、医師の診療を受けてください。

注意

- ブースターケーブルのワニグチクリップは、車体に触れたり、他のワニグチクリップと接触しないように注意してください。
- ブースターケーブルは、エンジン始動時の振動で外れたりしないように、確実につないでください。
- ブースターケーブルをつなぐときや外すときは、冷却ファンやベルトに巻き込まないように注意してください。

アドバイス

- 押しがけでの始動はできません。
- アイドリングストップ付車は、充放電能力と寿命性能を強化したアイドリングストップ付車専用バッテリーをご使用ください。専用バッテリー以外を使用すると、バッテリーの早期劣化やアイドリングストップが正常に作動しなくなる原因となります。
  バッテリーはお客さまの車に適合した日産純正部品をおすすめします。
  詳しくは、日産販売会社にご相談ください。

知識

- アイドリングストップ付車は、バッテリー交換などにより、バッテリー端子を外したあとは、アイドリングストップのシステムが作動するまでに時間がかかる場合があります。

オーバーヒートしたときは

次のようなときは、オーバーヒートです。

＊高水温警告灯（P.114）が点灯したとき。

＊エンジンルームのすき間から蒸気が出ているとき。

⚠ 警告

・エンジンルーム内は高温になっているため、エンジンフードを開けるときは十分に注意してください。やけどなど重大な傷害につながるおそれがあります。

・エンジンが十分に冷えていないときは、ラジエーターやリザーバータンクのキャップを外さないでください。蒸気や熱湯が噴き出し、やけどなど重大な傷害につながるおそれがあります。

■処置のしかた

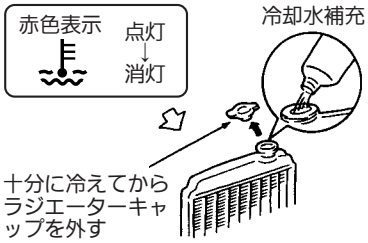
①ただちに安全な場所に停車します。

②エンジンをかけたままエンジンフードを開け、風通しをよくしてエンジンを冷やします。
万一、冷却ファンが回っていないときは、ただちにエンジンを止め、自然冷却してください。

⚠ 警告

・蒸気が出ているときは、エンジンフードを開けないでください。やけどなど重大な傷害につながるおそれがあります。
エンジンを止め蒸気が出なくなるまで待ち、エンジンフードを開けてください。

③高水温警告灯が消灯したら、エンジンを止めしばらく待ちます。
エンジンが十分冷えてから冷却水の量、ホースなどからの水漏れを点検してください。



TSC0005Z

④冷却水が不足しているときは、ラジエーターとリザーバータンクに冷却水（P.227）を補充してください。

ラジエーター、リザーバータンク位置…P.229
サービスデータ（冷却水）…P.227

アドバイス

・応急的に水だけを補充したときは、できるだけ早くエンジンクーラントを交換してください。

⑤走行中、再度高水温警告灯が点灯したときは、①～④の作業を繰り返し行ってください。

⑥早めに日産販売会社で点検を受けてください。

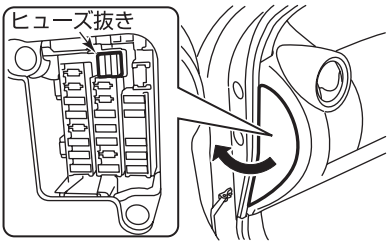
ヒューズを点検・交換するときは

ランプがつかないときや電気系統の装置が作動しないときは、ヒューズ切れが考えられます。
故障の状況から、関係するヒューズの位置を確認してください。

■ヒューズボックスの位置

ヒューズボックスはグローブボックス側面とエンジンルーム、運転席足元にあります。

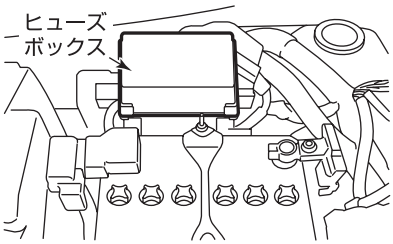
グローブボックス側面



ZCE0408

エンジンルーム

バッテリーの後側にあります。

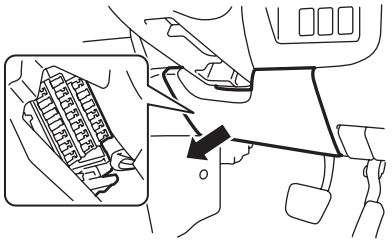


ZCE0409

知識

- エンジンルームのヒューズを交換するときは、日産販売会社にご相談ください。

運転席足元★



ZCE0432

■ヒューズの位置

- ヒューズボックスのふたの裏側又はヒューズボックスの裏側に表示してあります。
- 車種により、付いていないヒューズがあります。

■ヒューズの交換のしかた

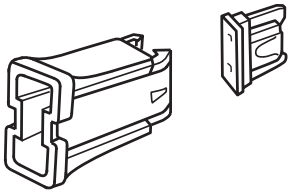
①キースイッチ（電源ポジション）をOFF又はLOCKにします。
②ヒューズボックスのふたを開けます。

アドバイス

- 傷をつけるおそれがあるため、ヒューズボックスのふたを外すときは、ドライバーに布などを当てて外してください。

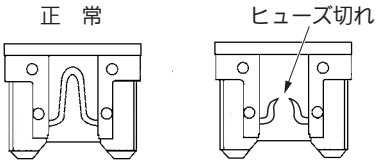
★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

③ヒューズ抜きをヒューズに差し込んで引き抜き、ヒューズが切れていないか確認します。



TCG0005Z

④ヒューズが切れているときは、同じ容量のヒューズと交換します。



TCE0058Z

⚠ 警告

- 規定容量以外のヒューズや、ヒューズの代わりに針金、銀紙などは絶対に使わないでください。配線などが過熱、焼損し、火災につながるおそれがあります。

アドバイス

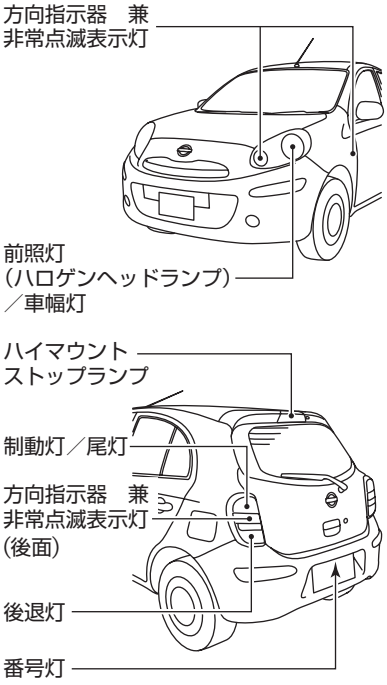
- 交換してもヒューズが切れるときは、日産販売会社で点検を受けてください。
- ヒューズ抜きは、ヒューズに対して垂直に差し込み、引き抜いてください。
- ヒューズを交換したときは、確実に差し込まれていることを確認してください。

電球（バルブ）を交換するときは

外装ランプが点灯しないときは、バルブ切れが考えられます。バルブを点検し、切れているときは交換してください。

●バルブの交換作業が不慣れな方や部品の破損などが心配な方は、日産販売会社にご相談ください。

■外装ランプの位置



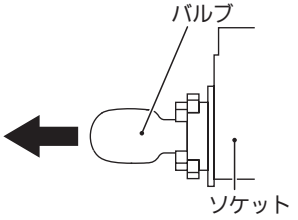
ZCE0410

●ハイマウントストップランプのバルブが点灯しないときは、日産販売会社で点検を受けてください。

■バルブの外しかた

車幅灯、方向指示器 兼 非常点滅表示灯（側面）、番号灯

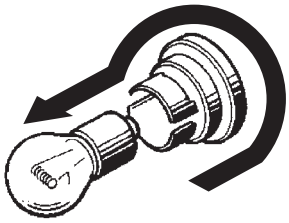
●バルブを持ち、引き抜きます。



ESH0655Z

方向指示器 兼 非常点滅表示灯（前面、後面）、制動灯／尾灯、後退灯

●バルブを押し込みながら反時計回りに回して引き抜きます。



ESH0156Z

■バルブ交換のしかた

- 交換をする前にバッテリーの㊀端子を外してください。
- 指定された容量のバルブ（P.228）に交換してください。
- 交換したあとは、点灯することを確認してください。
  点灯しない場合は、日産販売会社で点検を受けてください。

⚠ 注意

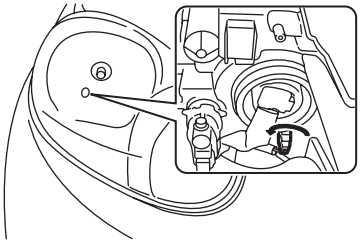
- バルブの交換は、エンジンルームやバルブが冷えた状態で行ってください。やけどをするおそれがあります。
- バルブ交換をするときは、軍手などを着用して作業してください。
- ステーなどの端で指や腕をケガしないように十分注意してください。

アドバイス

- 外した部品は確実に取り付けてください。水が入り故障の原因になるおそれがあります。
- バルブに油が付着したときは柔らかい布などでふき取ってください。また、素手でガラス部分に触れないでください。バルブの寿命が短くなったりバルブが破損するおそれがあります。
- ハロゲンヘッドランプのバルブは、バルブ内の圧力が高く、落としたりすると破損してガラスが飛び散ることがあります。取り扱いには十分注意してください。

車幅灯

①ソケットを反時計回りに回して引き抜き、バルブを交換します。

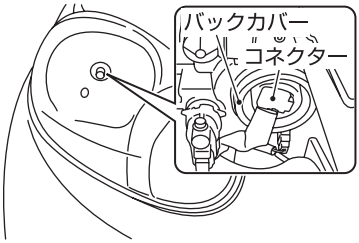


ZCE0411

②取り外したときと逆の手順で取り付けます。

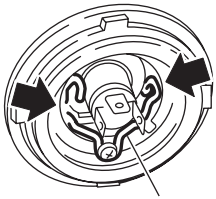
前照灯

①コネクターとバックカバーを外します。



ZCE0412

②リテーニングスプリングのロックを外し、バルブを交換します。



ESH0484Z

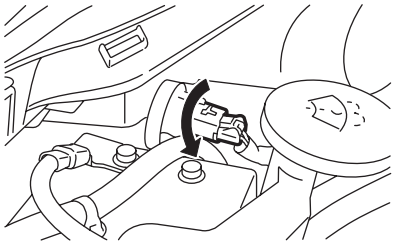
③取り外したときと逆の手順で取り付けます。

アドバイス

- リテーニングスプリングは必ず固定されたことを確認してください。
- バックカバーは確実にはめ込まれていることを確認してください。ヘッドランプ内に水が入るおそれがあります。

方向指示器 兼 非常点滅表示灯（前面）

①ソケットを反時計回りに回して引き抜き、バルブを交換します。

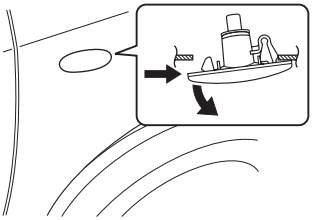


ZCE0413

②取り外したときと逆の手順で取り付けます。

方向指示器 兼 非常点滅表示灯（側面）

①レンズを車両前方又は車両後方のスライドする方向に押しながら車両外側に引き抜きます。

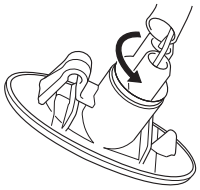


ESG0752Z

アドバイス

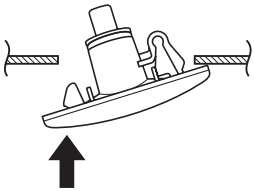
- 無理に力を加えないで下さい。破損するおそれがあります。

②ソケットを反時計回りに回して引き抜きます。
ソケットがフェンダー内に落ちないようにテープなどで車体に貼り付け、バルブを交換します。



ESG0753Z

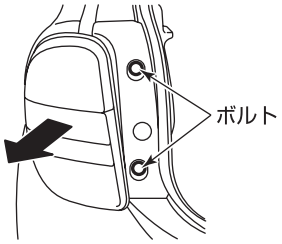
③レンズのクリップ側から差し込み、レンズを押し込んで取り付けます。



ESG0754Z

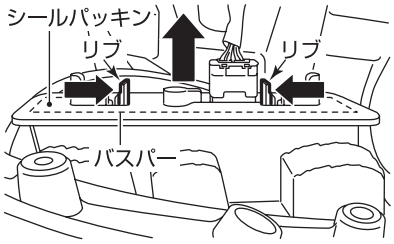
方向指示器 兼 非常点滅表示灯（後面）、制動灯／尾灯、後退灯

①バックドア開けます。
②ボルトを外してリヤコンビランプを手前に引いて外します。



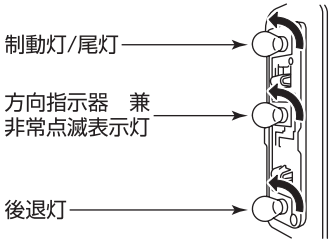
ZCE0417

③リブを内側に押しながらバスパーを外します。



ZCE0418

④交換したいバルブのソケットを反時計回りに回して引き抜き、バルブを交換します。



ZCE0419

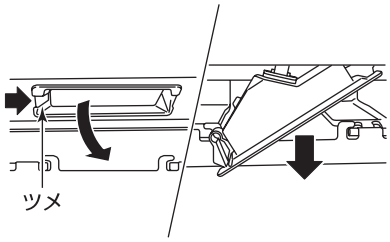
⑤取り外したときと逆の手順で取り付けます。

アドバイス

バスパーにはシールパッキンが取り付けられています。貼り付けが不十分な場合、水が入り故障の原因になるおそれがあります。粘着力などが心配な方は日産販売会社にご相談ください。

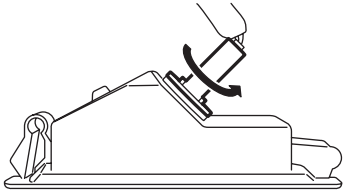
番号灯

①番号灯のレンズのツメを右側に押しながら下に引き抜きます。



ZCE0421

②ソケットを反時計回りに回して引き抜き、バルブを交換します。



ZCE0422

③取り外したときと逆の手順でソケットを取り付けます。

工具・ジャッキ・スペアタイヤについて

格納場所

⚠ 注意

- 工具、ジャッキ、スペアタイヤを使ったあとは、元の場所に格納してください。車内に放置すると思わぬ事故につながるおそれがあります。

知識

- 停止表示板（停止表示灯）、輪止めは標準で搭載されておりませんので必要に応じて準備してください。
- 工具の種類やジャッキ、発炎筒（P.190）などは、万一のときに困らないようにあらかじめ位置を確認しておいてください。

■工具、ジャッキ

2WD車

- 工具、ジャッキ、スペアタイヤは、ラゲッジルームに格納されています。



ZCE0429

e・4WD車

●工具、ジャッキ、パンク修理キットは、ラゲッジルームに格納されています。



ZCE0430

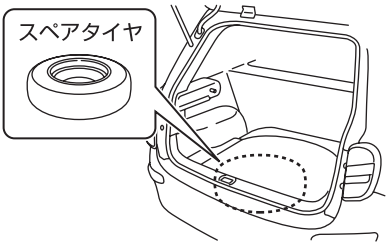
知識

タイヤパンク応急修理キット

- 修理剤ボトルには有効期限があります。期限が切れる前に日産販売会社でお買い求めください。
  修理キットの使いかたは、タイヤ応急修理のしかた…P.217をお読みください。
- タイヤパンク応急修理キットは、指定の格納場所に保管してください。

■スペアタイヤ（2WD車）

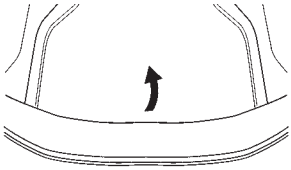
ラゲッジルームの下に格納されています。



ZCE0431

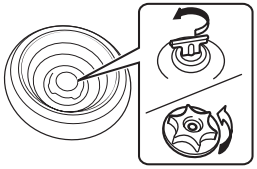
取り出しかた

①ラゲッジルームのボードを取り外します。



ESE1013Z

②車載工具を取り出し、クランプをゆるめてタイヤを取り出します。



ESH0367Z

●スペアタイヤを格納するときは、取り出したときと逆の手順で行ってください。

アドバイス

●スペアタイヤはクランプでしっかりと固定してください。ゆるんでいると、走行の妨げになります。

スペアタイヤについて（2WD車）

スペアタイヤは応急用タイヤを搭載してあります。
タイヤがパンクしたときに、応急用として一時的に使うタイヤです。

※e-4WD車にはタイヤ応急修理キットが付くため、スペアタイヤは付きません。
タイヤ応急修理のしかた（e・4WD車）…P.217をお読みください。

⚠ 注意

- スペアタイヤの空気圧はときどき点検してください。また、年に一度はタイヤエアゲージを使用してタイヤ空気圧が適正であるか点検してください。長期間放置すると空気圧が減り、万一のとき使用できないことがあります。
  スペアタイヤの空気圧は420kPa（4.2kg/cm^2）です。
- タイヤはゴム製品のため、徐々に劣化します。安全を確保するため、5～7年を目安に必ず点検を受けてください。点検については日産販売会社にご相談ください。
- スペアタイヤを取り付けたときは、タイヤ接地部のたわみを確認してください。たわみが大きいときは空気圧が不足しています。すみやかに空気圧を調整してください。
  空気圧が不足したまま走行すると、思わぬ事故につながるおそれがあります。
- 間違った使いかたをすると、思わぬ事故につながるおそれがありますので、次のことをお守りください。
  - スペアタイヤ及びホイールはこの車専用です。他車のスペアタイヤを使ったり、他車に使わないでください。
  - スペアタイヤに交換したときは、100km/h以下で走行してください。
  - スペアタイヤには、タイヤチェーンは取り付けられません。
    雪道、凍結路で前輪がパンクしたときは、スペアタイヤを前輪に使わず、後輪に付け、外した後輪を前輪に取り付けてください。
  - スペアタイヤに交換したときは、できるだけ早く標準タイヤに戻してください。

アドバイス

- スペアタイヤに交換すると、車高が少し低くなります。地面の突起物などを乗り越えるときは、車体が接触しないように注意してください。

ジャッキアップのしかた

⚠ 警告

- ジャッキアップしたときは絶対に車両の下に入らないでください。
  ジャッキが外れると、重大な傷害につながるおそれがあり非常に危険です。
- ジャッキアップ中は、エンジンを始動しないでください。車が発進し、重大な傷害につながるおそれがあります。

⚠ 注意

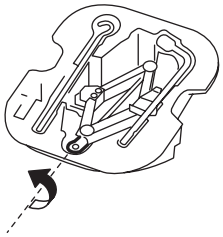
- ジャッキを使うときは、次のことを必ず守ってください。
  - ・ジャッキは必ず車載されたものを使い、他車のジャッキは使わないでください。また、車載されたジャッキは他車に使わないでください。
  - ・ジャッキはタイヤ交換又はタイヤチェーンの脱着以外には使わないでください。
  - ・平坦で硬いところに駐車して作業してください。
  - ・使用前にパーキングブレーキをかけ、セレクトレバーをPにしてください。
  - ・輪止めなどで車を固定してください。
  - ・ジャッキの上下に台やブロックなどを入れないでください。
  - ・人や荷物は必ず車から降ろしてください。

■ジャッキの取り出しかた

ラゲッジルームのボードを取り出します。

〈2WD車〉

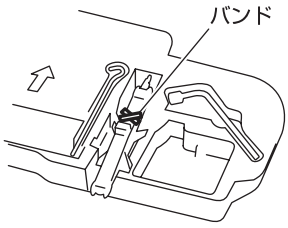
ジャッキをゆるめて取り出します。



ZCE0458

〈e・4WD車〉

バンドを外し、ジャッキを取り出します。



ZCE0459

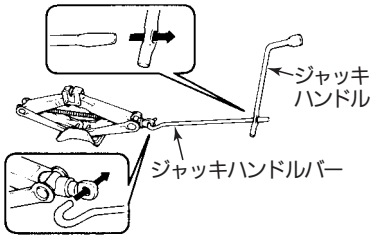
アドバイス

ジャッキを格納するときは、ドライバーなどで無理に締め付けないでください。ジャッキ取付部が変形するおそれがあります。

■ジャッキハンドルのセットのしかた

●ジャッキにジャッキハンドルバーとジャッキハンドルをセットします。

格納場所…P.206、207



TSA0795Z

⚠ 注意

ジャッキハンドルを回すときは、ジャッキハンドルバーをしっかり握って回してください。ジャッキハンドルバーが回転中に外れると、思わぬケガをするおそれがあります。

アドバイス

●ジャッキハンドルバーは、確実にジャッキハンドルの穴に差し込んでください。

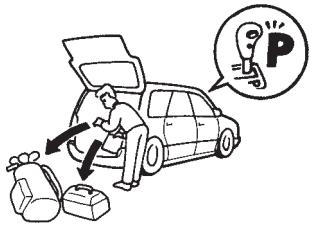
■ジャッキアップのしかた

交通の妨げにならず、安全に作業ができる地面（平坦な硬い場所）に停車し、人や荷物を車から降ろします。

⚠ 注意

●やわらかい地面の上では行わないでください。ジャッキが倒れ、事故につながるおそれがあります。

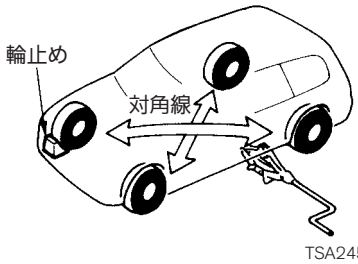
①パーキングブレーキをかけ、セレクトレバーをPにし、エンジンを止めます。



TSB0311Z

②ジャッキをかける位置と対角線の位置にあるタイヤに輪止めをします。

・輪止めは、前輪をジャッキアップするときは後輪の後ろ側、後輪をジャッキアップするときは前輪の前側に置きます。



TSA2453Z

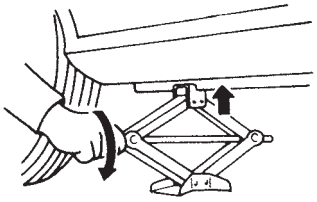
⚠ 注意

- やむを得ず傾斜地で作業する場合は、ジャッキをかける位置と対角線の位置にあるタイヤの下り側に輪止めをし、車が動き出さないようにしてください。

知識

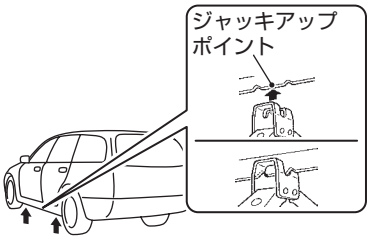
- 輪止めは標準で搭載されていませんので必要に応じて準備してください。なお、輪止めはタイヤを固定できる大きさの石、木片などで代用できます。

③ジャッキを手で回し、ジャッキの溝がジャッキアップポイントの中央に入るまで上げます。



TCA0172Z

ジャッキアップポイント

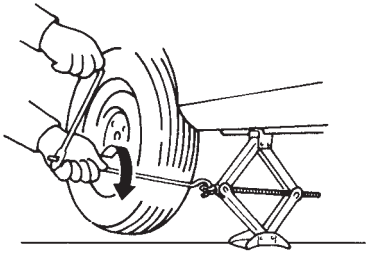


ZCE0191

アドバイス

- ジャッキアップポイント以外の所にはジャッキをかけないでください。車体が変形するおそれがあります。

④ジャッキハンドルを回して、タイヤと地面が少し離れるまで、ジャッキアップします。



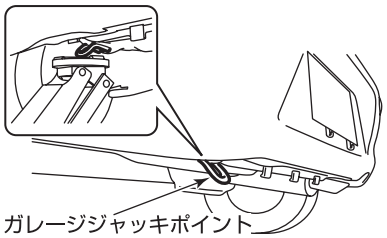
TCA0174Z

⚠ 注意

- ジャッキハンドルを回すときは、ジャッキハンドルバーを手でしっかり握って回してください。回転中に外れると、思わぬケガをするおそれがあります。

アドバイス

車両後方にガレージジャッキを使用する場合は、必ずガレージジャッキポイントにジャッキをかけてください。ガレージジャッキポイント以外にジャッキをかけて使用すると、車両が破損するおそれがあります。



ZCE0405

パンクしたときは

パンクしたときの応急処置として、スペアタイヤ付車はタイヤをスペアタイヤに交換します。タイヤパンク応急修理キット付車はパンクしたタイヤを応急修理してください。

タイヤ応急修理のしかた（e・4WD車）…P.217をお読みください。

タイヤ交換のしかた（2WD車）

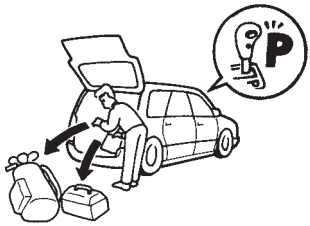
⚠ 注意

- タイヤ交換をするときは、軍手などを着用して作業してください。
  走行直後はホイールナットが熱いため、やけどやケガをするおそれがあります。

①交通の妨げにならず、安全に作業ができる地面（平坦な硬い場所）に停車します。

・人や荷物を降ろします。
・必要に応じて、非常点滅表示灯を点滅させ、停止表示板（又は停止表示灯）を置きます。
・工具、ジャッキやスペアタイヤを取り出します。

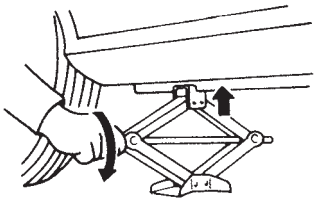
ジャッキアップのしかた…P.211
スペアタイヤの取り出しかた…P.208



TSB0311Z

② ジャッキをセットします。

・ジャッキを手で回し、ジャッキの溝がジャッキアップポイント（P.212）の中央に入るまで上げます。
・スペアタイヤをジャッキ近くの車体の下に置きます。

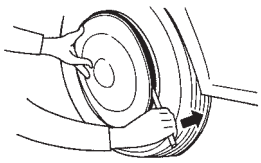


TCA0172Z

アドバイス

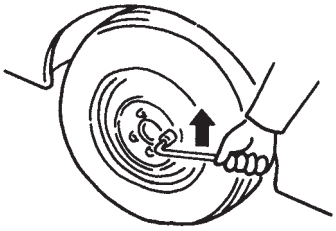
- スペアタイヤを置くときは、ラベル貼付側を上にしてください。

③フルホイールカバー付車は、工具に布などを当てて、ホイールカバーを傷つけないように外します。



TCC0070Z

④ホイールナットレンチで、全てのナットを反時計回りに約1回転ゆるめます。

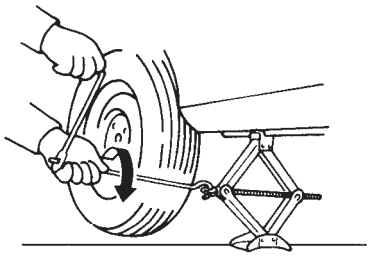


TCA0287Z

アドバイス

- タイヤを接地状態にして行います。

⑤ジャッキハンドルを回して、タイヤと地面が少し離れるまでジャッキアップします。

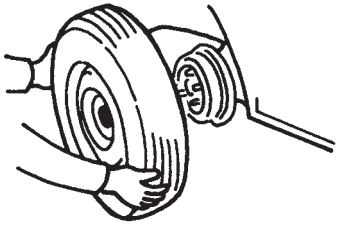


TCA0174Z

⚠ 注意

- ジャッキハンドルを回すときは、ジャッキハンドルバーを手でしっかり握って回してください。回転中に外れると、思わぬケガをするおそれがあります。

⑥ナットを外し、パンクしたタイヤを外して車体の下に置きます。



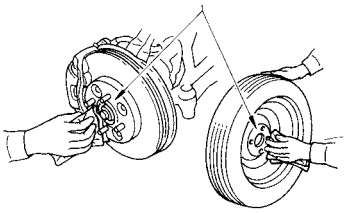
TCA0178Z

アドバイス

- タイヤを地面に置くときは、ホイール表面を上にして置いてください。

⑦ハブの取付面とホイール裏側の取付面を布でよくふき、スペアタイヤを取り付けます。

ホイールとハブの取付面

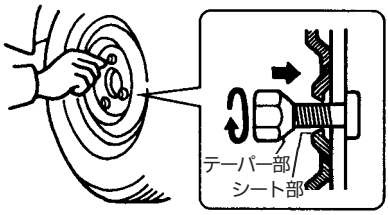


TCE0099Z

⚠ 注意

- 取付面が汚れていると、走行中にナットがゆるみタイヤが外れるおそれがあります。
- 応急用タイヤは、ラベル貼付側が外側になるように取り付けてください。逆に付けると他の部品と当たり、思わぬ故障につながるおそれがあります。

⑧ナットのテーパー部が、ホイール穴のシート部に軽く当たるくらいまで、時計回りに回して締め付けます。

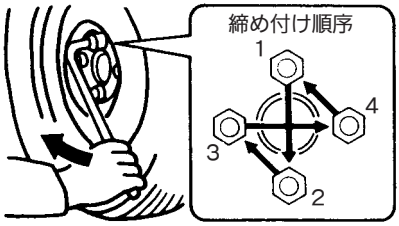


TSA2228Z

⚠ 警告

- ナットを取り付けるときは、ナットやボルトにオイルやグリースなどを塗らないでください。走行中にナットがゆるみ、タイヤが外れるおそれがあります。

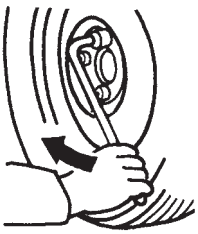
⑨ナットを、図の順序で2～3回に分けて締め付けます。



TSA2229Z

⑩ジャッキを下げます。
さらにナットを⑨の締め付け順序で十分に締め付けます。

- ホイールナット締め付けトルク
  108N・m（11kg・m）



TCA0181Z

⚠ 注意

- ジャッキを下げるときは、ジャッキハンドルとジャッキハンドルバーを両手でしっかり握って回してください。回転中に外れると、思わぬケガをするおそれがあります。

アドバイス

- ホイールナットレンチを足で踏んで回したり、パイプなどを使って必要以上に締め付けないでください。ボルトが折れるおそれがあります。

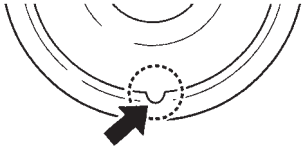
⑪パンクしたタイヤをラゲッジルームに、使用した工具やジャッキなどを室内の元の場所に格納します。

⚠ 注意

- タイヤを取り付けてしばらく走行したあと、ナットのゆるみや車体の振動などの異常がないか確認してください。

アドバイス

- 応急用タイヤには、ホイールカバーは取り付けられません。
- 応急用タイヤは、すぐに標準タイヤに戻してください。
- 標準タイヤにホイールカバーを取り付けるときは、エアバルブの位置を合わせてください。



TCA0480Z

タイヤ応急修理のしかた（e・4WD車）

タイヤトレッド部（接地面）に刺さった釘やネジなどによる軽度のパンクは、タイヤパンク応急修理キットで応急修理できます。
しかし本キットは応急修理を目的としているため、修理後はすみやかに日産販売会社又は専門の修理業者で点検、恒久修理を行ってください。

タイヤパンク応急修理キットの格納場所…P.207

次の場合、応急修理はできませんので、日産販売会社又はJAFなどに連絡してください。

- 修理剤の有効期限が切れている場合
- 約6mm以上の切り傷や刺し傷がある場合
- タイヤサイド部が損傷を受けた場合
- ほとんど空気の抜けた状態で走行した場合
- タイヤがリムの外側、又は内側へ完全に外れている場合
- リムが破損している場合
- タイヤが2本以上パンクしている場合

⚠ 注意

修理キットについて

- 応急修理キットは、搭載車両専用です。他の車には使用しないでください。
- 応急修理キットは自動車用タイヤの空気充填や空気圧チェック以外で使用しないでください。
- 応急修理キットはDC12V専用です。他の電源での使用はできません。
- 水やほこりを避けて使用してください。
- 分解、改造などは絶対にしないでください。
- コンプレッサーに衝撃を与えないでください。故障の原因となります。
- お子さまが誤って手を触れないように注意してください。

修理剤について

- 飲むと健康に害があります。万一誤って飲んだ場合は、できるだけたくさんの水を飲み、ただちに医師の診療を受けてください。
- 万一目や皮膚に付着した場合には、水でよく洗い流してください。
  それでも異常を感じたときは、医師の診療を受けてください。

■応急修理のしかた

アドバイス

- タイヤに釘やネジが刺さっている場合は、抜かずにそのまま修理してください。

①修理剤ボトルとコンプレッサーを取り出し、修理剤ボトルをよく振ります。

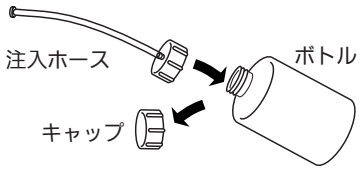


ZCE0228

アドバイス

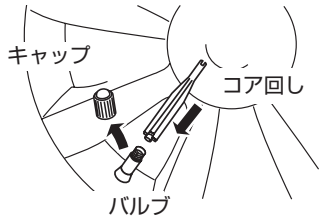
- 修理剤ボトルは注入ホースをねじ込む前によく振ってください。注入ホースをねじ込んだあとに修理剤ボトルを振ると、修理剤が飛び散るおそれがあります。
- 修理剤は衣服などに付着すると取れなくなるおそれがありますので注意してください。
- 寒冷時には修理剤の粘度が高くなり、注入作業がしにくくなります。その場合は、車内などで温めると注入作業がしやすくなります。

②修理剤ボトルのキャップを外し、内ぶたを付けたまま注入ホースをねじ込みます。
（注入ホースをねじ込むと内ぶたが破れます。）



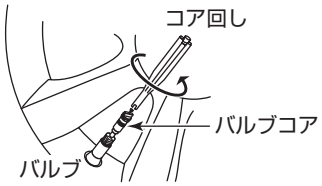
ESC0901Z

③パンクしたタイヤのバルブからキャップを外します。
ビニール袋に入っているコア回しの後ろでバルブ内のバルブコアを押し、タイヤの空気を完全に抜きます。



ZCE0222

④コア回しでバルブコアを回し、取り外します。



ZCE0223

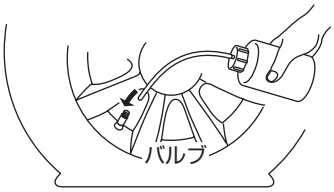
⚠ 注意

- バルブコアは慎重に取り外してください。外すときタイヤに空気が残っていると、コアが飛び出すおそれがあります。

アドバイス

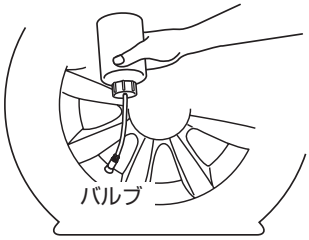
- バルブコアは汚れないようにきれいに保管してください。

⑤注入ホースの栓を外し、バルブに差し込みます。



ZCE0224

⑥修理剤ボトルを逆さまにして持ち、修理剤が全てタイヤ内に注入できるまで何回も圧迫します。
注入し終わったら、注入ホースをバルブから引き抜き、コア回しを使ってバルブコアをバルブにしっかりとねじ込みます。



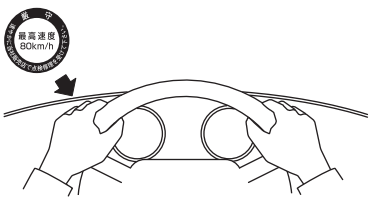
ZCE0225

⑦パンク応急修理剤注入済みシールをホイールの平坦なところに貼ります。

知識

- 空になった修理剤ボトルは、タイヤ交換又は恒久修理のときに修理剤の回収に使いますので、捨てずに日産販売会社又は修理業者までお持ちください。

⑧速度制限シールを運転者のよく見えるところに貼ります。



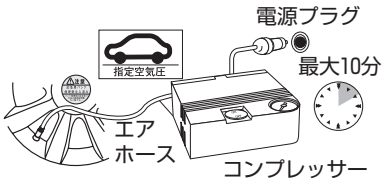
ZCE0226

⚠ 注意

- ハンドルのセンターパッド部には速度制限シールを貼らないでください。SRSエアバッグが正常に作動しなくなり、重大な傷害につながるおそれがあります。
  また、警告灯やスピードメーターが見えなくなる位置にも貼らないでください。

⑨コンプレッサーに格納されているホースと電源プラグを取り出します。
コンプレッサーのホースの口金をタイヤバルブにしっかりとねじ込み、電源プラグを車内の電源ソケットに差し込みます。
キースイッチ（電源ポジション）をAccにしてコンプレッサーのスイッチを入れ、タイヤを指定空気圧まで昇圧させます。

※タイヤの空気圧は運転席ドア開口部に表示、及び巻末のサービスデータに記載してあります。



ZCE0227

アドバイス

- コンプレッサーは長時間使用すると故障につながるおそれがありますので、10分以上連続して作動させないでください。タイヤ空気圧を昇圧できない場合は修理できません。

10分以内に指定の空気圧まで昇圧できない場合

- 10分以内に指定の空気圧まで昇圧できない場合は、タイヤがひどい損傷を受けているおそれがあります。
  この場合は、本修理キットで応急修理することができません。日産販売会社又はJAFなどに連絡してください。
  JAFの営業所一覧…メンテナンスノート「サービス網について」をお読みください。

⑩指定圧まで昇圧できたら、ただちに走行を始め、10分間又は5km程度走行してください。80km/h以下の速度で注意深く運転してください。
空気を入れすぎた場合は、ホースの口金を緩めて空気を抜いてください。

⚠ 注意

- 空気を入れたあとは、ホースの口金が熱くなることがあります。やけどしないように注意してください。

⑪コンプレッサーに付属している空気圧計でタイヤ空気圧をチェックしてください。
指定空気圧より低下していたら、再度指定空気圧まで昇圧し、⑨の作業から繰り返してください。
タイヤ空気圧を空気圧計でチェックするときは、コンプレッサーのスイッチをOFFにしてから確認してください。

⚠ 注意

- 空気圧が130kPa以下に低下したり、⑨、⑩の作業を繰り返しても空気圧が低下したりする場合は、本修理キットによる応急修理はできません。運転を中止して日産販売会社又はJAFなどのロードサービスに連絡してください。
  JAFの営業所一覧…メンテナンスノート「サービス網について」をお読みください。

⑫空気圧が低下していなければ、応急修理は完了です。すみやかに日産販売会社又は専門の修理業者まで慎重に運転してください。

アドバイス

- 応急修理後の恒久修理の際、パンク穴を発見できないために恒久修理できないことがあります。そのまま走行を続ける場合は、こまめに空気圧をチェックしてください。頻繁に空気圧の低下がみられるときは、日産販売会社又は修理業者で点検を受けてください。

知識

- 修理剤を使用したタイヤは、新しいタイヤに交換されることをおすすめします。修理・再使用される場合は、専門の修理業者と相談してください。
- ホイールは付着した修理剤をふき取れば再使用できますが、バルブは新しいものと取り替えてください。
- 修理剤は再使用できません。使用後は新しい修理剤をお求めください。
  詳しくは日産販売会社にご相談ください。

事故がおきたときは

あわてずに次の処置をしてください。

1 続発事故の防止
他の交通の妨げにならないような安全な場所に車を移動させ、エンジンを止めます。

2 負傷者の救護
負傷者がいる場合は、医師・救急車が到着するまでの間、可能な応急手当を行います。

3 警察への届け出
事故が発生した場所、状況、負傷者や負傷の程度などを連絡します。

4 相手方の確認とメモ
相手方の氏名、住所、電話番号などを確認してメモします。
同時に事故状況もメモしておいてください。

5 販売会社と保険会社への連絡
ご購入された販売会社と加入の保険会社へ連絡をします。

サービスデータ

■点検・整備について

メンテナンスノートに、点検・整備及び保証の内容について記載してあります。ご使用前に必ずお読みください。

- 点検・整備の実施、記録、保存は法律で義務づけられています。
- 点検や清掃に使用した工具や布などを、エンジンルーム内に置き忘れないようにしてください。故障や車両火災につながるおそれがあります。

■点検値

項目		点検値	
ウオーターポンプ・オルタネーター・エアコンコンプレッサーベルト	たわみ量 約98.1N（約10kg）で押したとき	2WD	5～11mm
ジェネレーター・ウオーターポンプ・オルタネーター・エアコンコンプレッサーベルト		e・4WD	調整不要※
ブレーキペダル	遊び	2～9mm	
	床板とのすき間 約490N（約50kg）で踏んだとき	80mm以上	
パーキングブレーキ	引きしろ 約196N（約20kg）で引いたとき	2WD	9～10ノッチ
		e・4WD	12～13ノッチ

※e・4WD車は、ベルトオートテンショナー（自動張力調整機構）を採用しており、ベルト張力調整は不要です。詳しくは、日産販売会社にご相談ください。

■交換油脂類

油脂類の交換は、下記の指定油脂（規格品）を規定量でご使用ください。
また、交換時期についてはメンテナンスノートをお読みください。
なお、詳しくは日産販売会社にご相談ください。

項　目	適　用	規定量（ℓ）※		指定油脂
		オイルのみ交換	オイルとオイルフィルター交換	
エンジンオイル	HR12DE	2.8	3.0	日産純正SMストロングセーブ・X（API：SM、SAE：0W−20）

※規定量はドレーンプラグからオイルを抜いた場合の量で、エンジンの内部に残ったオイル量を差し引いた目安の量です。よって、レベルゲージにより確認を行ってください。

〈指定エンジンオイルについて〉

API 規格又は ILSAC 規格に適合した指定油脂をお使いください。
なお、規格適合油には右記マークが表示されています。
日産純正銘柄のご使用をおすすめします。
指定油脂の範囲で、外気温に適した粘度（SAE 規格）のものをご使用ください。
（右表参照）
交換時期についてはメンテナンスノートをお読みください。
詳しくは日産販売会社にご相談ください。

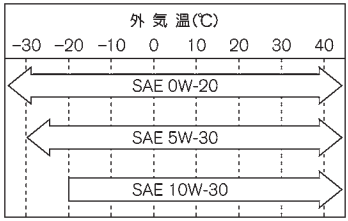


APIマーク



ILSACマーク

TCB0064Z



ECD0023Z

項　目	適　用	規定量（ℓ）※1	指定油脂（規格）
CVTフルード	全　車	6.9	日産純正CVTフルードNS-2 ※2
リヤファイナルドライブオイル	e・4WD	1.0	日産純正マチックフルードD
ブレーキフルード	全　車	−	日産純正ブレーキフルード No.2500（DOT3）
冷却水	2WD	5.8　※3	日産純正スーパーロングライフクーラント（エンジンクーラント）
	e・4WD	6.0　※3	
ウオッシャー液	全　車	2.5	日産純正ウインドウオッシャー液 ●外気温に応じて濃度を調節してください。

※1：規定量は目安です。点検、交換など詳しくは、日産販売会社にご相談ください。
※2：CVTフルードは、専用のCVTフルードNS-2を必ずご使用ください。それ以外のフルードを使用すると、CVTが破損するおそれがあります。
※3：リザーバータンクのMAXレベル容量（0.7ℓ）を含みます。

■電球（バルブ）の容量

電球（バルブ）		容量（V−W）	バルブタイプ
前照灯（ヘッドランプ）		12−60／55	H4
車幅灯		12−5	W5W
番号灯		12−5	W5W
制動灯／尾灯		12−21／5	P21／5W
後退灯		12−21	P21W
方向指示器 兼 非常点滅表示灯	前面、後面	12−21（アンバー）	PY21W
	側面	12−5（アンバー）	WY5W

■タイヤ・ロードホイールサイズ

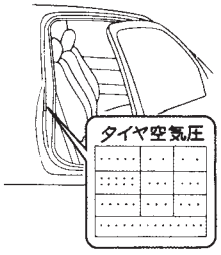
タイヤサイズ	ロードホイールサイズ		
	リムサイズ	P.C.D.	インセット
165/70R14	14×5-½J	100mm（4穴）	45mm

■タイヤ空気圧　　kPa（kg/cm²）

タイヤサイズ		空気圧	
		前輪	後輪
165/70R14	2WD	220（2.2）	220（2.2）
	e・4WD	220（2.2）	220（2.2）
T105/70D14　※		420（4.2）	420（4.2）

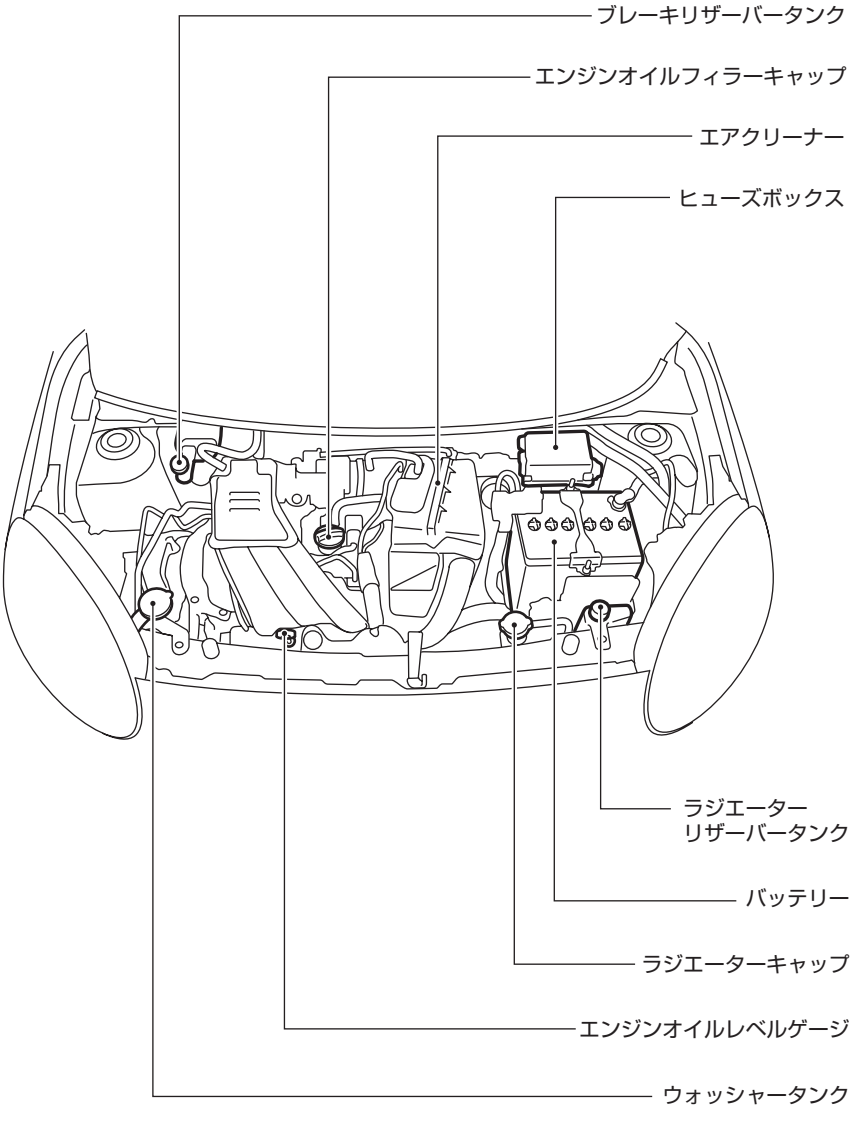
タイヤの空気圧は運転席ドアの開口部に表示してありますので、確認してください。

※応急用タイヤです。



TCB0059Z

■エンジンルーム内配置図



ZTI0033

■五十音さくいん

※太字は、万一のときや困ったときについての項目です。

ア

アームレスト ……53
ISO FIX対応チャイルドシート固定専用
アンカーについて ……69
アイドリングストップ ……148
アイドリングストップ警告ブザー ……123
アイドリングストップOFFスイッチ ……150
アイドリングストップ表示灯 ……106
アウターミラー（ドアミラー） ……56
アラーム（インテリジェントキー） ……118
アラーム（警報装置） ……122
アンチロックブレーキシステム→エ：ABS
アンテナ ……164

イ

EPS（電動パワーステアリング）
警告灯 ……113
イモビライザー→エンジンイモビライザー
e・4WD ……146
インストアッパーボックス ……169
インテリジェントキー ……29
インテリジェントキー電池切れ
表示 ……100
インテリジェントキー持ち出し
警告 ……100
エンジンイモビライザー
（盗難防止装置） ……37
キー ……26
作動範囲（エンジン始動） ……35
作動範囲（施錠、解錠） ……33
電池の交換 ……32
ドアの施錠・解錠 ……39
メカニカルキー機能 ……36
リモートコントロール
エントリー機能 ……35
インテリジェントキー
［警報が鳴ったとき］ ……118
インナーミラー（ルームミラー） ……58

ウ

ウインカー →ホ：方向指示器
ウインドーガラス
（パワーウインドー） ……46
ウォーニング（警告灯） ……107
ウオッシャー
ウオッシャー液（規定量） ……227
ウオッシャー液の補給 ……184
寒冷時の取り扱い ……176
スイッチ ……124
動けなくなったときは ……191
運転のしかた ……131

エ

エアコン
エアコンについて ……154
オゾンセーフフルオートエアコン ……159
オゾンセーフマニュアルエアコン ……157
エアバッグ
SRSエアバッグ ……70
SRSエアバッグ警告灯 ……114
ABS
ABS ……151
ABS警告灯 ……112
LLC（冷却水）
寒冷時の取り扱い ……176
タンク容量、濃度 ……227
エンジンイモビライザー（盗難防止装置）
エンジンイモビライザー ……37
表示灯（セキュリティー
インジケーター） ……106
エンジンオイル
寒冷時の取り扱い ……176
規定量 ……226
エンジン始動操作表示 ……99
エンジン始動操作表示灯 ……106
エンジンのかけかた
インテリジェントキー付車 ……134
リモートコントロールエントリー
システム付車 ……131
エンジンフード ……44
エンジンルームから蒸気が出ているとき
……198
エンジンルーム内配置図 ……229

エンストして始動ができなくなったとき ……191

オ

オイル ……226
応急用タイヤ→スペアタイヤ
オートエアコン ……159
オートマチック車の運転のしかた ……142
オートライトシステム ……125
オートロック機能 ……33
オーバーヒートしたときは ……198
オゾンセーフフルオートエアコン ……159
オゾンセーフマニュアルエアコン ……157
オドメーター
　単針式メーター ……78
　2針式メーター ……82

カ

外気温度表示 ……86
外装のお手入れ ……181
カギ ……26
ガソリン（使用燃料、燃料補給口、タンク容量） ……48
カップホルダー ……168
ガラスのお手入れ（バックドアガラス、フロントガラス） ……183
寒冷時の取り扱い ……176
寒冷地用ワイパーブレードの装着 ……177

キ

キー ……26
KEY警告灯 ……116
キー抜き忘れ警報 ……122
キー連動室内照明システム ……167
キックダウン ……19

ク

空気圧（タイヤ） ……228
くもり取り
　デフロスター ……162
　リヤウインドーデフォッガースイッチ ……130
クラクション（ホーンスイッチ） ……130
クリアランスランプ→シ：車幅灯
クリープ現象 ……19
車のお手入れ ……181
グローブボックス ……169

ケ

警告灯 ……107
警報装置 ……122
警報ブザー音別一覧表（インテリジェントキー） ……121
けん引するときは ……192

コ

工具（格納場所） ……206
高水温警告灯 ……114
後席シート ……54
航続可能距離 ……80
後退灯
　電球（バルブ）の交換 ……201
　電球（バルブ）の容量 ……228
故障警告灯(MIL) ……109
故障したときは ……191

サ

サービスデータ ……225
サイドミラー（ドアミラー） ……56
サンバイザー ……166

シ

シート
　お手入れ ……183
　後席シート ……54
　前席シート ……52
　チャイルドシート ……65
シートベルト
　シートベルト警告灯 ……112
　シートベルトの着用のしかた ……59
　シートベルト非着用警報（シートベルトリマインダー） ……98
　前席ロードリミッター付プリテンショナーシートベルト ……64
CVT（セレクトレバー） ……139
事故がおきたときは ……223

室内照明 ……166
シフトロック解除ボタン ……141
シフトロックシステム ……20
車載工具 ……206
ジャッキ
格納場所 ……206
ジャッキアップのしかた ……210
車幅灯
電球（バルブ）の交換 ……201
電球（バルブ）の容量 ……228
車両情報ディスプレイ ……83
充電警告灯 ……109

ス

水温計がオーバーヒートの範囲を示したとき ……198
スイッチの使いかた ……124
ステアリング（ハンドル） ……51
ステアリングロック未解除表示 ……99
スピードメーター ……78
スペアタイヤ
格納場所 ……208
サイズ、空気圧 ……228
スペアタイヤについて ……209
スポーツモードスイッチ ……140
スモールランプ→シ：車幅灯
スライド（シート前後位置調節） ……52

セ

制動灯
電球（バルブ）の交換 ……201
電球（バルブ）の容量 ……228
セキュリティーインジケーター ……106
セレクトレバー
スポーツモードスイッチ ……140
セレクトレバーの使いかた ……139
セレクトレバーをPから動かせないとき ……141
洗車のしかた ……181
前照灯→ヘッドランプ
前席・後席ドア ……38
前席シート ……52
前席ロードリミッター付プリテンショナーシートベルト ……64

ソ

走行時間表示、走行距離表示 ……86
走行するとブザーが鳴る
シートベルト非着用警報 ……123
パーキングブレーキ戻し忘れ警報 ……123
走行中にブレーキを踏むと金属的な摩擦音がする（ブレーキパッド摩耗警報） ……122
走行中にブレーキを踏んだとき、ペダルが振動する（ABS） ……151
速度計（スピードメーター） ……78

タ

ターンシグナル→ホ：方向指示器
タイヤ
空気圧 ……228
空気圧の点検 ……186
スペアタイヤ（応急用タイヤ） ……213
タイヤチェーンについて ……180
タイヤの位置交換（ローテーション） ……185
タイヤ・ロードホイールサイズ ……228
タイヤ・ロードホイールを交換するとき ……187
タイヤアングルインジケーター ……94
タイヤ交換のしかた（2WD車）（パンクしたとき） ……213
タイヤ応急修理のしかた（e・4WD車） ……217
タコメーター ……83

チ

チャージランプ（充電警告灯） ……109
チャイルドシート
各着席位置別チャイルドシート適合表 ……67
新保安基準適合マークについて ……65
チャイルドシートについて ……65
ISO FIX対応チャイルドシート固定専用アンカーについて ……69
チャイルドセーフティドアロック ……40

チルトステアリング ……51

テ

低水温表示灯 ……105
テールランプ→ヒ：尾灯
デフロスター
　オゾンセーフフルオートエアコン ‥162
　オゾンセーフマニュアルエアコン ‥158
電球（バルブ）の容量 ……228
電球（バルブ）を交換するときは ‥‥201
点検・整備について ……225
電源ソケット ……170
電源ポジションOFF忘れ警告 ……102
電池の交換
　インテリジェントキー ……32
　リモートコントロールエントリー
　システム ……27
電動格納式ドアミラー ……56

ト

ドア、バックドア開き警告 ……96
ドア
　前席・後席ドア ……38
　バックドア ……40
ドアミラー ……56
ドアロックスイッチ ……39
ドアを室内から開けられないとき（チャイルドセーフティドアロック） ‥40
凍結注意（アラーム） ……87
盗難防止装置 ……37
時計 ……81
ドライブコンピューター表示 ……85
トリップメーター
　単針式メーター ……79
　2針式メーター ……83

ナ

内装のお手入れ ……183
ナンバー灯→ハ：番号灯

ネ

熱線リヤウインドー ……130
燃費表示機能 ……80
燃料
　燃料 ……48
　燃料計 ……81
　燃料残量警告 ……97
　燃料残量警告灯（表示） ……111
　燃料タンク容量 ……48
　燃料補給口 ……48

ハ

パーキング（駐車）ブレーキ ……138
パーキングブレーキ戻し忘れ警告 ‥‥110
パーキングブレーキ戻し忘れ警報 ‥‥123
ハイマウントストップランプ
　電球（バルブ）の容量 ……228
ハザード→ヒ：非常点滅表示灯
挟み込み防止機構
（パワーウインドー） ……47
発炎筒の使いかた ……190
バックドア ……40
バックミラー（ルームミラー） ……58
バックランプ→コ：後退灯
バッテリーがあがったときは ……196
バッテリーセーバー
　室内照明 ……166
　ヘッドランプ ……124
パッド摩耗警報 ……122
バニティミラー ……166
バルブを交換するときは ……201
パワーウインドー ……46
パワーウインドー［正常に作動しないとき］ ……47
パンクしたときは
　2WD車 ……213
　e・4WD車 ……217
番号灯
　電球（バルブ）の交換 ……201
　電球（バルブ）の容量 ……228
半ドア警告灯 ……111
ハンドル（ステアリング） ……51

ヒ

ヒーター付ドアミラー ……58

非常点滅表示灯
スイッチ ……127
電球（バルブ）の交換 ……201
電球（バルブ）の容量 ……228
尾灯（テールランプ）
電球（バルブ）の交換 ……201
電球（バルブ）の容量 ……228
ヒューズを点検・交換するときは ……199
表示灯 ……103

フ

ブースターケーブルのつなぎかた ……196
フード（エンジンフード） …… 44
ブザー
インテリジェントキー関連 ……118
シートベルト非着用警報 ……123
パーキングブレーキ戻し忘れ警報 ‥123
フューエルフィラーリッド
（燃料補給口） …… 48
フューエルメーター（燃料計）
単針式メーター …… 81
2針式メーター …… 84
フルオートエアコン ……159
ブレーキ警告灯 ……110
ブレーキパッド摩耗警報 ……122
ブレーキペダルを踏むと音がする …… 23
ブレーキランプ→セ：制動灯
フレンドリーメッセージ …… 84
フロアカーペット ……172
フロントシート …… 52

ヘ

ヘッドランプ
オートライトシステム ……125
電球（バルブ）の交換 ……201
電球（バルブ）の容量 ……228
ヘッドランプ上向き表示灯 ……105
ヘッドランプ消し忘れ警報 ……122
ヘッドランプレベライザー
スイッチ ……127
ライトスイッチ ……124
ヘッドレスト
後席シート …… 54
前席シート …… 52

ホ

ホイールサイズ ……228
ホイールナットレンチ ……206
防眩式ルームミラー …… 58
方向指示器
スイッチ ……126
電球（バルブ）の交換 ……201
電球（バルブ）の容量 ……228
方向指示表示灯 …… 105
防犯装置
エンジンイモビライザー
（盗難防止装置） …… 37
セキュリティーインジケーター ……106
ホーンスイッチ ……130
ポジションインジケーター ……105
ポジションランプ→シ：車幅灯
ボンネット（エンジンフード） …… 44

マ

マスターウォーニング ……117
マニュアルエアコン ……157

ミ

ミラー
ドアミラー …… 56
バニティミラー ……166
ルームミラー …… 58

メ

メーター
単針式メーター …… 78
2針式メーター …… 82
メンテナンスデータ
（サービスデータ） ……225

ユ

油圧警告灯 ……109
雪道を走行するとき ……178

ヨ

4WD警告灯 ……115

ラ

ライト消し忘れ警告 ……98
ライトスイッチ ……124
ライト類が点灯しないとき（バルブの交換） ……201
ランプ（室内照明）
　ルームランプ ……166
ランプのレンズ内面がくもる ……23

リ

リクエストスイッチ
　ドア ……39
　バックドア ……41
リクライニング（背もたれの角度調節） ……52
リバースブザー ……122
リフター（シートの上下調節） ……52
リモコン
　リモートコントロールエントリーシステム付車 ……27
　インテリジェントキー付車 ……35
リモートコントロールエントリーシステム ……27
リヤウインドーデフォッガースイッチ（リヤガラスのくもり取り） ……130
リヤコンビランプ→ヒ：尾灯
リヤシート ……54
リヤパーセルシェルフ ……171

ル

ルームミラー ……58
ルームランプ（室内照明） ……166

レ

冷却水
　寒冷時の取り扱い ……176
　冷却水（規定量） ……227
レバー（セレクトレバー） ……139

ロ

ロードホイールサイズ ……228
ロードホイールを交換するとき ……187
ロードリミッター付プリテンショナーシートベルト ……64
路上で故障したときは ……191

ワ

ワイパー
　寒冷時の取り扱い ……177
　スイッチ ……128
ワックスをかけるとき ……182

■アルファベットさくいん

A

ABS（アンチロックブレーキシステム）……151
ABS警告灯……112
A/C（エアコン）……154

C

CVT（セレクトレバー）……139

E

ELR（緊急固定）付3点式シートベルト……62
EPS（電動パワーステアリング）警告灯……113
ETC……別冊
e・4WD……146

I

INT（ワイパー）……128

K

KEY警告灯……116

M

MIL（故障）警告灯……109
MIST（ワイパー）……128

O

ODOメーター
単針式メーター……78
2針式メーター……82

S

SRSエアバッグ……70
SRSエアバッグ警告灯……114
SPORT表示灯……105
SPORTモードスイッチ……140

T

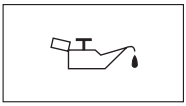
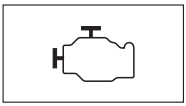
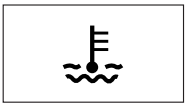
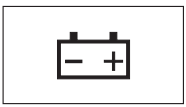
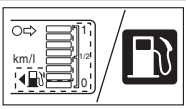
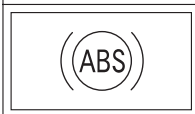
TRIP（トリップメーター）
単針式メーター……79
2針式メーター……83

W

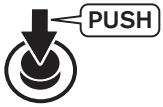
W数（電球の容量）……228

■警告灯・警告表示さくいん

警告灯又は警告表示が出たら、すみやかに適切な処置をしてください。
下記は警告灯及び警告表示のみ記載しています。
その他の表示については表示灯（P.103）、車両情報ディスプレイ（P.83）をお読みください。

メーター内警告灯			
	油圧警告灯 P.109		EPS（電動パワーステアリング）警告灯 P.113
	故障警告灯（MIL） P.109		高水温警告灯（赤色表示） P.114
	充電警告灯 P.109		SRSエアバッグ警告灯 P.114
	ブレーキ警告灯 P.110		4WD警告灯 P.115
	半ドア警告灯 P.111		KEY警告灯 P.116
	燃料残量警告灯（表示） P.111		P戻し忘れ警告灯 P.116
	シートベルト警告灯 P.112		マスターウォーニング P.117
	ABS警告灯 P.112		

メーター内車両情報ディスプレイ

インテリジェントキー持ち出し警告 P.96、100  	シートベルトリマインダー P.98  シートベルトを してください
ドア、バックドア開き警告 P.96  	ライト消し忘れ警告 P.98  ライト消灯 してください
パーキングブレーキ戻し忘れ警告 P.97 パーキング ブレーキを 解除してください	P戻し忘れ警告 P.101 
燃料残量警告 P.97  	電源ポジションOFF忘れ警告 P.102 

日産車の環境保全への取組みを詳細に紹介した「車種別環境情報」をインターネットでご覧いただけます。

（http://www.nissan.co.jp/INFO/E_NOTE/）

日産自動車へのご相談は下記にお願いいたします。

お客さま相談室

0120-315-232

受付時間：**9:00～17:00**

お問い合わせ・ご相談内容につきましては、お客さま対応や品質向上のために記録し活用させていただいております。
なお、内容によっては、当社の販売会社等から回答させていただくことが適切と判断した場合には、必要な範囲で情報を開示し、当該販売会社等からお客さまにご連絡をとらせていただく場合もございますので、あらかじめご了承ください。
当社における個人情報の取り扱いの詳細については、日産自動車ホームページ（http://www.nissan.co.jp）にて掲載しています。

日産自動車株式会社

〒220-8686 神奈川県横浜市西区高島一丁目1番1号